

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号 (JL 006 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV	
インドネシア	PCインストラクター			1年	26 / 3	日系/短期
				ヶ月	26 / 4	
				27 / 1	年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会省					
	2) 配属先名 (日本語) パレンバン身体障害者社会リハビリテーションセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スマトラ州パレンバン市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北西 方向 500 Km 主要都市(パレンバン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 身体障害者に対し、電気・電子機器、裁縫、PC、混合農業、工芸品、美容、金属加工、オートバイのモーター修理等の職業訓練を行っている。全寮制で、訓練期間は2年間。職業訓練プログラムの他に、音楽や理学療法プログラムの実施されている。10年以上前に電気・電子機器分野及び美容分野でJVを受け入れた経験がある。最大入所者数は120人(現在の入所者数は110人)。年間予算は約8,000万円(社会省予算)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同施設では約15人の利用者がコンピューターの職業訓練を受けており、PC技術は障害者の自立のための重要なプログラムとなっている。施設利用者の技術向上のためには、PCインストラクターの技術向上が必須となっているが、多様化するニーズに応えるためのPCインストラクターの技術は十分とは言えない。このため、同施設では今回、PCインストラクター及び施設利用者の技術向上に貢献できる人材を求めて、JVの派遣を要請することになった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同施設のPCインストラクター及び施設利用者に対し、Photoshop、Corral Draw、写真編集、Movie maker、ソフト等を指導する。 ・施設利用者のPC基礎技術(ワード、エクセル、パワーポイント、アクセス、インターネット等)の定着化を図る。 ・同僚とともに、施設利用者に対する訓練内容及びカリキュラムの改善に取り組む。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(IBM)、ノートPC(Sony)、プリンター、LCD等。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性(大卒、30代) 活動対象者:身体障害者(年齢:18歳~30歳、男性10名、女性5名)			5) 活動使用言語 (インドネシア語)		
				6) 生活使用言語 (インドネシア語)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 () () 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号 (JL 024 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
ラオス	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 から
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業商業省				
	2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン県産業商業局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルアンパバン県ルアンパバン郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北 方向 400 Km 主要都市(ルアンパバン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ルアンパバン県内の産業振興を統括する組織で、中小企業や商店の登記に関わる行政手続き、県の特産品フェア、中小企業の手工芸品や工業製品のマーケティングコンサルタントを主に実施している。国内貿易登録課、手工業管理課、商工業監査課、輸出入管理課、製品販売促進課、計画課などの8部門から構成されている。職員数は約40名。給与を除く年間予算は約300万円。隊員は計画課の所属となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルアンパバン県は、寺院が立ち並ぶ県都のルアンパバン郡中心部が1995年にユネスコ世界遺産に指定されて以来、観光業の開発が急速に進んでいる。観光物産品の開発・販売も個人商店や中小企業といった民間業者が中心となり発展している。配属先は、県の産業振興と特産品開発を支援する行政機関として、情報のグローバル化に沿って、行政手続管理や特産品のPRにIT技術を活用したいと考えているが、WEBサイトの立ち上げ・運用管理を実施できるスタッフがいなかったため、ボランティアによる協力が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 行政手続き及び産業振興PRを目的としたWEBサイトの立ち上げを支援する。 2. パワーポイント作成方法と、プレゼン手法の要点について、助言する。 3. 県の特産品の指標データに関わるエクセル使用方法について助言する。 4. スタッフのPC操作能力の向上全般にあたって助言する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、PC(windows7、メニューは英語)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 計画課 カウンターパート1名(学士、勤続5年、課長補佐、男性、20代) 職員10名(学士、職員となって2~5年、男女、30代、いずれもIT・WEB知識はない)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 024 - 14- A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ラオス	PCインストラクター			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 日
				/	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府				
	2) 配属先名 (日本語) UXOラオス				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 不発弾(UXO)による住民被害の減少と安全な土地の提供を目的として、1996年に設立された政府機関。首都にある本部とサバナケット県やシェンクワン県など9県にある地方支部からなる。国連機関や援助ドナー国からの支援を得つつ、不発弾の調査・除去をする活動と、被害を減少させるための広報・啓発活動を実施している。職員数は約1,200名。年間予算は約7億5千万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ラオス国内には、現在も8千万発以上の不発弾が除去されずに残されており、住民の安全を守りかつ社会経済開発を進める上で大きな阻害要因となっている。このため早急な不発弾の有無の調査とその除去処理が必要であり、ラオス政府は約1,200名のスタッフからなるUXOラオスを立ち上げ、不発弾除去業務を実施している。UXOラオスでは、取扱業務量の増大に伴い約100台のPCが各支部に設置されたが、PCを操作出来るスタッフは依然として限られている。IT機器の操作スキルの向上に向けた訓練をスタッフに実施し、業務の効率化を図るために、JICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.組織内の事務連絡をEメールで実施し、ワード・エクセルが操作できるよう、スタッフの能力向上を支援する。 2.スタッフのPC基本操作習得を通じて、作業日報や報告書などの業務文書の電子化を進め、組織の情報処理・管理能力向上を支援する。 3.地方9支部におけるPC操作スキルアップのワークショップ開催に協力すると共に、スタッフのワークショップ実施に係る能力向上を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、PC(windows7、メニューは英語)、PCプロジェクター				
資格条件等	1) 配属先同僚及び活動対象者 C/P IT担当者1名(学士、8年、女性、30代)			5) 活動使用言語 (ラオス語)	
				6) 生活使用言語 (ラオス語)	
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項	・性別 ()理由: ()			現職教員特別参加制度	
	・学歴 () ()理由: ()			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用	
	・経験 () ()理由: ()			<input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況			気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号 (JL 024 - 14 - A - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望時期	日系/短期
ラオス	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ルアンパバン県庁				
	2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン都市開発行政局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルアンパバン県ルアンパバン郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 北 方向 400 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ユネスコ世界遺産に登録されているルアンパバン中心地を含む、ルアンパバン郡の都市開発計画を管轄する組織で、設計技術課、インフラ整備課、廃棄物課、プロジェクト担当課、総務課で構成される。職員数は約40名。道路維持管理、インフラ整備、環境整備、街灯・交通信号管理を中心とした公共インフラサービス提供のほか、都市開発時の景観維持に係る公共指導及びモニタリングを実施している。年間予算は約1,300万円(職員給与含む)。外国からの援助はない。隊員は設計技術課の所属となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はルアンパバン中心地の都市開発にかかる業務全体を担当しており、ユネスコ世界遺産に指定されている地区については、遺産保護と都市開発の両方の視点から街づくりをする必要性がある。遺産保護と都市開発を同時に進めるためのマスタープラン作成時の補助資料作成や、開発投資時の景観イメージのプレゼンテーションの補助資料作成のために、限られた予算の中で、直感的に操作できるといわれている3Dモデリングソフト(SketchUp)の導入が検討されている。配属先には、同ソフトの操作スキルに習熟した人材がおらず、ボランティアによる支援を期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフによる、3Dモデリングソフト(SketchUp)の基本操作習得を支援する。(ソフトの機能の紹介は、基本モデリングから始め、順に高度なものを紹介する。また、画像から3Dモデルを作成する応用スキルも、簡単なものから紹介する。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、PC(windows7、メニューは英語)(グラフィックボード性能は汎用版)				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 設計技術課 課長(学士、男性、10年、土木技師) カウンターパート2名(学士、男性、2~10年(スケッチアップ操作の経験なし)、30代)			5) 活動使用言語 (ラオス語)	
				6) 生活使用言語 (ラオス語)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
			現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~35 °C位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 045 - 14 - A - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV	
モンゴル	PCインストラクター			1年	26 / 3	日系/短期 年 月 から
				ヶ月	26 / 4	
				27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) 文化芸術大学ザブハン分校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 西 方向 1050 Km 主要都市(オリヤスタイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1987年設立、中学・高校(7~11年生)・大学生を対象とした芸術系の専門教育校で、全職員60名、内教師31名、生徒170名程度が在籍している。年間予算7千5百万円程度。モンゴル民族楽器(馬頭琴等)、ピアノ、ダンス、歌、工業デザイン、絵画の学科がある。海外ボランティアの受入れ実績は無し。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、専門教育のほか、7~11年生に対しては、義務教育のカリキュラムを導入している。同国の義務教育カリキュラムでは、ICT授業が必須科目であり、同校にも情報科教員1名が配置されている。しかし、教師数不足、技量不足等が原因で、メンテナンスやトラブルシューティング等に対応できていない。首都や他校と同等のICT教育環境を整備し、生徒及び同僚教師の知識・技術の向上を期待してJVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 7~11年生の生徒に対し、1日4コマ程度のICT授業の一部を受け持つ。また、同僚教師の授業のサポートをする。 ② 再インストールを実施する等、故障やトラブル等の対応を行い、同校のコンピュータを可能な範囲で使える環境に復旧する。 ③ 授業に必要なソフトのインストールやその使用法の指導を行う。 ④ 同校でのコンピュータ環境を確認し、その中で可能な動画付の学校広報HPを同僚教師に指導しながら作成する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン23台(WindowXP、Pentium4、CPU2.3GHz、RAM512M)、Adobe Dreamweaver CS2、Photoshop、Movie maker、プリンタ					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性) 同僚教師(女性、20代、経験4年) 対象学生 7~11年生 120名			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ SI、HTML言語の知識 理由:同僚教師への指導に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-30~30 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	住居は学校寮やホームステイとなることもあり、住居環境は厳しい。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 14 - A - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
モンゴル	PCインストラクター		年 月 日から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) スフバートル第1学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 320 Km 主要都市(スフバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1938年設立で小・中・高等一貫教育を実施している11年制の学校(2部制)。年間予算は約8千万円。職員数は75名内教員数70名、生徒総数は1423名。JICAの実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校でもあり、JICA青年研修に参加した教員も在籍。日本大使館の草の根無償資金協力で学校の補修を実施。小学校教諭のJV、米国ピースコーの受入実績がある。2014年1月現在、JV(PCインストラクター)が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新しい教育スタンダードが2005年9月に制定された。新教育スタンダード導入により配属先は11年制から12年制への移行中である。配属先でも、既に新教育スタンダードが導入され、ICT教育の重要性が高まっている。JICAプロジェクトの対象校であったこと、過去に派遣されていたJVの活動が評価されていることなどもあり、日本の教育手法や文化を学びたいとの要望もある。ICT教師や生徒のICT能力向上を期待して後任要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 6～11年生に対し、学校で使用されているテキストを用いてICTの授業を行う。 ② 教師に対し、コンピュータネットワークに関する知識、技術の紹介、運用のアドバイスを行う。 ③ JVの得意とする分野で、クラブ活動等の課外活動活性化の為の支援も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(40台:OS Windows)、プロジェクタ(5台)、プリンタ(40台:Canon/Samsung)、スクリーン				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教員(男性1名20代、女性1名、30代) 活動対象者: 同僚教員 生徒6～11年生(11～18歳程度)約350名			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (専門学校卒) ()理由:専門的な知識が必要 ・経験 (実務経験) (3年以上)理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-30～30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジャフナ教員養成大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジャフナ県ジャフナ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 400 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 12 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2004年に設立された公立学校の教員を養成する大学である。英語、数学、理科、初等、養護、音楽、舞踊、演劇、キリスト教、ヒンドゥー教の各コースが設置されている。学生数は約500名であり、1、2年次は学内に寄宿し、3年次はインターンとして県内の学校で教育実習を行う。過去にイギリス人ボランティア(英語講師)を受け入れた経験があり、現在もイギリスからスカイプを利用し英語の授業を継続している。配属先の予算は2400万円、講師41名、その他スタッフ65名で合計105名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した北部地域は他の地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。配属先では将来教員となる学生が各自の教科を効果的に教えらるよう、また学級・学校管理を効率的に行えるようIT科目を教えている。配属先はIT教科の質的な向上のためにボランティアを要請した。IT科目は2年間を通して全ての学生が週1時間受講しており、在学中に行われる課題研究とその発表のためにも必要である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と協力し以下の業務を行う。 1. 学生が将来各自の教科を効果的に教えらるよう、また学級・学校管理を効率的に行えるよう、アプリケーション(MS Office及びFlash, Photo Shop, Page Maker, Corral Draw, Trim Viewer, Moodleなど)の操作方法・活用方法を教授する。 2. 学校への赴任後に想定されるトラブルに対処できるよう、コンピュータラボの維持管理に関する基礎知識を教える。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC18台(OSはWindows7とWindows XP、3つのラボ分けて設置されて、ラボ内はLAN、外部とはインターネットと教育省WANに接続)、プロジェクター、スキャナー、プリンター、コピー機				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: ICT専門講師、男性1名、30代 指導対象者: 学生男女500名。コンピュータに関する知識レベルは多様。		5) 活動使用言語 (英語)		
			6) 生活使用言語 (その他)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の單車/自転車の必要性		
	・ 免許 () 又は ()		<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・ 性別 ()理由: ・ 学歴 (大卒) ()理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・ 経験 () ()理由: ・ 実務経験2年以上 理由: 活動に必要		現職教員特別参加制度		
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~33 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	活動および生活での使用言語はタミル語である。派遣前訓練では英語を学習し、現地訓練でタミル語を学習する。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 109 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) KGV/EBS高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南タラワ・ビケニベウ JICA事務所の所在地(南タラワ・アンボ)から 東 方向 10 Km 主要都市(南タラワ・バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国立高校の1つで、Form7(高校3年相当)までを教育する。1922年に男子校KGVとして設立、1965年に女子高EBSと統合した。1988年に、日本の無償資金協力で校舎の改築と資機材の供与が行われた。2006年に台湾政府からデスクトップコンピュータの供与を受けている。2012年度の予算は、約2300万円。 2009年6月と2010年1月に短期JVが派遣され、2011年1月、2012年6月には長期(1年)JVが派遣され、今回3代目の長期(2年)派遣となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 約30台のPCが設備されたコンピュータ教室があり、クラスごとに実習授業を行っている。コンピュータの授業・実習は、2009年から教師2名で担当(1名は数学と兼任)している。Form6とForm7の生徒は南太平洋地域共通のシラバスで学んでいるが、質の高い教師が不足していることからJVが要請された。シラバスにはコンピュータの基礎理論なども含まれており、日本の高校での情報処理科のような授業内容である。また、Form5に対してはタイピングなどのPCの初歩を教える。パソコンの基礎技術は、卒業生の就職あるいは進学に際して重要である。質の高い授業・実習を提供すると共に、同僚教師の指導力向上へのサポートも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚の教師と協力して主としてForm6・7(高校2・3年)に対してパソコンの基本理論や基本ソフト(ワード・エクセル・パワーポイント・アクセス)の技術指導を行う。 2. 授業で使用するテキストや副教材を作成する。 3. 同僚の教師の技術向上のための指導をする。 4. その他、可能であれば、成績表集計報告ソフトなどの開発支援なども行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室にあるPCはDell製で、OSはWindows XPがほとんどである。アプリケーションはMS Office2000と2003が混在している。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 生徒数:約600名、教員数:45名 PCを指導する同僚教師: 20代男性教員 -中レベルの知識を有す 30代女性教師 -基礎的知識を有す			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の技術レベルを考慮 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 生徒に指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号 (JL 124 - 14 - A - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	PGインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府				
	2) 配属先名 (日本語) マヌス高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロレンガウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 830 Km 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立された男女共学の普通科高校。 日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。 教員数30人、生徒数約600人。年間予算は、約 PGK 800,000 (約3200万円)。 2000年からJV(理数科教師)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同配属先では5代に渡り、理数科教師JVが派遣されている。 これまでに派遣されたJVは、理科や数学を教える傍ら、コンピュータの普及に伴い、コンピュータを指導する事があった。 現在派遣中の理数科教師JVも、数学の他、コンピュータの授業を受け持っている。 コンピュータの指導が出来る現地教師は少なく、現在、コンピュータの授業を行っている現地教師は理科教師であり、兼務で指導にあっている。 コンピュータの管理は行き届いておらず、故障やウイルス感染も多い。全体的な教師数も足りておらず、これらの問題を解消するため、兼務ではなく、コンピュータを専門に指導するJICAボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは、校長や同僚教師の要望を聞きながら、下記の活動が期待されている。 ①コンピュータにおける座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②教員へのIT指導の研修会を実施する。 ③パソコンのメンテナンスを行う。(主に電源トラブルとウイルス対策) なお、コンピュータ教室のLANを構築する可能性がある。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室(教師用、生徒用)、教師用PC6台(Acer社製、ノートブック、OS:windows7)、生徒用PC9台(daltron社製、デスクトップ、OS:windows7、別途故障中5台有り)				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教員 30人 うちコンピュータ教員 1人(他教科兼務)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由:安全対策上 ・学歴 (専門学校卒) () 理由:同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: MS Office利用経験 理由:実践的な内容の指導に必要			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
				特記事項 他ボランティアと同居となる可能性がある。	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号 (JL 130 - 14- A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ・ビジネスカレッジ				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 東 方向 1 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1970年設立のカトリック教会系の2年制女子職業訓練校で、生徒数約100名、教員数12名。予算は年間約200万円で、生徒からの学費、PTAからの寄付、政府からの補助金等で運営されている。課目としては、ビジネス英語、コンピュータ、会計を履修する。授業期間は、2月～11月で2学期制。PCインストラクター隊員が2013年5月まで活動していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当校は、事務職に必要な能力と技能を備えた女性人材を育成することを目指し、卒業生の就職率も高く、実績を残している。近年、トンガの省庁・一般企業においてもコンピュータ化、オンライン化が進んでいる中で、コンピュータ一般に関する授業にも力を注いでおり、内容を充実させるために支援を求められている。隊員は、PCの効率的な保守管理方法の支援を中心として授業のサポートを行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①コンピュータクラスの授業を実施する(Access、ワード、エクセル、パワーポイント他)。 ②コンピュータおよびネットワークの保守点検管理と同僚への指導を行う。 ③カリキュラムや教材の作成を行う。 ④同僚教師への授業進行についての助言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC約50台、Windows 7英語版、MS Office 2007、AVG Internet Security、サーバー1台(OS Windows Server 2003)、レーザープリンタ3台				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚のコンピュータクラス教師(30代1名) 指導対象者は18-20才の女生徒約150人。			5) 活動使用言語 (英語)	
	6) 生活使用言語 (その他)			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 指導対象者がすべて女性 ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 生徒や教員への指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
特記事項	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 212 - 14- A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ベリーズ	PCインストラクター			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 日
				27 / 1	から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) コロザル チャーチオブクライスト 小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロザル JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 北 方向 100 Km 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はベリーズ北部のコロザルに位置するキリスト教会系の小学校である。1991年設立。同地区はメキシコとの国境の町であり、メスティン系の人種が多くスペイン語と英語が話されている。当校もスペイン語を母語とする生徒も少なくなく、小学校低学年では英語力の低い生徒も見受けられる。ただし、学校教育は基本的に英語で行われている。全校生徒数は約200名(幼稚部2学年、小学部6学年)、教職員数は9名である。年間予算は約50万円。当校は主要科目英語、数学、社会、理科以外に服飾、体育、美術にも力を入れている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ベリーズの小学校では中・高等教育へのステップとして、基礎的なコンピュータ操作技術の取得が求められているが、予算不足、人材不足が原因で実際にコンピュータを教えていない学校も多い。当校は10台のコンピュータを備えたコンピュータ教室があるが、常勤コンピュータ講師がおらず、本来必要とされる授業が行われていない。PCインストラクター隊員を迎え、当校のコンピュータ授業を充実させる狙いから隊員要請が上がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) PC担当教師として以下の活動を行う。 (1)小学校3年生から6年生のコンピュータ授業を担当する。授業内容は、タイピング、Word,Excel,PowerPointの基本操作。 (2)教員を対象としたコンピュータ教育。 (3)コンピュータルームとコンピュータのメンテナンス(OSの入れ替えや、ネットワーク接続等) (4)授業以外に、子どもたちへのスポーツ指導も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室(コンピュータ15台(OSはWindows7、シンクライアントではない、LANでインターネット接続)、プロジェクター、ホワイトボード)				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同校教職員は7名。教授経験は3年から35年。男女比は約半々。多くの教師がスペイン語と英語を話す。主な授業対象者は小学校高学年の生徒。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:教師として活動するため ・経験 () ()理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 212 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から	
ベリーズ	PCインストラクター						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省						
先	2) 配属先名 (日本語) セント・ピーター・クレーバーRC 小学校 <input type="radio"/> NGO						
概	3) 任地 ブンタゴルダ JICA事務所の所在地(ベリーズシティー)から 南 方向 170 Km 主要都市(ベリーズシティー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6.0 時間)						
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1862年創立の小学校(幼稚部2学年、小学部6学年、5歳～14歳)。校名にあるR.C.はRoman Catholicの略で、教会系の学校。全校生徒数約800名、教職員数は36名である。学校があるのはベリーズ南部の中心都市ブンタ・ゴルダ(人口約5,000人)。当校の年間予算は教職員給与を除き約370万円。米国ピースコー、NGOのボランティア、体育・コンピュータ系協力隊員の受入実績がある。						
要	1) 要請理由・背景 現在、ベリーズの小学校では中・高等教育へのステップとして、基礎的なコンピュータ操作技術の取得が求められているが、予算不足、人材不足が原因で実際にコンピュータを教えていない学校も多い。当校は約30台のコンピュータを備えたコンピュータ教室があるが、常勤コンピュータ講師がおらず、コンピュータ授業は協力隊員が担当している。引き続きPCインストラクター隊員を迎え、当校のコンピュータ授業を充実させるとともに、授業を担当できる教師を養成する狙いから隊員要請が上がった。						
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コンピュータ担当教師として以下の活動を行う。 (1)小学校高学年のPC授業を担当する。授業内容は、タイピング、Word,Excel,PowerPointの基本操作。 (2)教員を対象としたPC教育 (3)コンピュータールームとコンピュータのメンテナンス(OSの入れ替えや、ネットワーク接続等) (4)子どもたちにコンピュータの面白さを伝える、放課後のコンピュータクラブの運営						
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室(コンピュータ30台、OSはWindows7、シンクライアントではない)						
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同校教職員は36名。平均年齢は30歳。大卒または、教員研修受講者。主な授業対象者は10才～12才の小中学生。	5) 活動使用言語 (英語)			6) 生活使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)					
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性			
格	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			
条	・性別 ()理由:)			現職教員特別参加制度			
件	・学歴 (大卒) ()理由: 教師として活動するため			<input checked="" type="radio"/> 可			
等	・経歴 () ()理由:)			<input type="radio"/> 否			
		理由:)			春募集時のみ適用 SVIは通年対象外		
地	気候(熱帯雨林気候) 気温(20~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
概							
特							
記							
事							
項							



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号 (JL 463 - 14 - A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エジプト	PCインストラクター			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 教育省ファイユーム支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ファイユーム JICA事務所の所在地(カイロ)から 南 方向 120 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ファイユーム県内の幼稚園から高校までを管轄している教育省の地方行政機関である。エジプト国の教育システムは、日本と同じ6・3・3制で小学校と中学校の9年間で義務教育となっている。県内には公立、私立を含め約530の小学校があり、各々の学校の形態は共学、男子校、女子高、小中高一貫校、幼稚園開設とさまざまである。また県庁所在地のイスマイリア市には、小学1年から算数、理科、PCの授業を英語で行う実験校といわれる学校が7校ある。その他県内には支局の支部が7ヶ所設置され、各教科の指導主事が配置されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトでは新学期は9月中旬に始まり、9月から1月までの前期と2月から5月までの後期の2学期制が採用されている。公立学校は無償となっているが、児童数の増加に施設が追いついておらず、2部制や大人数での授業など教育の質の低下を招いている。また年間の授業日数が少ないことと相まって、暗記や知識詰め込み型の教育手法が中心となっており、小学校の段階からドロップアウトや留年といったケースも多い。そのような状況の中、図工や体育、コンピュータ教育等を通じて子ども達の創造力や応用力、多様な価値観、道徳的な意識を育てることは重要との考えから今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局が管轄するファイユーム市内の小学校2~3校を巡回し以下の活動を行う。 ・小学校1年生から6年生の児童に対して、同僚教師とともにコンピュータ(基本操作方法、各基本ソフト、インターネットなど)の授業を行う (1~3年生:45分/週1回、4~6年生:90分/週1回) ・同僚教師とともに指導方法、教材改善向上に取り組む				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン、インターネット設備など各学校により異なる				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長:男性、50代 主任指導主事(コンピュータ担当):男性、40代 コンピュータ担当教員:各学校1~2名 生徒:小学1~6年生		5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 教育省の方針による ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 南部諸民族州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) アワサタボール高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部諸民族州アワサ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南 方向 280 Km 主要都市(アワサ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1969年に設立された南部諸民族州の州都アワサに所在する学生数:約6000名、教員数:約190名の大規模の公立中・高校(日本の中学3年~高校3年)。午前、午後、夜間の3シフト制で中等後期・高校教育を行っている。年間予算は約4.8百万ブル(約2千4百万円)で、同配属先にはICT(Information and Communication Technology)実習室が3部屋設置(内一つはインターネット接続可)されている。過去には外国からの物的支援もあった。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国ではICT化が急速に進んでおり、ICT技能を有する人材の需要が急速に高まっている。また2010年のICT教育のシラバス変更に伴い授業時間数が増加し、教育現場ではより充実したICT学習環境の整備が求められるようになった。同配属先では、過去の3代のJOCV派遣によりインターネット学習環境が大幅に改善され、教員や生徒がインターネットを通して情報を収集し、授業準備や予習・復習を行うなど、エチオピア国内において先駆的なICT環境整備を実現させてきた。しかしながら、近隣中・高校のICT環境の整備は同配属先に比べて非常に遅れており、同配属先をモデルにしたICT環境の整備が求められ後任要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. ICT実習室の管理を同僚教員と共に行う。 2. 同僚教員と共にPCのメンテナンス・修理を行う。 3. 近隣校を巡回し、PCのメンテナンス・修理を通してICT学習環境の整備を行う。 ※巡回対象校および協力内容については、同配属先に常駐する地域教育アドバイザーと協議しながら決定する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット実習室(パソコン14台)、コンピュータ実習室(2部屋:各部屋PC20台)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性30歳代 IT教員9名(男性3名、女性6名:20歳~40歳代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:活動上、実務が必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512-14-A-04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4
ガーナ	PCインストラクター				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) ネベヒ職業技術訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州アツィマンワピアジャ郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は125名。電気、調理、服飾など7コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。また、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とし、パソコンの基礎知識とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業と基本操作の授業・実習を行う 2. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3. 同僚への技術共有や助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン15台(Windows XP)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 講師10名(20代~40代) (ICTは臨時講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治体・地域開発省				
	2)配属先名 (日本語) パンフォクロム地域開発職業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 セントラル州ゴモア・イースト郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 50 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1957年に設立された地方自治体・地域開発省下にある職業訓練校で、生徒数は244名。もとは女子を対象としていたことから家政分野のコースに力を入れていたが、近年、共学となり情報通信技術コースや、電気・電子コース、機械コースなども増設され、現在は9コースがある。前年度予算規模は、約800万円。現在、手工芸のボランティアが活動している。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作の授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対してはソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。また、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とした、パソコンの基礎知識の授業と基本操作の授業・実習を行う 2.情報通信技術コースの生徒に対してソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業・実習を行う 3.国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 4.同僚への技術共有や助言				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン15台(Windows XP)				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 講師15名(20代~40代) (ICT専任講師は1名) 主な指導対象者:中学校卒業生			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号 (JL 512 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) テツレフ職業技術訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州ボソソツェ郡テツレフ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(クマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1986年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は88名。電気、調理、服飾など6コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。 また、配属先はJICAボランティアの受け入れ実績もあり、これまでに5名のボランティアが派遣されていた(公衆衛生、青少年活動、木工)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とし、パソコンの基礎知識とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業と基本操作の授業・実習を行う 2. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3. 同僚への技術共有や助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン17台(Windows XP)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、40代) 講師8名(20代～40代) (ICTは臨時講師1名) 主な指導対象者: 中学校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 () () 理由: () ・ 理由: ()			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25～35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	派遣希望 期間	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省					
2) 配属先名 (日本語) ジェドゥ職業技術訓練センター					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 フロング・アハフォ州アスティフィノース郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 350 Km 主要都市(スンヤニ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1996年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は223名。電気、調理、服飾など8コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。					
1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とし、パソコンの基礎知識とソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業と基本操作の授業・実習を行う 2. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3. 同僚への技術共有や助言					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン10台(Windows XP)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 講師14名(20代~40代) (ICT講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業生				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 3 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
					年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労働関係省				
	2) 配属先名 (日本語) シヤマ職業技術訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウェスタン州シヤマ郡シヤマ JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 250 Km 主要都市(タコラディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2000年に設立された雇用・労働関係省下にある職業訓練センターで、生徒数は254名。情報通信技術、調理、服飾など8コースがある。講師の人件費以外の予算は、生徒が支払う授業料が資金源となっており、予算規模は小さいが、学校の運営に必要な労働力や土地などは地域コミュニティから必要に応じて提供を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。しかしながら、パソコン操作の指導が出来る講師は非常に限られており、深刻な人材不足となっている。当配属先においても、パソコン等の設備までは準備できたものの、常勤講師の確保が難しく、パソコンの実習はほとんど行われず、座学による知識の習得に終始している状況であった。ボランティアには、全校生徒を対象に基本操作の授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対してはソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業を実施することが求められている。同時に、同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいという要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象とした、パソコンの基礎知識の授業と基本操作の授業・実習を行う 2. 情報通信技術コースの生徒に対してソフト(マイクロソフトワード、エクセル)の使用方法について授業・実習を行う 3. 国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 4. 同僚への技術共有や助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン5台				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 講師14名(20代~40代) (ICT講師1名) 主な指導対象者:中学校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
回 名	職 種 (コード G151)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代日	● 2 年	JOCV/SV
ガーナ	PCインストラクター			○ 1 年	26 / 4
			○ ヶ月	27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ベキ高等技術学校				○ NGO
	3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ベキ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 170 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立で生徒数約450名、教員数40名、外国人ボランティアは現在JICAボランティアのみである。前任者は、2年生のICT(Information and Communication Technology)の授業を担当していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナ政府で策定された教育戦略計画では「教育の質の向上」が求められている。中でも小・中学校教員の教授力の向上が求められているが、そのレベルは十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICTが必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータ管理についての知識が不十分であることから、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15時間程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒や学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の助言及び指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ80台(Windows XP, Office 2003)、コンピュータ室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員3名 指導対象: 中学校を卒業した生徒			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) () 理由: 当地教員の必要条件のため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14 - A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	26 / 4
ガーナ	PCインストラクター			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労政省				
	2) 配属先名 (日本語) コフィ・アナン職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州クンブング郡ンウデュア JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 700 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に地域の青少年の雇用機会向上を目的とし、地域住民組織により設立された職業訓練校。情報通信技術をはじめ、服飾、調理など6つのコースが設けられている。生徒数は30名で講師を含むスタッフの数は11名の小規模校。予算はごく限られており、外国からの支援実績もない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目として導入されている。全校生徒を対象に授業を行うと共に、情報通信技術コースの生徒に対しては更に集中的に授業を行う。教室が整備され、実習用のPCがあるが、講師の不足等により、現在はほとんど活用されていない。ボランティアはPCの基礎知識の授業と実習を担当し、同時に同僚講師に対しても知識や技術を指導して欲しいとの要望があり、今回の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.全校生徒を対象とした、PCの基礎知識の授業と基本操作の実習を行う 2.国立職業訓練所による卒業資格試験合格に向けた指導 3.同僚との技術共有や助言 4.PCの保守管理				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン20台				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(経験年数30年、50代) 同僚6名(経験年数10年~30年、30代~50代) 主な指導対象者:中学校卒業者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは同年対象外	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(25~40 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・フランシス教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州ホホエ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 230 Km 主要都市(ホホエ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する中規模都市の教員養成校。高校を卒業した学生を対象とし、小・中学校教員を養成する3年制の学校。1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。理数科目強化の指定を受けている教員養成校。現在、理数科教師隊員が配属されている他、昨年まで米国ピースコーが活動していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週7コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ24台(Windows XP, Office 2007)、コンピュータ室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員:1名 指導対象:高校を卒業した学生たち			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
・性別 () 理由:			現職教員特別参加制度		
・学歴 (大卒) () 理由: 当地教員の必要条件の為			<input checked="" type="radio"/> 可		
・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験に基づいた指導を行う為			<input type="radio"/> 否		
			春募集時のみ適用 SVIは通年対象外		
地域概況			気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特記事項 住居は、米国ピースコーと同居となる可能性がある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ダンバイ教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州クラチ・イースト郡ダンバイ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ホホエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する村落部の教員養成校。高校を卒業した学生を対象に、小・中学校教員を養成する3年制の学校。各学年200名程度で1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。現在米国ピースコーがICT科で活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ20台(Windows XP, Office 2007)、コンピュータ室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: コンピュータ授業担当教員: 2名 指導対象: 高校を卒業した学生たち			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 配属先希望のため ・学歴 (大卒) () 理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験による指導力が必要 理由:			6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14 - A - 37)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV 26 / 4	
ガーナ	PCインストラクター			<input type="radio"/> 1 年	27 / 1	日系/短期 年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省						
2) 配属先名 (日本語) ジュアベン高等学校 <input type="radio"/> NGO						
3) 任地 アシヤンティ州エジス・ジュアベン郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 350 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ中央部に位置する村落部の中規模校。全生徒数約1400名の公立全寮制高等学校。これまでに理数科教師を含めて複数のJVを受け入れており、日本への理解が深い配属先である。現在、当該要請の前任となるJV1名が活動中であり、同僚とともにICT(Information and Communication Technology)授業を行うとともに、コンピュータの維持管理を行っている。						
1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT授業が必修科目とされた。当該校は、ICT授業に熱心に取り組んでいる。また今後コンピュータを使用したビジュアルアートの指導に力を入れることを考えている。当要請においては、ICTの授業の他、生徒及び教員に対し、コンピュータ・グラフィックの指導ができるとなお良い。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.生徒に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を担当。 2.学校職員としての活動						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコンWindows XP40台、プリンター、コピー機						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚コンピュータ教師8名 活動対象者 学校に所属する高校生及び教員				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(大卒) ()理由: 当地教員の必要条件のため ・経験(実務経験) (2年以上)理由: 経験に基づく指導を行うため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 24 日

要請番号(JL 515 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ケニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ステイトハウス女子高等学校		<input type="radio"/> NGO		
概要	3) 任地 ナイロビカウンティ ナイロビ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 1954年設立の全寮制の女子高等学校。同校は4年制でForm1からForm4まで各5クラス(Form3のみ現在6クラス)計21クラス、生徒数は約1100名。成績順のクラス分けを実施し、きめ細かい指導にあたっている。年間予算は約9000万円。設立当時はイギリス人子女のための学校として開校し、独立後はケニア人の子女を受入れており、全国から生徒を受入れている。敷地内に畑、養殖池等を擁し、野菜栽培、酪農、養鶏等も行っている。植林活動やクラブ活動もさかんに行われており、日本語クラブも現在は活動を行っている。				
概要	1) 要請理由・背景 歴史ある全寮制の女子高であり、政府関係団体からの支援も多く、先駆者的な取り組みがなされている。学校独自でE-Learning構築への取り組みを行っており、生徒一人一人に電子メールアドレスを供与し、課題提出や個別指導に利用している。しかしながら、ICT(Information and Communication Technology)担当教諭は2名しかおらず、全生徒への指導や他教員への指導を十分に行えていない。他教員のICT知識のレベルは個人差があるもの決して高いとは言えず、PCを使用した効果的な指導方法、教材の開発までは至っていない。そのため、生徒へのICT指導と共に、教員へのソフトウェアの使用方法、PCとプロジェクターを使用した効果的なプレゼンテーション手法等の指導を行うことにより、全学的に授業およびE-Learningでの指導を可能にすることが期待されているため、今回の要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは、単独、または同僚教師と連携しながら以下の授業における指導および補佐を行う。 ①全教師に対して、e-Leaningの資料作成に役立つソフトウェアの使用法(Microsoft Powerpoint)を指導すると共に、e-Leaning指導用教材の作成補助を行う。 ②生徒に対して、ICT担当教員と共に授業を担当し、基本的なコンピューターの使用法や、ソフトウェア(Microsoft Word, Excel, Power point等)の使用法を指導する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ60台				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:女性50代 教師:51名(女性教師:36名、男性教師15名、うちICT担当教員は2名)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 全寮制の女子校、敷地内居住予定 ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 協働的業務を円滑に進めるため ・インストラクターとしての指導経験 理由: 教員、生徒への指導を行うため		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~25 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国籍	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ナミビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オムサティ州教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オムサティ州オウタピ JICA事務所の所在地(Windhoek)から 北 方向 800 Km 主要都市(Oshakati)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、同国教育省の地方にある出先機関(教育事務所)で、オムサティ州行政庁舎内にある。オムサティ州内にある全ての教育機関を管轄している。2013年10月よりコンピュータ技術隊員が活動している。他国からのボランティア受入経験はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本要請は、ボランティアを同事務所に派遣することで、同事務所が管轄する全ての中学校での生徒へのコンピュータ指導の支援を通じて、生徒の学力向上及び教員の指導力強化が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) オムサティ州内にある中学校を巡回し次の業務を行う。 ・カリキュラムに基づいた、PC基本操作指導(現地の教員と一緒に授業を行い、生徒への指導を行う)。 ・学校内のPCやネットワークに関するトラブルシューティング(ネットワークの構築もしくは運用保守経験が必要)。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等) *Thin Clients Systemに関するネットワーク障害もあるため、ネットワークに関する基本的な経験と新しいことを学んでいく姿勢が必要とされる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューターラボラトリー、Thin Clients System, PCサーバー 2003/8、Office2007/10				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所幹部3名(シニア教育オフィサー、ICT教育オフィサー、学校長)他、教員24名(29~34歳)全員教員免許所持者。 指導対象者:州内にある中学校の生徒(日本の中学2年生から高校1年生程度) PCスキルは、生徒・教員とも初歩レベル。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (英語)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 専門的知識を求められるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カプリビ州教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地(Windhoek)から 北東 方向 1200 Km 主要都市(Rundu)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育を掌る教育省の地方にある出先機関(教育事務所)である。カプリビ州行政庁舎内にある。カプリビ州内にある全ての教育機関を管轄している。これまでにカプリビ州の中学校にJOCVの派遣はあるが、同教育事務所への派遣はない。また、同教育事務所の外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本要請は、同教育事務所にボランティアを配置し、カプリビ州にあるナミビア大学教育学部で、教員課程を専攻している大学生に対し授業を行い、新人教員のPC技術力(指導技術)向上を目的としている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カプリビ州教育事務所が管轄するナミビア大学教員養成学部(University of Namibia, Teachers Resource Centre)において次の業務を行う。 ・中学校教員を目指す教育学部の大学生に、コンピュータ指導の授業を行う。具体的にはPCの基本操作、ワード、エクセルの操作指導を行う。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サイエンスラボラトリー、PCラボラトリー、インターネット、カリキュラムガイド、基本教育シラバス等				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学生に指導するため ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 °C位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ウガンダ	PCインストラクター				26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) イガンガ セカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イガンガ県イガンガ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガタウンから5kmほどの公立全寮制女子中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1952年にキリスト教会によって創立、生徒数約1350名。目の不自由な生徒約20名(男性含む)も受け入れている。年間予算は950,000米ドル。現在、初代青年海外協力隊員が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校卒業試験の選択科目の1つにもなっている。多くの中/大規模中等学校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが不十分であるため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。このような状況を受け、同僚教師と共にコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、本要請がなされた。現在、初代青年海外協力隊員が同僚教員とチームティーチングを行い、コンピューター実習指導のサポートや学習教材作成を行っている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年~高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法、インターネットやその他基本ソフトの操作指導や紹介)を担当する(週10~20コマ、1コマ40分)。 ②同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 ③日本文化紹介やスポーツなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室2室(各PC40台(OS:Windows7,XP, Server, MS Office 2007)、インターネット接続環境有)				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約60名(うちPC教師3名) 直接協働する教師は30-40歳男女 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 () ()理由: ・ ()理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は学校敷地内を予定。メインロードから学校までは約2キロ、公共交通機関がないため徒歩での移動となる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 545 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					27 / 1
					/
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) イガンガ ハイスクール <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 イガンガ県イガンガ JICA事務所の所在地 (カンパラ) から 北東 方向 120 Km 主要都市 (ジンジャ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガの公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1967年にインド人コミュニティによって創立された。男女共学、生徒数約2500名(うち寮生750名)。年間予算は520,000米ドル。外国からの援助実績は無い。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校卒業試験の選択科目の一つにもなっている。多くの中/大規模中等学校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが不十分であるため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。このような状況を受け、同僚教師と共にコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年～高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法、インターネットやその他基本ソフトの操作指導や紹介)を担当する(週10～20コマ、1コマ40分)。 ②同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 ③日本文化紹介やスポーツなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ80台(OS:Windows XP、MS Office 2007、シンクライアント環境)、インターネット接続環境有)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約90名(うちPC教師4名) 直接協働する教師は30-40歳男女 教員養成校または 大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位)		電気 <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし 水道 <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項	トイレは屋外設置の予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 545 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					27 / 1
					/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) マサバセカンダリースクール <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 シロンコ県ブダディリ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 270 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1953年に政府によって創立された公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。男女共学、生徒数約1,200名(うち寮生800名)。年間予算は550,000米ドル。これまでに米国ピースコーボランティアを受け入れた実績がある。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクトに積極的に取り組んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校卒業試験の選択科目の1つにもなっている。多くの中/大規模中等学校でコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが不十分であるため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。このような状況を受け、同僚教師と共にコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中学1年～高校3年相当の生徒に対し、コンピュータの実習授業(WINDOWSやMS Officeの操作方法、インターネットやその他基本ソフトの操作指導や紹介)を担当する(週10～20コマ、1コマ40分) ②同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 ③日本文化紹介やスポーツなど、得意分野に応じて課外活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ40台(OS:Windows 7、MS Office 2007)、インターネット接続環境あり)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名(うちPC教師3名) 直接協働する教師は30-40歳男女 教員養成校または大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 () ()理由: ・理由:			6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	同地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪く、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は、学校近隣の町で調達可能。住居は配属先敷地内、トイレは屋外設置。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 545 - 14 - A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ウガンダ	職種 (コード G151) PCインストラクター	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO					
	3) 任地 ワキソ県エンテベ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 南 方向 21 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1911年にキリスト教会によって創立。中学校卒業レベルの生徒を対象とした専門コース(1、2年準学士習得)の5学科(自動車整備、電気、木工、建築、配管設備)を開設しており、生徒数約700名。 年間予算は日本円で約2千8百万円。同校では2013年1月現在初代長期ボランティアが活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国政府は雇用機会の拡大と産業界の需要に見合う人材の育成を目的とした「ビジネス・技術・職業教育・訓練(BTVET)10カ年戦略」を策定、職業訓練の拡充に取り組んでいる。中でもICT(Information Communication Technology)は、職業訓練校のみならず中等学校においても必修科目になるなど、最も需要が高い分野の一つである。しかし一方で、この需要の急激な増加に対し、ICT担当教員の数、質共に追いつかず、その確保が課題となっている。 同校においても、同分野の経験者が不足しており、スキルのアップデート(基本ソフトウェアの操作方法やウィルス対策、故障診断など)が求められているために本要請が挙げられた。 前任は、一般教養課程のコンピュータの授業とコンピュータ室環境改善に係る取り組みを行っている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.一般教養のコンピュータの授業(全コースの生徒対象)で、主に実習(基本的なPC操作、ワードプロセッサ、表計算、プレゼンテーションソフト、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ18台、ノートPC5台(全台OSはWinXP・マイクロソフトオフィス2003) プロジェクタ、プリンタ各1台					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (情報学) 理由: 同僚と同等以上のレベル ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 応用力が求められている 理由:			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
タンザニア	PCインストラクター			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	27 / 1 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ミクミ職業訓練センター				○ NGO
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ県ミクミ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 280 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、タンザニアにおける主要な職業訓練機関である職業訓練公団VETA(Vocational Education and Training Authority)の直轄校の1つで、ミクミ国立公園に隣接している。コンピュータコース、自動車整備、観光ガイドを含む12のコースをロングコース(2、3年)とショートコース(3ヶ月)で運営し、全コースで約600名の学生が在籍している。年間予算は約4千万円。2013年3月までJV(自動車整備)が1名活動していた。2014年2月現在も、JV(PCインストラクター)が1名活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コンピュータコースは2012年に開設したばかりの新しいコースで、VETAのシラバスに沿って授業が行われている。現在同職種JVが1名活動中であり、国家試験に向けた授業と教材作成など同僚と協働しながらコンピュータについて指導を行っている。コンピュータコースにおいて適切な指導を引き続き行える人材が求められており、今回の後任要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.国家試験対策としてコンピュータ(Microsoft Officeなど)について学生(初心者レベルが多い)に指導 2.同僚への授業や指導法に対する助言、また、技術的な指導 3.教材作成 4.簡単なPCのメンテナンス				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータールーム(17台のパソコン設置)、言語学習室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50代男性(日本に行った経験があり、日本に対する理解が深い) 同僚:2名(30代、男性、5年以上の経験あり) 学生数:コンピュータロングコース 約30名 ショートコース 約40名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:			活動上の車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号 (JL 551 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カフェ男子中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルサカ州カフェ郡カフェ JICA事務所の所在地 (ルサカ) から 南 方向 50 Km 主要都市 (カフェ) までの交通手段及び所要時間 (車) で約 0.25 時間				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都近郊の主要都市カフェの郊外に位置する全寮制男子中等学校。8年生から12年生(日本の中学2年~高校3年に相当)が学んでいる。全校生徒約800名、教員約45名が在籍する、日本の中学・高等学校に相当するカソリック教会が支援している公立学校。過去には、理数科教師・体育のJOCVが派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では 2014年よりコンピュータ教育が中等学校での正式な科目として導入予定であるが、それに向けて大規模校を中心に実習用コンピュータの導入が進んでおり、本校にも2013年10月に導入された。しかし、現場ではコンピュータ教育の授業の実施はもとより、コンピュータ自体を扱える教員が圧倒的に不足しており、導入後の運営がままならない学校も多い。同配属先でも同様の状況が起こっており、コンピュータ教育の授業を実施しコースを軌道に乗せると共に、コンピュータの基本的な管理が行える人材が求められ、ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・8年生~12年生に対して、コンピュータ教育の授業を週1コマ程度受け持つ。教授内容(シラバス)の範囲は、コンピュータの起動やマウスの使い方といった初歩から、簡単なLAN構築程度のレベルである。 ・シラバスの内容を踏まえ、生徒の理解を促進するための補助教材や資料の作成・収集を行う。 ・コンピュータの日常的なメンテナンス(ウイルスチェック、OSのアップデート、データ管理など)や、コンピュータ室の清掃など環境整備を行い、それを通じて同僚や生徒に対してコンピュータの適切な管理・使用への意識付けを行う。 ・余裕があれば同僚に対してのPC指導を行い、エクセルでの表計算など、業務効率化のためスキルを紹介する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC14台(Windows 7, Office2003)、モニター36台(一部はシンクライアントで接続)、プロジェクター1台、プリンター1台、インターネット用モデム、UPS(無停電電源装置)2台				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員:3名(ビジネスコースの教員が兼務、ワード/エクセルを使える程度) 対象:8年生~12年生(ほとんどがコンピュータの初心者)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 教員として活動するのに必須 ・経験 () () 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
				水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	教員住宅を使用				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 27 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ザンビア	職種 (コード G151) PCインストラクター	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ンドラ職業訓練校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1930年に設立された歴史のある職業訓練校で、コンピュータ・コースの他に服飾、観光等のコースを有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約300名で、コンピュータ・コースには16名の学生が在籍している。コンピュータ教室は2ヶ所あり、コンピュータ・コース専属の教室と他のコースの学生が使用する教室とに分かれている。過去にドイツからの支援でコンピュータが供与されているが、現在、他国からの援助は入っていない。なお、平成25年度秋募集で、服飾のJVを要請中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは官公庁・民間企業におけるPCの普及が進み、就職のための必須技術となりつつあるが、PCスキルを身につけている人は多くない。同校では、PC操作を専門的に学ぶコンピュータ・コースの他に全学生がそれぞれのカリキュラムの中でコンピュータの基礎を学んでいるが、講師の知識および人数とも十分ではないため、ボランティアの要請があった。ボランティアには、全コースの学生に対する講義および同僚講師に対するPCスキル向上の指導が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・コンピュータ・コースの学生に対するPC操作(ワード、エクセル、パワーポイント等)の指導 ・他コースの学生に対するPCの基本的な操作方法の指導 ・同僚講師に対するPCスキル向上の指導 ・コンピュータ教室の管理・運営					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC28台(Windows XP、MS-Office2007)、プロジェクター、プリンター					
資 格 条 件 等	1) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・同僚講師 20代/男性 活動対象者 ・国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 講師として活動するため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 現役講師を指導するため ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(5~35 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 551 - 14 - A - 41)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) カブエ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州カブエ郡カブエ郊外 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 160 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1943年に設立された歴史のある国立の職業訓練校で、コンピュータ科の他に、自動車、電気設備、溶接等の学科を有し、主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業生)を中心に職業訓練が行われている。学生数は約850名で、コンピュータ科(ビジネスコース)には30名の学生が在籍しており、当国職業訓練校の中でも比較的設備や講師が整っている。なお、過去に自動車整備のJVが派遣されているが、現在はJICAを含め他国からの援助は入っていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは公官庁・民間企業におけるPCの普及が進み、就職のための必須技術となりつつあるが、PCスキルを身につけている人は少ない。同校のコンピュータ科では、全学生対象のテクニカルコースとPC操作を専門的に学ぶビジネスコースの2つのコースを設けているが、講師の知識および数とも十分ではないため、ボランティアの要請があった。ボランティアには両コースの学生に対する講義と同僚講師に対するPCスキル向上の指導が求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・全学科の学生に対し、PCの基本的な知識やソフトウェア(MS-Office等)の操作方法について指導。 ・コンピュータ科ビジネスコースの学生に対し、PC操作の基礎から応用までを指導。 ・同僚講師に対し、PCスキル向上の指導。 ・コンピュータ科に対して、カリキュラム改善等の助言。 ・コンピュータの維持管理。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC30台(WindowsXP)、MS-Office2007、プロジェクター、プリンター				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 ・コンピュータ科主任 50代/男性 ・同僚講師 4名/20~40代/男性および女性		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 講師として活動するため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 現役講師を指導するため 理由:		活動上の單車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は、同校に近隣する講師寮に入居予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ムコンチ高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州カピリムボン郡ムコンチ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(カブエ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数約550名 教員数約45名の全日制高校。同校は農村部に所在する高校であるが、教員の教授能力向上と、生徒の将来を見据えた職業能力開発の一環として、情報処理・情報通信に関する教育を熱心に行っている。また、当国政府が推進している、現職教員教能力向上プログラムを積極的に実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の定着が進んでいる。同プログラムに対しては、JICAも技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティア派遣を通じて支援しており、本校にも2014年2月よりJV1名(理科教育)が活動している。				
要請	1) 要請理由・背景 当国では 2014年よりコンピュータ教育が中等学校での正式な科目として導入され、それに向けて大規模校を中心に実習用コンピュータの導入が進んでおり、本校にも2012年に導入された。本校はそれ以前よりコンピュータ教育には力を注いでいたが、体系的な知識を持ち授業を実施できる講師は不足しており、本校でも他教科の講師が兼務している状況である。そのため、新しいシラバスに沿ったコンピュータ教育の授業を実施してコースを軌道に乗せると共に、コンピュータの基本的な管理が行える人材が求められ、ボランティアが要請された。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~12(日本の中学2年~高校3年程度)のコンピュータ授業を週15コマ程度受け持つ。教授範囲はPCについての基礎的なハードウェアの知識、Windows、MS-Office等ソフトウェアの操作方法、インターネットを通じた情報収集、簡単なLAN構築などである。 ・同僚教員に対してコンピュータ教育に関する指導手法の紹介を行うと共に、同僚と協力してコンピュータ授業の質的な向上を図る。 ・課外活動である、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブを可能な範囲で担当する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室1室、デスクトップPC8台(20台追加予定)、WindowsXP (一部Win98)、MS-Office2003、プリンタ1台、インターネット接続用携帯電話モデム6個				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ科教師:1名(ただし他教科の教員による掛け持ちで担当) ※転勤等により、人数は増減する 指導対象である生徒は、そのほとんどがコンピュータに関して初心者である。		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: 現職教員を指導するため ・ 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	主要都市(カブエ)との間に、公共交通機関(バス、タクシー)の本数は限られるが、日常生活に必要な物資は現地で入手可能。緊急時には学校のバス、トラックでの送迎が可能。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約2000人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先のICT(情報通信技術)コースには100人程度の学生が在籍しておりレベルは様々である。1クラスの人数は10~30人程度。コース履修者は週当たり24コマの授業を受ける。この分野は学生が急増していることもあり、指導者も設備も不足している。産業界は日進月歩の「今の技術」に対応できる人材を期待しているが、講師に知識はあるが実務経験がなく、指導要領も古い。産業界のニーズに後れをとってしまっている。また共通教材がないため講師によって指導方法や指導内容の質に差が出ており、同時に新しい技術情報が入りづらくなっている。これらの理由により、知識と経験の豊富なボランティアの支援を希望する配属先より要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.教材の作成支援 2.教材作成のための調査 3.学生への直接指導(MS Office、コンピュータ概論、ネットワーク、アーキテクチャ、WEB作成、C++、データ構造とアルゴリズム、卒業研究指導等の授業あり) 4.コース履修者用の試験問題の作成と採点				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Pentium G630 2.7GHz 2GB RAM. Visual Studio 6.0, MS Office 2007/2010, Adobe CS6, WinXP/Win7/Win8				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 講師13名(男性9名、女性4名)30~40代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 高等教育機関での活動のため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導対象のレベルに対応 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~25 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる可能性がある。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14 - A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交待 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
			26 / 4			
			27 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・機械化・灌漑開発省					
	2) 配属先名 (日本語) リオティント農業大学					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジョンベ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(カドマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 公立の農業大学。農場経営者を育成するための教育機関。18歳から40歳くらいまでの幅広い層の学生が在籍している。正規の学生は200名弱。一般公開講座も開講しており、現役農家の40～60代の高齢の受講生もいる。講師は18名、うち女性2名。一般的な農業実習や畜産コースと並行して農業経営コースがあり、本件のICTコースはこれに含まれる。これまでにJICAの援助実績はない。外国からの援助も受けていない。年間予算22万米ドル					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、農業経営者を育成するための教育機関への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、農業分野においても、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。農業経営学コースでのICT講義の導入は近年のことであり、各校とも体制づくりの段階である。ICT分野での指導者はジンバブエ国内では不足気味であり、配属先でも講師が不足していることから要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作とソフトウェア(Office2003,2007)操作の指導 ②システム理解のための講義 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Winxp、Win7デスクトップ19台。MS office2007、2003					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性4名 修士1名、大卒1名 20～40代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (理系)理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(0～30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・機械化・灌漑開発省				
	2) 配属先名 (日本語) クシンガピケレラ農業訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マロンデラ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南西 方向 75 Km 主要都市(マロンデラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、農業実践者を育成する公立の職業訓練校。理論と実技の両面から、人材育成をおこなっている。年間予算120万米ドル。正規の訓練生だけでなく、現役の農民向けの公開講座も実施している。同校の講師は16名。うち3名がICT課の講師である。同校は学位の習得を目指すのではなく、実践的に技術を身につけ、農業における即戦力の育成を目的としている。訓練生は25～55歳と幅広い。正規コースは2年制で1学年は60名程度。外国からの援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 産業人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、農業従事者を育成するための職業訓練機関への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、農業分野においても、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ICT部に所属し、講師として活動する。 ①訓練生に対して、理論と実技の両面でICTの指導をする。 ②授業や試験を通じて、訓練生の評価をおこなう。 ③一般農民向け短期公開講座の企画と実施。 ④定期的なカリキュラムの見直し。 ⑤WEBやEメールなどの初歩的な内容からMS・OFFICEの活用につき指導。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Winxpデスクトップ11台、Win7デスクトップ9台。MS office2007、2003				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性 2名、女性1名、20代 大卒 経験年数5年			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(0~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 554 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学・技術省 2) 配属先名 (日本語) ヒルサイド・ティーチャーズ・カレッジ <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 ブラウヨ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南西 方向 440 Km 主要都市(ブラウヨ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 ジンバブエ第二都市ブラウヨにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校6年教育課程を修了したAレベルと呼ばれる層で、年齢は20~40代と幅広い。同校での教員養成課程は2年制で1学年は600人程度、在校生は1200人強で60%は女性である。職員は145名でその内80人が講師である。年間予算250万米ドル。外国からの援助は受けていない。				
概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、中等学校教員養成への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。 ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、専攻科目に関係なく、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。 中等教員養成課程では、ICTは必須科目となっており、すべての学生は、ICTの単位を修得する必要がある。ジンバブエにおいては、ICT技術者の活躍の場が多く、教員以外に職に就くケースも多く、同校でも講師は不足気味である。				
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作とソフトウェア(Office2003,2007)操作の指導 ②システム理解のための講義 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言 ④定期試験のサポート				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ52台(WindowsXP、7、8も今後検討中)、ワイヤレスインターネット				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長 男性 50代 同僚講師 男性1名、女性1名 30~50代 大卒 経験年数9~30年		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(0~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアする可能性がある。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 569 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	PCインストラクター			26 / 3 27 / 1 /	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省 2) 配属先名 (日本語) ロム・ジェレム県中等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 東部州県ロム・ジェレム県ベルトア市 JICA事務所の所在地 (ヤウンデ) から 東 方向 350 Km 主要都市 (ヤウンデ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、県内に60ある公立、私立の中学校や高校、中高一貫校を管轄している中等教育省の県事務所である。活動先となる中高一貫校や高校では、全生徒が週平均2時間程度の情報処理教育を受けている。配属先年間予算は約100万円。外国の援助実績無し。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中等教育省は、近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいるが、活動予定先各校には1000～2300名の生徒が在籍する中、わずか2～7名の情報処理教育担当教師しか配置されていない。2013年度より、情報処理が中等教育の試験科目に導入されることになったことを受けて、より情報処理教育が重要視されることになり、情報処理教育担当教師の人材不足問題の早期解決や当教師の技術力向上が望まれている。特に任国は電圧の急変動や落雷が多くPC関連機器の故障が多いため修理に関する技術指導も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の県事務所長の指示の下、活動先の校長や教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①情報処理教育補助教師として、生徒に基本PC操作やWORD・EXCELなどの指導を行う。 ②PC教室の環境整備(PC修理、ウイルス対策・駆除)を必要に応じて自ラ行い、教師が実践できるよう支援する。 ③県事務所と協力し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、技術向上のためのセミナーを開催する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各校にあるPC30～50台(Windows XP、Office 2003・2007)、インターネット接続一部有、サーバー導入一部有。 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性、50代(大卒) 県事務所職員:男性、女性 20～50代 17名 情報処理教育担当教師:各校2～7名(大卒)、男性、女性 20～30代 生徒:11～25歳、男性、女性 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 配属先の要望 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 配属先の要望 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20～35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 609-14-A-07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	派遣希望 期間	JOCV/SV
ガボン	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
				/	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) 技術・職業教育総局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 北 方向 0 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガボン国内の技術・職業教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成等を行っており、全国に12施設ある技術高校を所管している。活動先としては首都に隣接するオエンド市内にあるオマール・ボンゴ国立技術高校(生徒数2,100名、教員数260名でその内PC関係教員数15名)やオロミ地区にあるバジル・オンディンバ職業訓練・再教育センター(生徒数1,315名<訓練715名、再教育600名>、教員数70名でその内PC関係教員数6名)等での活動が期待されている。(数字は2013年10月現在)				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 中等教育におけるPCの活用は近隣諸国に比べて遅れており、現状でPCが設置されている施設は技術高校等のみであるが、2012年に発表された「台頭するガボン戦略計画」においてヒューマン・キャピタルの向上が次世代の開発・発展の3本柱の一つとして掲げられており、中等、高等教育における技術及び職業教育の充実に向けて情報高校や職業訓練センター等の新設や拡充、教育施設における情報技術の推進(WIMAXの接続、マルチメディア室の設置)が計画されている。2013年11月にIT教育の一般化を目指した「e-Education計画」(PC設置及びインターネット回線構築)の第1フェーズ(115校)が開始され、今後、中等・職業教育分野においてIT教育が推進されつつあるが、PCの知識や技術を有する人材が少ないことから今回の要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動先の校長、センター長や教員と協力しながら以下の業務を行う。 ・PC関係教員に対して技術補完および基本的なメンテナンス・修理技術の指導を行なう。 ・PCを利用する授業(文書作成、情報処理)のサポートを行い、可能であれば、2年目以降は同授業を担当する。 ・一般教員に対してPCの操作・活用技術の実践的指導を行う。 ・IT教育の一般化に協力するべく、配属先と協力してPCが設置されている教育施設の教員に対するセミナーを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 (技術高校) パソコン室にあるPC140台(Windows 7, Office 2007) (職業訓練・再教育センター) パソコン室にあるPC80台(Windows 7, Office 2007)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 総局長代理(男性50代)、技術教育局長(男性40代)、職業教育局長(男性40代)、技術高校校長(男性50代)、職業訓練・再教育センター長(男性50代)、技術高校PC関係教員(男性40代)、教員、生徒		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 幅広い知識・経験を要する 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 609 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ングニエ州アカデミー局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ングニエ州ムイラ市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 南 方向 440 Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ングニエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。今までに幼児教育ボランティアが2代派遣されている。その他、外国の援助なし。活動先としては州都ムイラにあるニョンダ・マキタ技術高校を拠点にした活動が期待されている。同技術高校の生徒数567名、教員数32名でその内PC関係教員数1名(2013年10月現在)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 中等教育におけるPCの活用は近隣諸国に比べて遅れており、現状でPCが設置されている施設は技術高校等のみであるが、2012年に発表された「台頭するガボン戦略計画」においてヒューマン・キャピタルの向上が次世代の開発・発展の3本柱の一つとして掲げられており、中等、高等教育における技術及び職業教育の充実に向けて情報高校や職業訓練センター等の新設や拡充、教育施設における情報技術の推進(WIMAXの接続、マルチメディア室の設置)が計画されている。2013年11月にIT教育の一般化を目指した「e-Education計画」(PC設置及びインターネット回線構築)の第1フェーズ(115校)が開始され、今後、中等・職業教育分野においてIT教育が推進されつつあるが、PCの知識や技術を有する人材が少ないことから今回の要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動先の校長や教員と協力しながら以下の業務を行う。 ・PC関係教員に対して技術補完および基本的なメンテナンス・修理技術の指導を行なう。 ・PCを利用する授業(文書作成、情報処理)のサポートを行い、可能であれば、2年目以降は同授業を担当する。 ・一般教員に対してPCの操作・活用技術の実践的指導を行う。 ・IT教育の一般化に協力するべく、配属先と協力してPCが設置されている教育施設の教員に対するセミナーを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 (技術高校) パソコン室にあるPC44台(Windows 7, Office 2007)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 幅広い知識・経験を要する 理由:			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 630 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	○グループ型 ◎個別	○新規 ◎交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	PCインストラクター			◎2年 ○1年 ○ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) キリマネ初等教員養成学校				○ NGO
	3) 任地 ザンベジア州キリマネ JICA事務所の所在地(マプト)から 南東 方向 1600 Km 主要都市(キリマネ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キリマネ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間を修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。一方、同校は、2014年から学校管理者の養成と能力強化を行う研修コースが実施される予定である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大を続けている。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員数の増加を推し進め、教員不足の解消を進めた。しかし、その一方で、現在は、教育現場における教員の指導力などの質の向上が課題となっている。キリマネ初等教員養成学校には、2013年度488人の学生が在籍していたが、2014年度は初等教員養成コースに250名、学校管理者コースに150名を受け入れる事になっている。同校は、青年海外協力隊員に対して、コンピュータクラスの運営と学内のPC管理を期待し、本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Word,Excel,PowerPoint, メール、インターネットなどの基本的な使い方の授業実施を支援する。 2. 学校内のPCのメンテナンスを実施する。 3. PCを利用した成績処理、生徒情報のデータ管理、各種書類作成を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(WindowsXPポルトガル語版) 16台 ,レーザープリンタ等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 45歳 教頭:男性 40歳、女性 40歳 全教員数:48名 PC教員:2名 学生数:約250名			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚と同等の学歴を必要とするため ・経歴 (実務経験) (2年以上)理由: 学生に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ◎不要 現職教員特別参加制度 ◎可 春募集時のみ適用 ○否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(○安定 ◎不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線) 水道(○安定 ◎不安定 ○なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 630 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	JOCV/SV
モザンビーク	PCインストラクター			○ 1 年	26 / 3
		○ ヶ月	26 / 4		
			27 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ナマアシャ初等教員養成学校 ○ NGO 3) 任地 マプト州ナマアシャ JICA事務所の所在地(マプト)から 西 方向 80 Km 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ナマアシャ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間を修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大を続けている。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員養成数の増加を推し進め、教員不足の解消が進んだ。教員不足が解消されつつある一方で、現在は、教育現場における教員の指導力など質の向上が課題となっている。ナマアシャ初等教員養成学校には、約260人の学生が在籍し、1年間の教員養成カリキュラムを履修している。同校は、青年海外協力隊員に対して、コンピュータクラスの運営と学校内のPC管理向上を期待し、本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の在校生に対して、PCクラスの授業(PCの基本的な使い方、MicroSoftOfficeの使い方など)を担当する。 2. 校内全体のLAN設計と構築支援を行う。 3. 同校職員に対するPC操作に関する支援を行う。 4. 近隣校に対して、PC技術支援を行う。				
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(45台)、プリンタ(2台)、スキャナ、Webカンファレンスシステム、 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:(40代 男性) 教員数:29名 IT担当教員:1名 学生数:約260名 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚と同等の学歴を必要とするため ・経験 (実務経験) (2年以上)理由: 学生に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 在募集時のみ適用 ○ 否 SVIは同年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 630 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 7 月	26 / 3
				26 / 4	から
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) シャイシャイ初等教員養成学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ガザ州シャイシャイ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 200 Km 主要都市(シャイシャイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 シャイシャイ初等教員養成学校は、モザンビークに24校ある初等教員養成校の1校で、国内の初等教育学校(日本の小学1年から中学1年に相当)に勤務する教員を養成している。同初等教員養成校では、同国の教育課程10年間を修了した学生が入学資格を有し、1年間の短期養成プログラムを履修している。この短期養成プログラムは、教員数の増大を目的として、2007年から暫定処置として導入された制度であり、2013年以降、各地域の教員需要を見ながら、段階的に3年間の新カリキュラムが各養成校において導入される予定である。現在、青年海外協力隊員が派遣され、PCクラスの担当、PC室の管理運営の支援を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークは2005年から導入された初等教育無償化政策の導入もあり、就学児童の急速な拡大を続けている。就学者の急増にともなう教員不足を補うため、モザンビーク教育省は養成校の施設拡充による教員養成数の増加を推し進め、教員不足の解消が進んだ。教員不足が解消されつつある一方で、現在は、教育現場における教員の指導力など質の向上が課題となっている。シャイシャイ初等教員養成学校には、約400人の学生が在籍し、1年間の教員養成カリキュラムを履修している。同校は、青年海外協力隊員に対して、コンピュータクラスの運営と学校内のPC管理向上を期待し、本要請がなされた。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の在校生に対して、PCクラスの授業(PCの基本的な使い方、MicroSoftOfficeの使い方など)を担当する。 2. 同校職員に対するPC操作、トラブルシューティング等の支援を行う。 3. 同校にあるPC室の管理運営の支援を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(20台;WindowsXP Office2003 アンチウイルスソフトはAvira)、プロジェクター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50歳 男性 同僚教員:1名 男性 40歳、教員歴13年 教員:約40名 平均年齢35歳、教員資格保持者多数 学生数:400名程(PCに初めて触る程度のレベル)		5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学歴を必要とするため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 学生に指導を行うため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	気候(サバナ気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 630 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
モザンビーク	PCインストラクター					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省					
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所・リシंगा				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ニアサ州リシंगा JICA事務所の所在地(マプト)から 北 方向 1500 Km 主要都市(リシंगा)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 当研究所はモザンビークの北部地域の農業振興のために、野菜、穀物、家畜等の品種研究や土壌研究、農業機器、土木技術の導入調査・評価等、農業全般について幅広い調査研究を行っている1975年に設立した国立機関である。本要請を行ったリシंगाの研究施設は、リシंगा州を中心にモザンビーク北西部地域の調査研究を行う施設であり、ナンブラ州ナンブラに所在する同様の施設が北東部地域を統括している。JICAではモザンビーク、およびブラジルと共にProSAVANAと呼ばれる当国北部地域における総合農業開発事業(プログラム)を実施中で、当研究所へも専門家を派遣し、技術協力をを行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当研究所では、30名程の研究者や技術者が調査研究活動を行っているが、その情報整理と分析に使用しているPC等の情報機器について、ソフトウェアのバージョンアップやウイルス対策、基本的なハードウェアの維持管理ができる人材がおらず、研究所の設備・機材管理責任者が自身の限られた知識だけで対応している。モザンビーク国内でもこの分野の人材が不足しているため、JICAに対して人材支援の要請が行われた。JICAでは、配属先概要に記したとおりProSAVANAと呼ばれるプログラムを実施中であり、当研究所に対して技術専門家による技術支援を行っているが、本件要請の骨子は、上述の責任者や研究員に対して、基本的(一般的)な情報機材の維持管理の知識・手法を教授し、彼ら自身が自らそれができるように支援を行うことであるため、ボランティアによる支援活動に適していると判断され、本要請が行われた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・当研究所の設備・機材管理責任者と研究員に対して、基本的(一般的)な情報機材の維持管理の知識・手法を教授し、彼ら自身が自らそれができるように支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研究員に1台ずつ貸与されているDeskTop、またはNote PC ※OSはWinXP、Win7混在。ソフトもOfficeのバージョン混在、ウイルス対策ソフト混在の状態					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 設備・機材管理責任者1名(カレッジ卒業レベル) 農業研究員17名(学士、修士レベル) 農業技術者14名(学士、短大・専門学校卒業レベル)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴(専門学校卒) ()理由:同僚と同等の学歴が必要。 ・経歴 () ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(5~40 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	配属先の住居提供都合により、要請番号JL630-14-A-14の合格者と同性の場合、同居になる可能性があります。ただし、その場合でも寝室は個室です。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 763 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種			JOCV/SV	日系/短期
ウズベ キスタン	(コード G151) PCインストラクター	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 / /

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) ヌクス市31番学校 <input type="checkbox"/> NGO
	3) 任地 カラカルパキスタン自治共和国ヌクス市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 1200 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(飛行機)で約 2 時間
	4) 配属先の規模・事業内容 カラカルパキスタン共和国(自治区)の首都ヌクス市にある小中一貫校。1986年設立で、生徒数約900名、教師数約100名。地域の中核校の一つとして、英語学習やPC教育に力を入れている。現在、初代JVが活動中。JICA以外からの援助実績はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校はPC教室2部屋を有し、それぞれPC数台ずつを設置。情報科担当教師が5~9年生を対象に授業を行っている。担当教師はワード、エクセルの基本操作はできるが、理論的な授業が中心で実際の操作に関わる授業スキルは不十分であることから、現在、初代JVが実践面での授業支援を中心に活動している。後任は初代JVの活動を引き継ぐとともに、初歩的な日本語の指導や日本文化紹介への取り組みも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら、情報科の授業(5~9年生が対象)におけるワード、エクセル、パワーポイント等の基本操作を指導。 ②前任が立ち上げた日本語教室(課外クラブ)の継続運営。 ③日本文化紹介イベントの企画・実施(周辺校での実施要望にも対応)。

要 求	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC実習室2部屋、PCは生徒用6台、教員用1台(いずれもOS=XP、CPU=Pentium4、ワード・エクセル等の基本ソフトは2003バージョン) 教員用PCのみインターネット接続されている。	5) 活動使用言語 (ウズベク語)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 情報科担当教師2名(ともに男性、40代)	6) 生活使用言語 (ウズベク語)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的指導を行うため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="checkbox"/> 單車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input checked="" type="checkbox"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="checkbox"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="checkbox"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 763 - 14- A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
ウズベ キスタン	PCインストラクター					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省					
	2) 配属先名 (日本語) タシケント91番学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1936年に設立された首都中心部にある小中一貫校。英語教育を重視している。生徒は約870名、教員は54名。そのうちIT担当の教員は3名(ロシア語での授業担当2名、ウズベク語での授業担当1名)。これまでユネスコから機材供与等の協力はあがるが、他国のボランティアの受け入れ経験はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では5年生から9年生に対してIT教育を実施しており、ペイント、ワード、エクセルに始まり、9年生の終わりには簡単なプログラミング(Pascal)やHTMLを指導している。しかし、担当教師の専門が物理であるため、プログラミングとHTMLについての知識・経験が不足している。また、2012年から大統領令により全国的に外国語教育に力を入れて取り組むことが決定されたため、同校でも生徒の外国への興味を引き出すことを目的に、日本文化紹介等の活動が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら5年生から9年生のIT授業でPCの演習指導を実施する。 ②同僚教師に対し、初歩的なPascalプログラミングやHTMLの指導法について指導・助言する。 ③(インターネット回線が用意できた場合)学校のウェブサイトの立ち上げについて協力する。 ④生徒の日本への関心を高めるために、可能な範囲で日本文化の紹介や日本に関するイベントを実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC教室1室、PC15台(Windows XP)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 活動対象者:5年生から9年生までの約570名の生徒 同僚IT担当教師3名(物理担当と兼任、Officeソフトの指導は可能)			5) 活動使用言語 (ロシア語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: _____ ・学歴 () () 理由: _____ ・経歴 () () 理由: _____ ・ 理由: _____			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 763 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウズベキスタン	PCインストラクター			1年	26 / 3
				ヶ月	26 / 4
					27 / 1
					年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) タシケント225番学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都タシケント市西部のミルゾ・ウルベック地区にある小中一貫校。同地区内では3番目に大きな学校で、全校生徒は約900名。そのうちIT教科を学んでいるのは5年生から9年生の約500名。教師数は52名で、そのうちIT担当教師は2名おり、1名はウズベク語、1名はロシア語で教えている。過去に外国から援助を受けたことはない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では5年生から9年生に対してIT教育の授業を実施しており、ペイント、ワード、エクセルに始まり、9年生の終わりには簡単なプログラミング(Pascal)やHTMLを指導している。しかし、同国の知識中心の授業形式のため、PCの実践に関する指導力が不足しており、特にPCの演習授業の支援が必要とされている。また、2012年から大統領令により全国的に外国語教育に力を入れて取り組むことが決定されたため、同校でも生徒の外国への興味を引き出すことを目的に、日本文化紹介等の活動が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら、5年生から9年生のIT授業でPCの演習指導を実施する。 ②同僚教師に対し、初歩的なPascalプログラミングやHTMLの指導法について指導・助言する。 ③生徒の日本への関心を高めるために日本文化紹介や、日本に関するイベント等を企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC9台(WindowsXP / LAN接続)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:IT担当教師2名(他教科と兼任、Officeソフトの指導は可能) 活動対象者:5年生から9年生までの約500名の生徒			5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
				水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム女性連合				
	2) 配属先名 (日本語) 女性開発センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当センターはベトナム女性連合傘下にある公共施設であり、女性の技術、教育水準、能力等の向上を目指し、2007年に正式に設立。以下3つの事業を柱とする。①社会的・政治的活動イベントの開催、②女性の能力向上を目的とした各種研修・雇用促進・相談・開発促進のための各種フォーラム・展示会の開催、③ホテル・レストラン・会場等のサービス提供。特に女性の開発に関する活動として、職業訓練による能力開発、貧困層・弱者支援、各種相談・助言、各種研修やイベントの企画・運営がある。社会活動の一環として、家庭内暴力や人身売買の被害者である女性の子どもたちを教育する目的で、2011年に幼稚園が併設された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 併設された幼稚園は、当センターの研修部の下にあり、政府認可である。一般や女性連合会員の子どもに加えて、家庭内暴力や人身売買の被害者である女性を収容する2つのシェルターに通う女性の子どもを受け入れている。幼稚園教諭全員がキーボードを弾けることが望ましいが、今のところできる人がいないため、ボランティアよりキーボードの奏法を教わり、幼稚園での歌の時間をより充実させたものにするべく、キーボード奏法の経験があり、素人である教諭に対し基礎的な奏法を教えることができるボランティアの協力・支援が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下の活動を配属先の一員として、同僚と協力して行う。 ・幼稚園の全教諭向けに、キーボードの奏法(及び楽典、リズム等)を教え、これにかかる教材作成・準備を行う。 (1週間に3日:土曜午前は教諭全員向けに2~3時間程度の授業、平日2日午後は教諭へ個人レッスン) ・同僚が幼児に歌やリズムを教える際の支援を行い、教諭自身がキーボードを利用して教えられるようにする。 (1週間に3日:平日週3日、1日当り3クラス×各1時間程度) ・このほかに幼稚園の行事・発表会等の支援など、配属先から指示された業務を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼児用うたの本(ベトナム語)CD、CDプレーヤー、キーボード(ボランティアの赴任が決定次第、1台を購入予定)他の楽器はない				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・女性開発センター 訓練部長(女性/40代/英会話可能) ・同僚6名(女性/20代~30代/全員幼稚園教諭免許あり/キーボードは弾けない) ・幼児60名(3クラス、①18ヶ月~2歳半、②2歳半~4歳、③4歳~5歳) ・ほか関連スタッフ3名(大卒・修士)			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ キーボードの初歩的な指導が可能なこと 理由:教諭に一から奏法を教えるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14 - A - 40)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
回 名	職 種 (コード G153)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代日	2年	JOCV/SV
スリランカ	音楽			○ 1年	26 / 3
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) 情操教育局西洋音楽課(コロombo)				○ NGO
	3)任地 コロンボ県コロombo JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北 方向 0 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省内の一部局。西洋音楽教育にかかる方針策定、教員研修、楽器の配布等を行っている。年間予算は700万円。配属先を通じてこれまでに、全国青年オーケストラに対しては1999年から2代に渡ってボランティアが派遣され、2013年3月にはNGOが支援するクルネーガラの小学生の音楽指導および青年オーケストラと学校吹奏楽団員指導のために短期ボランティア2名が約1ヶ月間派遣された。加えて短期JV1名が、2014年1月派遣を想定し10ヶ月の任期で要請されている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 スリランカの情操教育においては伝統音楽教育が主流であり、西洋音楽ははまだ一般的ではない。これまでJICAは公教育における西洋音楽教育向上のために、教員養成大学を中心に20名弱の音楽隊員を派遣してきた。全国青年オーケストラは昨年20周年を迎えたが、本年より地方支部を結成するに至り、西洋音楽普及が少しずつではあるが実を結んできた。西洋音楽の授業の補佐、教諭への指導、青年オーケストラ団員への指導を通して西洋音楽の実技向上に協力するためにボランティアが要請された。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①全国青年オーケストラ団員の弦楽器の演奏技術指導を行う。(土曜午後) ②中学校、高等学校を巡回し、西洋音楽の授業の実技を補佐する。教員に指導法を指導する。(平日午前) ③弦楽器の初心者を対象に個人指導を行う。(平日午後) ④配属先が開催する教員向けワークショップでリコーダー、キーボード、合唱などの指導を行う。(不定期) ⑤楽器の基本的な維持管理技術を指導する。 ※④のキーボード指導に関してはボランティアが鍵盤楽器の演奏が可能な場合のみ希望。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 青年オーケストラには日本政府が寄贈したオーケストラ楽器一式が揃っている。				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 教育省職員(女性、40代) 中学校・高等学校の西洋音楽の教員(主に女性、20~50代、指導歴および実技レベルは様々) 全国青年オーケストラ団員(合計男女約60名、6~25歳、弦楽器はバイオリン30名、ピオラ1名、チェロ4名、ダブルベース1名実技レベルは様々)			5)活動使用言語 (シンハラ語) 6)生活使用言語 (シンハラ語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の教育水準とあわせる。 ・経験 (指導経験) (3年以上)理由: 経験に基づいた指導が必要。 ・ 弦楽器の演奏経験3年以上 理由: 経験に基づいた指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 41)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	音楽			26 / 3 27 / 1 /	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				<input type="radio"/> NGO
概要	2) 配属先名 (日本語) 情操教育局西洋音楽課(ゴール)				
概要	3) 任地 ゴール県ゴール JICA事務所の所在地 (コロンボ) から 南 方向 120 Km 主要都市 (ゴール) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省内の一部局。西洋音楽教育にかかる方針策定、教員研修、楽器の配布等を行っている。年間予算は700万円。配属先を通じてこれまでに、全国青年オーケストラに対しては1999年から2代に渡ってボランティアが派遣され、2013年3月にはNGOが支援するクルネーガラの小学生の音楽指導および青年オーケストラと学校吹奏楽団員指導のために短期ボランティア2名が約1ヶ月間派遣された。加えて短期JV1名が2014年1月派遣を想定し10ヶ月の任期で、長期ボランティアが2014年10月派遣を想定し要請されている。				
概要	1) 要請理由・背景 スリランカの情操教育においては伝統音楽教育が主流であり、西洋音楽はいまだ一般的ではない。これまでJICAは公教育における西洋音楽教育向上のために、教員養成大学を中心に20名弱の音楽隊員を派遣してきた。全国青年オーケストラは昨年20周年を迎えたが、本年よりゴールに地方支部を結成するに至り、西洋音楽普及が少しずつではあるが実を結んできた。ゴール地域の西洋音楽教諭への指導、青年オーケストラ地方支部および各学校の吹奏楽団員の指導を通して西洋音楽の実技向上に協力するためにボランティアが要請された。現時点のオーケストラ参加者の楽器はトランペット、トロンボーン、ウーフォリウム、チューバ、ピッコロ、クラリネット、アルトおよびテナーサクソである。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①青年オーケストラ、中学校、高等学校の吹奏楽団団員の管楽器の演奏技術指導を行う。 ②楽器の基本的な維持管理技術を指導する。 ③中学校、高等学校を巡回し、西洋音楽の授業の実技を生徒に直接指導する。また教員に指導法を指導する。 ④配属先が開催する教員向けワークショップでリコーダー、キーボード、合唱などの指導を行う。 ※④のキーボード指導に関してはボランティアが鍵盤楽器の演奏が可能な場合のみ希望。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各学校の吹奏楽団およびオーケストラには配属先が配布した上記管楽器および打楽器がある。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省職員(女性、40代) 青年オーケストラ担当教諭(男性、30代、ホルン奏者、演奏歴20年) 中学校・高等学校の西洋音楽の教員(主に女性、20~50代) 学校吹奏楽団員(中学生、高校生、初心者が多い) 青年オーケストラ団員(中学生・高校生、男女35名、初心者が多い)		5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準とあわせる。 ・経験 (指導経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要。 ・ 管楽器の演奏経験3年以上 理由: 経験に基づいた指導が必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~34 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 106 - 14 - A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省				
	2) 配属先名 (日本語) ナウソリ教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナウソリ町 JICA事務所の所在地(スバ市)から 北東 方向 20 Km 主要都市(スバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ナウソリ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある116の小学校を管轄している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及改善を目指している。同教育事務所には2009年6月に1代目JV(小学校教諭)が1名、2011年6月から2代目JV(小学校教諭)が2名派遣されており、本要請は3代目となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と巡回指導の調整を行いながら以下の業務を行う。 1. 担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1~8年生(日本の小学1年生~中学2年生)の生徒を対象に音楽の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2. 担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材・教員指導書				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年~中学2年生)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (音楽) 又は (小学校教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)2年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 5 日

要請番号(JL 227 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	26 / 4
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 総務省					
	2) 配属先名 (日本語) プロアルテ協会					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北 方向 0 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1960年に楽団活動を通じた青少年の健全な育成を目指して創設されたNGOである。エルサルバドル青少年交響楽団(17~25歳、約100名)、エスペランサ・アステカ交響楽団(6~17歳、約120名)の運営、指導を行なっている。団員のほとんどは貧困~低中間層の子供たちであり、楽器は寄贈や寄付により集められメンバーに貸与し、団員の負担は通学のための交通費のみである。これまでは首都を中心に演奏活動を行っていたが、楽器搬送用トラックが寄贈され、国内各都市でも開催できるようになった。年間予算は約40万米ドル、当国文化庁補助金、メキシコのアステカ財団はじめ米国の宗教団体などの支援を得ている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では打楽器、弦楽器、金管・木管楽器からなる交響楽団を運営しており、アステカ交響楽団は合唱も行なっている。2013年7月には青少年交響楽団の約30名がイタリアWilliam Walton 財団主催の青少年オーケストラフェスティバルに初参加した。2013年から2か年の計画で楽団メンバーの音楽性の向上とプロ(就業)への可能性開拓を行いたいとしており、特にバイオリン指導について協力を得たいとしてボランティアが要請された。弦楽器の講師4名(バイオリン3名、ビオラ1名、チェロ1名、コントラバス1名)により約30名のメンバーに指導が行われている。(楽器の貸与は協会内のみでの使用である。各楽器は各メンバーに振り分けられており、常に同じものを使用し、手入れもきちんとして行われている。)					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.弦楽部門の練習計画に沿ってバイオリンの個人およびグループへの指導を行う。 2.コンサート及びそのリハーサルに立会い、メンバーへの助言を行う。 3.公立及び私立の小中学校への巡回に協力し、子どもたちの楽器(ボランティアはバイオリン及び他弦楽器について)や音楽への興味や関心を高める活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、各弦楽器、楽譜					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・事務局長:女性、50歳代 ・音楽監督:男性、38歳、勤務年数9年 ・各楽器講師:19名、ほとんどがエルサルバドル国立交響楽団のメンバー ・総務スタッフ15名			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (高卒) (音楽)理由:理論の指導が必要 ・経験 (指導経験) (2年以上)理由:メンバーへの指導が必要 ・ オーケストラでの演奏経験 理由:メンバーへの指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 5 日

要請番号(JL 318-14-A-17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
エクアドル	音楽					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁 2) 配属先名 (日本語) エドガル・パラシオス文化財団 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 キト市カルセレン JICA事務所の所在地(キト市)から 北 方向 15 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は視覚・聴覚・知的発達障害を持つ青少年(8~45歳)を対象として、音楽を中心とした文化活動と教育を行うNGOとして1992年に設立された。現在113名の青少年が登録し活動に参加している。同財団の吹奏楽バンド(障害児への音楽プロジェクト「SINAMUNE」として知られる)は国内外に知られており、外国からの訪問者も多い。また、平日午後は障害を持たない一般市民対象の音楽教室も実施している。年間予算は約21万米ドル。過去3名のJV派遣があり、現在音楽JVが活動中(~2014年9月)。韓国国際協力団(KOICA)のSV(トロンボーン指導)1名のほか、上司ドイツ人ボランティアが1~2名活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 現在活動中のJVは主に障害児に対するピアノ指導、教員に対するフルート指導、また、吹奏楽バンドSINAMUNEにおいて自らフルート演奏を実施している。生徒のピアノ技術は少しずつ進歩が見られるものの、引き続き長期に渡る指導が必要となっている。また、教員へのフルート指導についても技術の向上が見られており、継続的な指導が求められる。また、吹奏楽バンドにおけるJVの演奏は非常に高く評価されており、フルート指導と併せオーケストラ奏者としての活動も期待されている。配属先は障害児の生活の質向上を目指して音楽・文化活動を実施している。本JVの活動によって、教員の音楽・指導技術の向上や生徒の技術向上のみならず、生徒の豊かな情緒・情操の伸長への寄与が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①障害を持つ生徒に対するピアノ指導を行う。 ②教員に対してフルートの指導を行う。 ③吹奏楽バンド「SINAMUNE」においてフルートを演奏する。 ④吹奏楽バンド「SINAMUNE」において生徒に音楽指導を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 音楽室、ピアノ、キーボード、視聴覚室、コンサートホール					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 創設者 男性60代 トランペット奏者 校長 女性50代 ピアノ奏者 同僚 フルード奏者 女性2名 うち1名は音楽教育学士 その他教員10名 生徒 知的障害のある生徒(現JVは10名を担当) ※時間調整のうえ可能であれば一般の生徒も指導する。		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)			
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (音楽) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (音楽) 理由: 音楽専門教員への指導であるため ・経歴 () () 理由: ・ フルード演奏経験3年 理由: 業務遂行上必須		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外			
特記事項	気候(高地地中海性気候) 気温(10~30 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
通所する生徒の障害は重度ではなく、身の回りのことは自分でできる青少年であるが、障害者との活動に対する理解と意欲が必要である。						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 424 - 14- A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ヨルダン	音楽			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
配属先	1)受入省庁名 (日本語) 外務省 2)配属先名 (日本語) パレスチナ難民局		<input type="radio"/> NGO		
概要	3)任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要請	4)配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。				
概要	1)要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象である主要科目に重点を置かざるを得ず、音楽の教科は専任教員数も不十分で、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員の配属校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから音楽ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している音楽授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する音楽隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や巡回音楽指導、複数校の生徒が参加する合同音楽会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。				
概要	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.現地教員のアシスタント教師として、音楽の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2.他の音楽隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや音楽会を企画・実施する。 3.UNRWAの学校で活動する他分野(体育、美術)隊員が実施する、スポーツ大会や展覧会などのイベントを支援する。				
要請	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、キーボード				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校:美術教師(女性) 女子生徒(1年生～10年生)		5)活動使用言語 (アラビア語) 6)生活使用言語 (アラビア語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (音楽) 又は (小学校教諭) ・性別 (女性)理由:女子校で活動するため ・学歴 () ()理由: ・経験 (指導経験) (2年以上)理由:経験ある教師と活動するため 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 424 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 外務省
	2)配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象である主要科目に重点を置かざるを得ず、音楽の教科は専任教員数も不十分で、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員の配属校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから音楽ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している音楽授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する音楽隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や巡回音楽指導、複数校の生徒が参加する合同音楽会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.現地教員のアシスタント教師として、音楽の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2.他の音楽隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや音楽会を企画・実施する。 3.UNRWAの学校で活動する他分野(体育、美術)隊員が実施する、スポーツ大会や展覧会などのイベントを支援する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、キーボード、リコーダー
	4)配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校音楽教師(女性) 女子生徒(5年~10年生)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (音楽) 又は (小学校教諭) ・性別 (女性) 理由:女子校で活動するため ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由:経験ある教師と活動するため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 在募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 475 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
チュニジア	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				/	
配 属 先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省				<input type="radio"/> NGO
	2) 配属先名 (日本語) 音楽学院(ERM)スース支部				
先 概	3) 任地 スース県スース市				
	JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 140 Km 主要都市(スース市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要 請 概 要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1976年に設立された音楽学院で、チュニジア第3の都市スースに位置する。青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6歳～25歳までの生徒を対象にアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)の指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、フルート、アラビアパーカッション、カヌーンなど。現在楽器指導講師も含め約20名のスタッフがあり、生徒数は計約200名。年間予算は省庁予算で約30万円。JICAボランティアの派遣は今回が初めてである。現在同市から約40Km離れた市にて、同系列の学院にピアノ及びバイオリンの隊員が派遣されている。				
	1) 要請理由・背景 当国の音楽教育は、初等教育から指導が行われているが、実際には、学校に楽器が設置されておらず、理論のみが指導されているのが現状である。そのため楽器演奏の技術習得等に興味がある子どもたちは各自、同学院の様な地域の音楽学院に放課後の時間帯(15時～20時程度)に、週に1度のペースで通っている。現在同配属先には、ピアノ専攻の生徒が約100名在籍しているが、演奏技術力の高い講師を確保することは難しく、生徒の技術も十分なレベルには至っていない。今般、より高いピアノ技術の指導を目指して、同要請が上げられた。ボランティアは同僚のピアノ講師や生徒たちにピアノ演奏に係る技術的な指導を行いながら、音楽教育をとおして、青少年らの人間形成の育成を支援する。				
要 請 概 要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の業務を行う。 ①ピアノ専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせた演奏技術の指導。 (レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30分間行われている。) ②音楽の指導をとおして、時間やルールを守る、物を大切にするといった社会的なルールや道徳の教授。集中力や協調性、忍耐力を身につけさせるなど豊かな人間性の形成支援。 ③配属先が開催する音楽コンサートや発表会などにおける、演奏指導やアドバイス。 ④学院におけるピアノ教育のレベル向上を目指した、他ピアノ講師との協働・交流。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用ピアノレッスン室、レッスン用アップライトピアノ				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(ロシアにてピアノの調律を学んだ経験がある) ・全生徒:6歳～25歳程度約200名 ピアノ専攻の生徒:約100名。演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:正職員3名、その他指導専門講師約20名 外国人講師:ルーマニア、ブルガリア、ロシア出身の講師3名			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由:イスラム文化と関係者の性別から ・学歴 (大卒) (音楽) 理由:配属先の同僚の技術レベルから ・経験 () () 理由: 理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特 記 事 項				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況 気候(地中海性気候) 気温(5~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 475 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
チュニジア	音楽			26 / 3	26 / 4
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省 2) 配属先名 (日本語) 音楽学院(ERM)スース支部 <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 スース県スース市 JICA事務所の所在地(チュニス県チュニス市)から 南 方向 140 Km 主要都市(スース市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1976年に設立された音楽学院で、チュニジア第3の都市スースに位置する。青少年らの豊かな情緒、芸術的感性や美的感覚を育むことを目的とし、約6歳～25歳までの生徒を対象にアラビア及び西洋音楽のソルフェージュ、音楽理論、楽器(西洋楽器及び民族楽器)の指導などを行っている。指導楽器は、ピアノ、バイオリン、フルート、アラビアパーカッション、カヌーンなど。現在楽器指導講師も含め約20名のスタッフがおり、生徒数は計約200名。年間予算は省庁予算で約30万円。JICAボランティアの派遣は今回が初めて。現在同市から約40Km離れた市にて、同系列の学院にピアノ及びバイオリンの隊員が派遣されている。				
概要	1) 要請理由・背景 当国の音楽教育は、初等教育から指導が行われているが、実際には、学校に楽器が設置されておらず、理論のみが指導されているのが現状である。そのため楽器演奏の技術習得等に興味がある子どもたちは各自、同学院の様な地域の音楽学院に放課後の時間帯(15時～20時程度)に、週に1度のペースで通っている。現在同配属先には、バイオリン専攻の生徒が約500名在籍しているが、演奏技術力の高い講師を確保することは難しく、生徒の技術も十分なレベルには至っていない。今般、より高いバイオリン技術の指導を目指して、同要請が上げられた。ボランティアは同僚のピアノ講師や生徒たちにピアノ演奏に係る技術的な指導を行いながら、音楽教育をとおして、青少年らの人間形成の育成を支援する。				
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚らと協力し、以下の業務を行う。 ①バイオリン専攻生徒の個々の技術やレベルに合わせて演奏技術の指導。(レッスンは個人レッスンで、通常生徒1人につき週に1回、30分間行われている。) ②音楽の指導をとおして、時間やルールを守る、物を大切にするといった社会的なルールや道徳の教授。集中力や協調性、忍耐力を身につけさせるなど豊かな人間性の形成支援。 ③配属先が開催する音楽コンサートや発表会などにおける、演奏指導やアドバイス。 ④学院におけるピアノ教育のレベル向上を目指した、他バイオリン講師との協働・交流。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個人用レッスン室 参考までにバイオリンはアラビア音楽でも使用されていることから、国内には中国製のバイオリンなども流通している。				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学院長:40代、男性(ロシアにてピアノの調律を学んだ経験がある) ・全生徒:6歳～25歳程度約200名 バイオリン専攻生徒:約50名、演奏技術レベルは、入門～中級レベル程度。 ・配属先スタッフ:正職員3名、その他指導専門講師約20名 外国人講師:ルーマニア、ブルガリア、ロシア出身の講師3名		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: イスラム文化と関係者の性別から ・学歴 (大卒) (音楽) 理由: 配属先の同僚の技術レベルから ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5～45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	現地においては、仏語も通用するが一般的に口語においては、アラビア語チュニジア方言が使われている。なお、正則アラビア語とアラビア語チュニジア方言には隔りがある。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 (JL 763 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウズベ キスタン	音楽			26 / 3	年 月 から
			<input type="radio"/> 1 年	/	
			<input type="radio"/> 2 ヶ月	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ブハラ市32番学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブハラ州ブハラ市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 600 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はブハラ市内に位置する小中一貫校。生徒数は約900名、教師数は約40名。礼儀や道徳を重んじ、広い視野を持った人材の育成を目指して情操教育に力を入れているのが特徴。数年前に日本の草の根無償援助によりミシンや大工道具等が供与された実績がある。現在、初代JVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、バランスのとれた義務教育を目指すため、音楽や体育といった情操教育の推進に取り組んでいる。しかし、音楽教師は1名しかおらず、教師が板書した内容を丸暗記するような授業が中心だったため、初代JVが音楽の楽しさを実践的に伝えることを目的に活動を展開している。後任隊員には、前任の活動を引き継ぎ、音楽授業の実施や日本文化の紹介等が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚教師と協力しながら音楽授業を実施(1~7年生が対象、各学年3クラス、週21時間程度)。 ② 前任者が立ち上げた課外クラブ(歌や楽器の指導)の継続運営。 ③ 簡単な日本語の指導や日本文化紹介イベントの企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 音楽室、電子オルガン1台、民族楽器(ドゥタールなど)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:音楽担当教諭1名(男性、民族楽器のみ演奏可能)			5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由:実際に授業を担当するため ・電子オルガンの演奏ができること 理由:授業で必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 763 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ウズベキスタン	音楽			1年	26 / 3
				ヶ月	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ウルゲンチ市3番学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホレスム州ウルゲンチ市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 西 方向 1000 Km 主要都市(ウルゲンチ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はウルゲンチ市の中核校となる小中一貫校。生徒数は約2000名、教師数は約100名。生徒は9割以上がウズベク人であるが、ロシア語学校のため、授業はロシア語で行われている。1~4年生までの授業は午前と午後の2部制で運営されている。2012年から初代隊員(職種は青少年活動)が活動中。他国からの援助実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、情操教育の一環として体育の指導に力を入れているほか、国際交流の推進にも高い関心を示している。そのため現在、初代JVが体育授業のサポートや課外クラブでのスポーツ指導、日本文化紹介のための課外クラブの運営に取り組んでいる。体育の指導に関しては、初代JVの活動により指導法改善のメドも立ちつつあることから、新たに音楽を中心とした情操教育について支援要請があった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教師と協力しながら、主に5~9年生を対象に、8クラス、それぞれ週1コマの音楽授業を実施(楽器の演奏を交えながら、音楽の楽しさを実感してもらう授業が求められる)。 ②放課後を利用して歌や踊り、楽器の指導を行う課外クラブの立ち上げと運営。 ③前任の活動を引き継いで、簡単な日本語の指導や日本文化紹介イベントの企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ2台、民族楽器				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 音楽教師1名(女性、40代) 活動対象: 主に5~9年生			5) 活動使用言語 (ロシア語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由: 実際に授業を受け持つため ・ ピアノ演奏ができること 理由: 授業に必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号(JL 048 - 14- A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ブータン	美術			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					27 / 1
					/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ダワカ小中学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パロ県ダワカ村 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 西 方向 45 Km 主要都市(パロ町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2002年創立の公立小中学校。国際空港のあるパロ町から車で約1時間の僻地に位置する。児童生徒372名、教員16名、スタッフ9名(2013年度)を有する。Pre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass8(中学2年生相当)の児童生徒が通う。1966年から2001年まではPPからClass6(小学6年生相当)が通う小学校であった。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 数年前までブータンにおいては美術教育は全くなされておらず、現在のところ、美術教育を受けたことがある教員も、美術教育に関する学位を持つ教員も存在しない。そうした状況の中、2012年度に教育省カリキュラム局配属の美術隊員を中心としたカリキュラム作成委員会が全国の教員を対象に技術指導のためのワークショップを開催し、2013年度より委員会のメンバーの教員、及びワークショップに参加した教員の所属する学校がパイロット校となり、PPからClass4までの幼児・児童を対象に段階的に美術科の正式導入が始まった。 本校には、上述ワークショップに参加した教員が1名いるため、対象の幼児・児童への指導とともにその教員への助言を行うことのできるボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒支援 ・カリキュラムに沿って、PPからClass4の幼児・児童に対して、美術に親しむこと、また想像力・創造力を養うことを目的とし、身近な材料を用い、美術(図画・工作)の基礎的指導を行う 2. 関係者支援(派遣後、必要に応じ対応) ・同僚教員に美術教科の紹介や美術及び美術指導に関する助言を行う ・長期休暇中に、関係局主催のワークショップの支援を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 画材(模造紙、クレヨン 等) 文具(はさみ、のり、鉛筆等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 《同僚》 教員 16名 スタッフ 9名 ※内、美術担当教員1名(30代/男性/大卒/他教科も担当/但し今後異動の可能性も有) 《活動対象者》 主にPPからClass4の幼児・児童			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 同僚教員に助言・指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号(JL 048 - 14- A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	美術			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) チュンドウ小中学校(旧称:ゲンサ小学校) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハ県ゲンサ村 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 南西 方向 130 Km 主要都市(ハ町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 2013年度まではPre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass6(小学校6年生相当)が通う小学校(1975年設立)であったが、2014年度より新築校舎へ移行し、チュンドウ小中学校となる予定。2014年度はPP~Class8(中学2年生相当)が在籍予定。生徒約300名、教員15名(2013年度)。任地は、大きな町が付近にない僻地に位置する。				
要請	1) 要請理由・背景 数年前までブータンにおいては美術教育は全くなされておらず、現在のところ、美術教育を受けたことがある教員も、美術教育に関する学位を持つ教員も存在しない。そうした状況の中、2012年度に教育省カリキュラム局配属の美術隊員を中心としたカリキュラム作成委員会が全国の教員を対象に技術指導のためのワークショップを開催し、2013年度より委員会のメンバーの教員、及びワークショップに参加した教員の所属する学校がパイロット校となり、PPからClass4(小学4年生相当)までの幼児・児童を対象に段階的に美術科の正式導入が始まった。本校には、上述ワークショップに参加した教員が1名いるため、対象の幼児・児童への指導とともにその教員への助言を行うことのできるボランティアの要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒支援 ・カリキュラムに沿って、PPからClass4の幼児・児童に対して、美術に親しむこと、また想像力・創造力を養うことを目的とし、身近な材料を用い、美術(図画・工作)の基礎的指導を行う 2. 関係者支援(派遣後、必要に応じ対応) ・同僚教員に美術教科の紹介や美術及び美術指導に関する助言を行う ・長期休暇中に、関係局主催のワークショップの支援を行う				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 画材(模造紙、クレヨン等) 文具(はさみ、のり、鉛筆等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 <同僚>(2013年度) ・教員 15名 ※内、美術担当教員1名(30代/男性/大学卒/他教科も担当/但し今後異動の可能性も有) ・スタッフ 7名 <活動対象者> PPからClass4までの幼児・児童			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (教員経験) (2年以上)理由: 同僚教員に助言・指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 048 - 14- A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ブータン	美術			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) クリチュ小中学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンゴル国クリチュ村 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 東 方向 490 Km 主要都市(モンガル町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1998年創立の児童生徒489名、教員19名、スタッフ23名(2013年6月末現在)の公立小中学校。 Pre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass8(中学2年生相当)の児童生徒が通う。 任地は首都ティンブーから車で2日かかる地方都市モンガル町より車で約1時間の僻地に位置する。				
要請概要	1) 要請理由・背景 数年前まで当国においては美術教育は全くなされておらず、現在のところ、美術教育を受けたことがある教員も、美術教育に関する学位を持つ教員も存在しない。そうした状況の中、2012年度に教育省カリキュラム開発局配属の美術隊員を中心としたカリキュラム作成委員会が全国の教員を対象に技術指導のためのワークショップを開催し、2013年度より委員会のメンバーの教員、及びワークショップに参加した教員の所属する学校がパイロット校となり、PPからClass4(小学4年生相当)までの幼児・児童を対象に段階的に美術科の正式導入が始まった。 本校には委員会のメンバーである教員が1名おり、その教員を始めとする同僚教員への助言、及び同僚教員とともに対象の幼児・児童に美術教育を行っていくことが、当国における美術科教員養成の意味においても、美術科の普及に向けた体制作りのためにも大変意義のある状況であり、この度の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 画材(模造紙、クレヨン等) 文具(はさみ、のり、鉛筆等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 《同僚》 教員 19名 / スタッフ 23名 ※内、美術担当教員1名(女性/30代前半/大卒/英語、小学校教諭/上記委員会の一員/但し今後異動の可能性も有) 《活動対象者》 主にPPからClass2の幼児・児童		5) 活動使用言語 (英語)		
		6) 生活使用言語 (英語)			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 (美術) 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 経験に基づく助言が必要なため 理由:			現職教員特別参加制度	
		<input type="radio"/> 可			春募集時のみ適用
		<input checked="" type="radio"/> 否			SVは通年対象外
地域概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(5~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 212 - 14- A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベリーズ	美術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) ラ・イマクラダ ローマンカトリック小学校				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 オレンジウォーク郡オレンジウォーク JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 北 方向 80 Km 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ベリーズ北部の町(人口1.6万人、住民の多くはメスティン系、スペイン語が母語)の中心市街地に立地する小学校で、教員35名、生徒数1,100名(幼稚部2学年、小学部6学年)、年間予算は教職員給与を除く学校運営費として約350万円がある。ローマンカトリック(RC)教区事務所の隣に位置する大規模校で、郡内のRC系小学校の中核となる学校である。過去に小学校教諭の協力隊員を派遣していた経緯がある。他には識字と保健教育について米国ピースコーが郡内の学校を巡回指導していた。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ベリーズでは正規の教員免許を持たないまま教員として勤務する者が全体の40%を占め、教員訓練の拡充が教育省全体の早急な課題となっている。特に情操教育である体育、図工及び音楽は、初・中等教育で正式教科料になって間もないため、指導できるベリーズ人教員が不足している。情操教育を指導できる教員養成が必須な状況ではあるが、養成が追いついていない状況にある。 美術の授業は学年毎に担任教諭が共同で教案を作成し、週に一度を目安に季節の行事(イースター、クリスマス、独立記念日など)に合わせた絵画や簡単な工作を行っているのが現状である。このため、学校としては、さまざまなスタイルの美術に触れる機会を児童に提供し、子供たちの創造力を育むなど、美術教育の改善を図りたいという希望があり、ボランティアの要請となった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・幼稚部、小学部の美術の授業(1時限45分)をクラス担任と週に15コマ程度担当する。 ・美術教育の基礎と応用、発達度に合わせて授業内容の紹介を教員に行う。 ・現地で入手可能な材料を利用してできる新しい授業案の紹介を教員に行う。 ・美術教育向上のためのシラバス作成、教材の整備に取り組む。 ・国内外の既存の各種コンクールへの参加推奨や各種学校行事にも協力する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材、文房具は児童生徒が自宅から持ち寄ることが基本で、学校に消耗品の在庫はない。				
	4)配属先同僚及び活動対象者 校長 男性、50代 教員 男女、20~50代 児童 男女、幼稚部・小学部、6~14歳		5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 ()理由: ・学歴 ()理由: ・経験 ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 424 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	美術			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象となっている主要科目に重点を置かざるを得ず、美術の教科は専任教員数も不足しており、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員が配置されている学校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから美術ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する美術隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や、複数校の生徒の作品を集めた展覧会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教員のアシスタント教師として、美術の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2. 他の美術隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや展覧会を企画・実施する。 3. UNRWAの学校で活動する他分野(音楽、体育)隊員が実施する、音楽会やスポーツ大会などのイベントを支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校:美術教師(女性) 女子生徒(1年生~10年生)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 (女性) 理由: 女子校で活動するため ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由: 経験ある教師と活動するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 424 - 14- A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ヨルダン	美術			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 イルビッド JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 88 Km 主要都市(イルビッド)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象となっている主要科目に重点を置かざるを得ず、美術の教科は専任教員数も不足しており、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員が配置されている学校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから美術ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する美術隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や、複数校の生徒の作品を集めた展覧会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教員のアシスタント教師として、美術の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2. 他の美術隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや展覧会を企画・実施する。 3. UNRWAの学校で活動する他分野(音楽、体育)隊員が実施する、音楽会やスポーツ大会などのイベントを支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校:美術教師(女性) 女子生徒(1年生~10年生)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 (女性) 理由: 女子校で活動するため ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由: 経験ある教師と活動するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 424 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	美術			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)は、長年パレスチナ難民としてヨルダンに居住している人々への包括的な支援を行っている機関であり、国際機関である国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とともに、教育や福祉、保健衛生など生活向上のための支援をおこなっている。2014年1月時点では、JICAボランティア13名がDPAに配属されており、これらのボランティアは難民居住地域の学校や施設、および市内に点在するUNRWAが運営する学校で活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ヨルダン国内にはパレスチナ難民のための小中学校(約170校)がUNRWAにより運営されているが、慢性的な予算不足により、学校教育は進学試験の対象となっている主要科目に重点を置かざるを得ず、美術の教科は専任教員数も不足しており、授業自体が実施されていない学校も多い。また、専任教員が配置されている学校でも施設・教材が不十分であったり、教員の意欲や技能の不足により、授業が適切に行われていないところも多いため、DPAから美術ボランティアが要請された。隊員はUNRWAの学校で現地教員が担当している授業を補佐するとともに、授業内容改善のためのアイデアの提供や助言を行う。また、グループ活動として、他校で活動する美術隊員と協力して、教員を対象としたワークショップの開催や、複数校の生徒の作品を集めた展覧会の企画・実施などを通じて、現地教員の技能や指導法の向上を図るとともに、生徒の健全な情操育成を促進する。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現地教員のアシスタント教師として、美術の授業を補佐しながら指導スキルの向上を目指す。 2. 他の美術隊員やUNRWA関係者と協力してワークショップや展覧会を企画・実施する。 3. UNRWAの学校で活動する他分野(音楽、体育)隊員が実施する、音楽会やスポーツ大会などのイベントを支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 UNRWA教科主任(女性・40代) 学校:美術教師(女性) 女子生徒(1年生~10年生)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 (女性) 理由: 女子校で活動するため ・学歴 () () 理由: ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由: 経験ある教師と活動するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	美術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
			26 / 4			
			27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 教育省イスマイリア支局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イスマイリア JICA事務所の所在地(カイロ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、イスマイリア県内の幼稚園から高校までを管轄している教育省の地方行政機関である。エジプト国の教育システムは、日本と同じ6・3・3制で小学校と中学校の9年間が義務教育となっている。県内には公立、私立を含め約340の小学校があり、各々の学校の形態は共学、男子校、女子高、小中高一貫校、幼稚園開設とさまざまである。また県庁所在地のイスマイリア市には、小学1年から算数、理科、PCの授業を英語で行う実験校といわれる学校が13ある。その他県内には支局の支部が7ヶ所設置され、各教科の指導主事が配置されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトでは新学期は9月中旬に始まり、9月から1月までの前期と2月から5月までの後期の2学期制が採用されている。公立学校は無償となっているが、児童数の増加に施設が追いついておらず、2部制や大人数での授業など教育の質の低下を招いている。また年間の授業日数が少ないことと相まって、暗記や知識詰め込み型の教育手法が中心となっており、小学校の段階からドロップアウトや留年といったケースも多い。そのような状況の中、図工や体育、コンピュータ教育等を通じて子ども達の創造力や応用力、多様な価値観、道徳的な意識を育てることは重要との考えから今回の要請に至った。図工指導については、身近な素材を使い、生徒全員が楽しみながら自分自身で作品を作る喜びを感じることでできる授業づくりに対する支援が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局が管轄するイスマイリア市内の小学校2~3校を巡回し以下の活動を行う。 ・小学校1年生から6年生の児童に対する図画工作の授業の実施(同僚教員との協働) (1~3年生:45分/週1回、4~6年生:90分/週1回) ・同僚教師に対する指導法の改善に関する助言					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長:男性、50代 主任指導主事(図工担当):女性、30代 図工担当教員:各学校1~3名 生徒:小学1~6年生			5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 教育省の方針による ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号 (JL 463 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	美術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 教育省カフルエルシェイク支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カフルエルシェイク JICA事務所の所在地 (カイロ) から 北 方向 150 Km 主要都市 (カイロ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 3.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カフルエルシェイク県内の幼稚園から高校までを管轄している教育省の地方行政機関である。エジプト国の教育システムは、日本と同じ6・3・3制で小学校と中学校の9年間が義務教育となっている。県内には公立、私立を含め約690の小学校があり、各々の学校の形態は共学、男子校、女子高、小中高一貫校、幼稚園開設とさまざまである。また県庁所在地のカフルエルシェイク市には、小学1年から算数、理科、PCの授業を英語で行う実験校といわれる学校が18ある。その他県内には複数の支部が設置され、各教科の指導主事が配置されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 エジプトでは新学期は9月中旬に始まり、9月から1月までの前期と2月から5月までの後期の2学期制が採用されている。公立学校は無償となっているが、児童数の増加に施設が追いついておらず、2部制や大人数での授業など教育の質の低下を招いている。また年間の授業日数が少ないことと相まって、暗記や知識詰め込み型の教育手法が中心となっており、小学校の段階からドロップアウトや留年といったケースも多い。そのような状況の中、図工や体育、コンピュータ教育を通じて子ども達の創造力や応用力、多様な価値観、道徳的な意識を育てることは重要との考えから今回の要請に至った。図工指導については、身近な素材を使い、生徒全員が楽しみながら自分自身で作品を作る喜びを感じることでできる授業づくりに対する支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局が管轄するカフルエルシェイク市内の小学校2~3校を巡回し以下の活動を行う。 ・小学校1年生から6年生の児童に対する図画工作の授業の実施(同僚教員との協働) (1~3年生:45分/週1回、4~6年生:90分/週1回) ・同僚教師に対する指導法の改善に関する助言				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長:男性、50代 主任指導主事(図工担当):女性、50代 図工担当教員:各学校1~3名 生徒:小学1~6年生			5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (美術) 又は (小学校教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:教育省の方針による ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 130 - 14- A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 トンガ	職種 (コード G155) 珠算	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 北東 方向 1 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 トンガ全体の全ての公立学校を管轄しており職員(オフィサー)約20名が、主に学校巡回と監督や教師の評価などを行い、教育の質の向上を図っている。現在、珠算JV(2015年9月まで)が派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トンガ教育改革事業で取り組む算数教科の新カリキュラムに珠算が組み込まれ、算数教育の一環として初等教育課程(3～5学年)に珠算が導入されているが、教師の中には算盤指導が十分にできない者も多くいるため、教師への指導が求められている。現在、珠算関連のボランティア(珠算・小学校教諭)がトンガタブ・エウア・ババウに各1名派遣されている。首都のあるトンガタブ島は、他の離島に比べて小学校数(46校)が非常に多いこともあり、派遣中の珠算JVは巡回指導以外の業務も多く、巡回を十分に行うことができていない。このためトンガタブ島の珠算レベルは、他の離島に比べ伸び悩んでいるのが実情であり、巡回指導を強化し、児童の学習レベルと教師の技能向上を図るためにJVが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①トンガタブ島の46小学校の算数教師へ珠算・算数の巡回指導を行う。 ②算数教師を対象にした算数の教材・教授法の開発や研修の企画・運営を支援する。 ③授業に使う補助教材の作成を支援する。 ④珠算競技大会(地方6回、全国1回)の企画・運営を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 算盤(特大サイズ、普通サイズ)、練習問題集、教師用指導書、コピー機					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (珠算3級以上) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 活動対象者が大卒であるため ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由: 小学校巡回指導(算盤)を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(17~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)						
特記 事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 23 日

要請番号(JL 306 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G156)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	時期
ボリビア	教育行政・学校運営			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 3	年 月 から
				27 / 1	
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練校 サンタクルス校 サンイグナシオ分校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンタクルス県サンイグナシオ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 1000 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 INFOCAL職業訓練校は、1996年に人間開発省と民間企業連合会により設立された非営利団体で、生徒の学費と企業からの寄付で運営されている。全国9県の県庁所在地に主な校舎があり、そのうちの1つがサンタクルス校で、同校は2校の分校を管轄し、本サンイグナシオ分校の他にコンセプション分校を管轄している。 現在サンタクルス校ではJV2名(自動車整備、映像)、SV3名(品質管理、電気・電子機器、工作機械)が活動中。26年度春募集で本分校に「自動車整備」の、サンタクルス校に「コンピュータ技術」の、コンセプション分校に「家畜飼育」のJVを要請中。サンタクルス校全体(分校含む)の年間予算は約270万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本分校は、2012年に開校、コンピュータ技術、美容師、自動車整備等の複数の職業訓練を実施している。生徒数は280名。教師は10名いるが、その他サンタクルス本校から定期的に授業に来ることもある。同校では、進路相談課のようなセクションの創立を予定している。しかし、このようなセクションを創設するにおいて、役員や教師に対して「指導の在り方」、学生に対しては「仕事に対する意義などの職業観」をアドバイスするような知見を有した人材がいない。このようなことから、本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 配属先校長及び教員に対して、進路相談課を学校内組織として立ち上げるためのアドバイスとして、活動の諸計画立案、年次計画立案等の諸施策準備への支援・提言を行う。 2 配属先校長及び教員に対して、望ましい勤労観・職業観育成のために行う教育計画等への提言を行う: ・年間の計画にもとづく、1単位授業の授業計画、啓発授業への指導助言。 ・就業することへのインセンティブとなる、学生を啓発するための諸企画の提言。 ・学生自身の自己評価方法の具体案等についての指導助言。 ・履歴書の作成、面接方法の実際についての指導助言。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、コンピュータ 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、30代 指導教師:女性、40代(INFOCALで教師への指導、要請経験2年)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:活動上必要なため ・ 予定される活動内容に関する実務経験 理由:活動上必要なため		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(亜熱帯気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
特記事項	予定されている活動内容に関する経験があり活動ができれば、学習塾等での経験でも構わない。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 006 - 14- A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	日本語教育			26 / 3	26 / 4	年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光創造経済省					
	2) 配属先名 (日本語) マカッサル観光専門学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 北東 方向 1200 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 観光業従事者の育成のために1992年に設立された国立観光専門学校。調理科、レストラン科、ホテル宿泊科、旅行科、観光科、ホテル経営科、コンベンション・イベント経営科がある。内、観光科とホテル経営科は4年制、その他は3年制である。観光科の学生数は約160名。学校年間予算は約2億2千万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当校は観光開発のポテンシャルが高い南スラウェシ州の州都マカッサルにおいて、観光産業に従事する人材の育成を担っている。これまで日本語教師JVが7代(短期含む)、料理JVが3代派遣されたこともあり、JICA事業への理解が深く、JVの存在は大変歓迎されてきた。2009年9月以降日本語ネイティブ教師が不在であり、また、料理JVが2013年3月に帰国してからは、学生が生の日本語に触れる機会が極端に少ない状況となっている。学生の学習意欲向上と同僚教師の日本語能力及び教授能力のブラッシュアップのため、今回新規にJV派遣が要請された。現在、日本語の授業は1学期間に7クラス実施されている。各クラス1コマ120分。また、毎週金曜日には「日本クラブ」活動が行われており、希望者は日本文化や日本語を学ぶことができる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を実施する。 1.日本語授業の実施 2.同僚教師の教授力向上のための支援 3.教材に関する助言 4.日本クラブや日本文化祭を通しての日本文化の紹介 5.地元の日本語教師会活動への貢献(勉強会、ワークショップなど)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材「Genki Japan」、自前の日本語関連資料、日本の写真等					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師2名(40代女性/20代男性、ともに日本語教育学士号) 1クラス人数:11~20名 到達目標:日常会話の習得(N4相当) 学生の年齢層:19~22歳			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 018 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 4
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) タマサート クロンルアン ウィッタヤーコム中高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パトゥムタニー県 クロンルワン郡 JICA事務所の所在地(バンコク)から 北 方向 46 Km 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1973年に設立の生徒数4,200名、教師数(非常勤含む)154名の首都に近い大規模な中高一貫校。外国語学科には英・中国・仏・日本語がある。日本語教育は1993年から始まり、高校生約130名が選択必修科目(週6コマ)として学ぶ。週18コマの授業が行われている。学校は52万円/年(日本語センター校予算含む)で、日本語学科には約15,000円/年が割り当てられる他に、日本の支援団体より30万円/年の支援金も受けている。タイ教育省認定の中部地区における日本語センター校で周辺のネットワーク校13校と連携して各種イベントを主催。同地区内ネットワーク校でJICAボランティア・個人契約日本語教員が活動中。				
要請	1) 要請理由・背景 2名のタイ人日本語教師は、国際交流基金の日本語教師養成講座(10か月)を修了した後、同校の日本語教育を立ち上げ、日本語教育の経験は長く、読み・書き・リスニングなどの語学習得における基本的指導の他、進学校として、学力向上にも真剣に取り組む、大学入試対策の文法にも力を注いでいる。隣接するタマサート大学からは、日本語学科の学生が実習先として授業見学にも来る。日本文化の理解促進のためには、同校が中心となり、同地区内の学校と共同で文化交流の行事やイベント(日本語文化祭・スピーチコンテスト等)を企画・運営し、他校の日本人教師やタイ人教師との連絡調整も多く発生している。このような背景から、タイ人教師と協働できる初代ボランティアが派遣されたが、今後も継続して、周辺の学校との連携を深めていき、中部地区の日本語力向上を目指したいと強く望み、今回の要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 タイ人教師と協力し、生徒に対し日本語の授業(特に発音やリスニング)を実施する。 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ(文化祭)で、日本文化を紹介し、生徒の日本に対する理解と学習意欲を向上させる。(福笑い、歌、浴衣の着付け、辞書引き、折り紙、風呂敷の使い方、かるたなど) 3 同地域の学校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)などに協力する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、コンピューター、プロジェクター、マイク、CDプレーヤー				
資格	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師30名のうち、タイ人日本語教師2名 ①女性、50代、公務員、英語兼任 ②女性、40代、公務員、英語兼任 外国語籍教師:英語6名・フランス語1名・中国人1名 ※タイ人日本語教師は、増員される可能性がある。		5) 活動使用言語 (タイ語) 6) 生活使用言語 (タイ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由:ベテランの同僚に指導する ・経歴 (実務経験) ()理由:日本語力向上に取り組む進学校 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 024 - 14 - A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代月	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) サバナケット大学言語学部日本語学科				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サバナケット県カイソン郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン市)から 南東 方向 470 Km 主要都市(サバナケット)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に設立された学生数約2700人の総合大学で、経営学部、農学部、食品化学部、教育学部、言語学部がある。ボランティアが所属する言語学部は英語、フランス語、ベトナム語学科からなり、2014年現在の学生数は450人、教員数は約35人。外国からの援助は英語学科への教師派遣が行われている。大学全体の年間予算は約8,000万円(給与を含む)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ラオス政府は、サバナケット県に経済特区を設置し、日本企業向けの工業団地も用意するなど、2015年に迎えるアセアン経済統合に向け、外国企業誘致を目指している。これに伴って、市場経済化に資する人材育成プログラムの導入が急務となっているサバナケット大学では、言語学部内に正規の学科として日本語学科(第2外国語)を新設した。2014年10月から新規学生を受け入れ、授業を開始するために、現在2名のラオス人日本語教師が開設準備に携わっているが、学生への教授経験がないため、学科の更なる環境整備に向けてJICAボランティアによる支援が求められ、要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.1~4年生の混成・2クラスを同僚と分担し、約20名のクラスに対して週5~10コマの初級授業を実施する。 2.教材づくりを同僚と進めながら、カリキュラムとシラバスの整備を進める。 3.日本語教授法について、同僚教員2名との勉強会や意見交換を通じて、教員の能力向上のために活動する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 言語学科教室、教材:みんなの日本語1,2、コピー機				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師2名(女性、20代、教授経験なし) 学生、1~4年生約50名、初級(ひらがな未取得)			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚への指導が求められている 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(15~35 °C位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 024 - 14 - A - 30)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望 期間	JOCV/SV
ラオス	日本語教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ラオス青年同盟				
先	2) 配属先名 (日本語) ラオス青年同盟 ○ NGO				
概	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA 事務所の所在地(ビエンチャン)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 ラオス人民革命党の青年部組織である配属先は、国家に貢献する青少年育成を目的として全国に組織を持ち、社会主義国家ラオスにおいて重要な位置づけにある。教育にも力をいれており、全国に青少年職業訓練センターを展開している。活動先となる本部職業訓練センターにはスタッフ7名が在籍し、服飾・ヘアデザイン・英語・日本語等、約500名の指導にあたっている。2012年4月からは日本語教師SV(22年度派遣)による日本語クラスが開講され、省庁の公務員を対象として1日2回、初級クラスの授業が実施された。過去には柔道や合気道のSVも派遣されており、日本文化紹介に貢献している。				
要	1) 要請理由・背景 ラオスでは日本語学習者人口が減少の傾向にあるが、対日関係を重視する同同盟としては、現在の初級コースから中級コース、やがては上級コースも開設し、青少年層のキャリアアップに繋がりたいとの意向がある。配属先における日本語教師候補生(ラオス国立大学卒)は助手として前SVのクラスに入っていたが、指導ができるレベルには至っていない。今後、初級クラスの継続とともに、既修者への中・上級クラス提供もしていきたいとの配属先意向により、引き続きの派遣が求められた。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本語コースの授業カリキュラム作成に向けた指導・アドバイス 2.日本語コース生徒への講義(週20時間程度) 3.ラオス人日本語教師(候補者)育成に向け、必要に応じ教授法の指導・助言				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード、日本語学習用教材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長 30代 男性 副センター長 30代 男性 配属先スタッフ 全7名 20~30代 (男性4名、女性3名)		5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (指導経験) (2年以上) 理由:カリキュラム作成・指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(15~35 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ベトナム	職種 (コード G157) 日本語教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム日本人材協力センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は外国貿易大学の付属機関でありJICA技術協カプロジェクトにより2002年に設立。2010年まで「ビジネスコース」「相互理解促進」「日本語コース」の3本柱で事業を行ってきたが、自主運営能力がある日本語教育部門はプロジェクトから独立させ、相互理解促進事業は国際交流基金に移管する形で、現在はビジネスコースの運営・管理及び職員による自立発展的な組織運営管理体制の構築を目指す新たなプロジェクトを2014年まで実施中。専門家も派遣されている。現在派遣中の初代JVが所属する日本語教育部門は、同国の市場経済化に資する人材を育成すると共に両国の相互理解と友好関係促進を目的として事業を展開している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語事業の運営・管理はベトナム人職員が担当しているが、管理面、指導面ともに経験が浅く、引き続き日本語教育部門の質の向上と定着を図るため、同僚と協力して運営改善支援を行えるボランティアの要請が提出された。同センターの日本語コースは過去高い評価を得てきており、各コースの開始時には応募が多い。しかし毎回異なる教師を雇用しており、指導内容や教材が教師により異なるため、各コース(特に初級コース)のカリキュラム作成支援と副教材の充実を図ることが必要とされている。またN1、N2コースの質の改善も課題として挙げられている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・N1、N2の「日本語能力試験対策」コースの運営・管理支援、及び指導 ・「初級日本語」コースの運営支援、及びネイティブの強みを生かした初級会話、作文等の指導 ・「通訳・翻訳」コースのコースデザイン・改善、資料確認などの運営支援 ・就職のための日本語、ビジネス通訳・翻訳などの「ビジネス日本語」コースの改善とコースデザイン、及び指導 ・上記の他、ウェブを用いた宣伝、イベント企画・開催、相互理解促進など、事業運営にかかる支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機などの一般事務機器は配属先で利用可能。センターの2階には日本語蔵書のある図書室あり。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター所長1名(女性/30代/もと日本語教師) 日本語コースマネージャー(女性/30代/日本語教授歴10年程度) 他同僚1名(女性/20代)、ほか学生アルバイト5名程度 その他、各部門担当のスタッフ		5) 活動使用言語 (ベトナム語)			
		6) 生活使用言語 (ベトナム語)				
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (日本語教授法) ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 管理者であり、事務作業も多いため ・ 初中上級実務経験3年以上、事務処理能力 理由: 経験のある教師を指導するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否		
		春募集時のみ適用 SVは通年対象外				
地域概況		気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 027-14-A-19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ベトナム	職種 (コード G157) 日本語教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 日 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ国家大学					
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学人文社会科学大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 歴史学部、言語学部、哲学部、東洋学部等16学部からなり、全体の教員数は344名、学生数は約14,000名。日本語教育は1993年にパイロットプロジェクトとして開始され、95年から本格的に東洋学部の日本研究学科で行われている。学科の教員数は6名、学生数120名(うち15名は大学院生)。東洋学部の年間予算は約200万円。同学部には日本研究科以外にも中国、インド、韓国、東南アジアについてそれぞれの研究学科がある。このうち、韓国研究学科には韓国ボランティア(KOV)が派遣されている。JICAボランティアについては、2010年までに短期を含み9名が派遣された実績がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、語学を中心に学ぶ日本語学科ではなく、日本研究に重点をおく日本研究学科である。過去のJICAボランティアの協力により、卒業生が学科の教師として日本語の授業も担当するなど一定の成果が見られたため、6代目の派遣を持って協力を終了した。配属先(大学全体)では2006年から単位制が導入され、2012年に全体のプログラムの改善が実施された。その中で、配属先ではこれまで主に行われていた初級レベルの日本語教育の期間を短縮し、中級レベルの学習を充実させる方針がたてられた。しかし、上述の通り配属先では日本語教育の専門的知識を有していないため、カリキュラムの作成や実施に不安を抱えている。また、同大学のアジア学修士課程では今般新たに学術日本語科目が導入されるなど、新たな日本語教育のニーズが生まれている。これらに対し、改めて日本語教育の専門性を持った人材の支援が必要とされており、本要請が提出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学部生や大学院生に対する直接指導(初級～中級) ・日本語の授業は、1年間約210コマ(1コマ50分)で、4年間で735コマ行われている。現在の最終到達度は日本語能力試験のN3レベルに設定されている。 ・配属先で実施されている日本語教育カリキュラム改善の支援 ・配属先の特徴にあった教材の選定や開発(特に中級レベル) ・その他イベント等学科の運営に必要な支援(一例として、学生の課外活動「日本語クラブ」の支援等)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー、インターネット利用可。初級「みんなの日本語 I・II」(絵カード、副教材シリーズ有)。中級「文化中級 I・II」「みんなの日本語中級」を主に利用、その他教員自作教材も補助利用。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(女性/40代/博士号/経験16年) 同僚教師5名(男性3名、女性2名/全員30代/博士号1名、修士号4名/全員日本史専攻/経験8年程度) 邦人非常勤講師1名(男性/60代)			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学で指導を行うため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 中級指導や教材選定のため ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域 概況	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	(空欄)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - A - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) カインホア省人民委員会				
	2) 配属先名 (日本語) ニャチャン芸術文化観光短期大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カインホア省ニャチャン市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 1280 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1989年に同省やベトナム中部高原地域の文化、芸術、観光の人材育成を目的とした職業訓練校として設立され、2004年に3年制の短期大学に昇格した。年間予算は約1.2億円。中部高原地域における教育、経済、文化等の音楽学部、芸術学部、文化学部、観光学部、舞台・映画・舞踏学部等8つの学部からなる。日本語教育は2007年から行われており、現在約300名が日本語を学んでいる。ツアーガイドクラスの学生(各学年30名)が第一外国語として、またレストランマネジメントクラス(各学年30名)の学生が第二外国語として日本語を学習している。配属先は過去に米国・日本人の語学指導ボランティアの受入実績あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国屈指のリゾートである同市は、観光客が年間約300万人訪問するホーチミンに次いで同国2番目の観光地であり、近年日本人観光客も増加傾向にある。学生の就職支援のため、配属先としては、観光を専門に学んだ学生が将来観光業に従事しながら、ベトナムの社会や文化について日本語で日本人に説明できる人材の育成を目指している。そのためには、配属先の事情にあったカリキュラムや教材の整備が必要であるが、日本語教育を担当する4名は大学で日本語を専攻したものの、教師としての訓練や経験が少なく、十分に対応できていない。配属先としては、まずこれら教師の教授力向上と学科の現状改善と発展に向け、日本語教育の経験のある人材の支援が必要であるとして、本要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生への直接指導(初級レベルの授業を担当) ※主に聴解や会話、日本事情の担当を期待されているが、担当コマ数については赴任後に配属先と協議して決定する(週に8時間の授業を担当し、12時間を他の教師の支援に充てるのが現段階では想定されているが、状況・ニーズに併せて対応する) ・教師の教授能力向上に向けた支援 ・その他、必要に応じた学科運営に関する支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター、インターネット等利用可。主教材は「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」。ほか、補助教材あり。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 国際学部長(男性/50代) ※国際学部はボランティアの受入を所掌する部署 外国語学部長1名(女性/40代) 日本語学科教師4名(女性/20代~30代/学士/経験2~4年/1名は9か月間の日本研修経験あり)			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 (男性) 理由: 安全上の理由 ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経験 () () 理由: ・ 初級レベルの日本語指導経験2年程度 理由: コース改善と教師の指導を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	住居は、配属先内の寮となる予定(エアコン、洗濯機あり、ネット可、要蚊帳)。学内食堂あり、食事処多数。学内は24時間セキュリティあり。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
ベトナム	日本語教育			1年	26 / 4
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) バリアンタウ私立大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バリアンタウ省バリア市 JICA事務所の所在地 (ハノイ市) から 南 方向 1800 Km 主要都市 (ホーチミン市) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2006年に設立され、電気・電子、情報技術、経済、国際関係など8つの学部からなる。大学全体の総学生数は約7,500名、教師数は約190名。私立大学ではあるが、バリアンタウ省には公立の大学がないために代替的に設立をされた経緯があり、設立時点から現在においても省人民委員会から全面的にサポートを得ている。日本語教育は、2007年に開始され、外国語学部東方学科の中で専攻課程として行われている。現地の日本語教師2名は、日本語と日本事情(文化・歴史等)を教えている。大学には外国語教育センターも設置されており、将来的にはそこでも日本語教育を実施する予定がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同省では人民委員会内に日本語教育発展委員会を設けるとともに2020年までの省としての取り組み計画を定め省内での日本語教育の導入と普及に力を入れている。現在、省内には大学、短期大学、専門学校が5校設置されているが、大学は本件配属先1校のみであり、同学の日本語教育の充実に高い期待が寄せられている。配属先では2007年に外国語学部東方学科の中に日本語選考課程を設け、日本語教育を開始。すでに2回卒業生を輩出してきている。しかし、日本語教育開始から日が浅いこともあり、カリキュラムの整理や教材の選定も十分でないまま授業が進められている状況が続いている。大学としては、ホーチミン市の日本語専攻課程を持つ大学からの助言を得る努力なども行っているが、教師の経験も十分でなく、改善には至っていない。この状況の抜本的な改善のためには、ボランティアの支援が必要であるとして本要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・学生への直接指導(初級～中級レベルの授業を担当)。 ※内容は会話と日本事情のクラスが期待されているが、コマ数も含め具体的には赴任後配属先と協議の上決定する。 ・大学や教師の状況に合わせたカリキュラム整備、教材選定の支援 ・教師の教授力向上への支援 ・学生の課外活動である「日本語クラブ」や日本語発表会等イベントの支援 ・その他、必要に応じた学科運営への支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、一般事務機器等利用可。主教材は「みんなの日本語」、その他の日本語教材を独自に編集した自前教材を利用している。				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 大学学長(女性/60代/博士) 日本語同僚教師2名(女性/20代～30代/学士/経験5～8年) 学生数は全体で約100名			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学で指導するため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 教材選定等への助言を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20～35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 027 - 14 - A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交代 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	日本語教育				26 / 4
					27 / 1
					/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) ホーチミン市師範大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ホーチミン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 1800 Km 主要都市(ホーチミン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同大学は、大学、大学院レベルの教員を育成する機能を有し、同市における教育と文化研究の中心でもある。職員数約 850名、教員数約600名、学生数約11,000名、年間予算は約2億円。 2007年に日本の草の根無償協力でLL教室が整備された。日本語学科では、現在280人の学生が学んでいる。 2008年に初代JVが活動を開始し、2009年からSVも派遣された。現在、カリキュラム改訂を実施する短期SVが活動中である。				
要請	1) 要請理由・背景 同大学に2008年度に日本語学科が設立された。学科の設立から日が浅く、学科においてはカリキュラムを詳細に作成した経験がなく、現地の日本語教師も教授経験が浅い。 そのため、言語学や教授法に関する知識を有する日本人ボランティアの継続的な支援が必要であるとして、本要請が提出された。 前任となる初代JVは、会話のクラスを中心に授業を担当した。このほか、スピーチコンテストに参加する学生の指導も担当するなど、授業外でのイベントの支援も行った。各レベルの教材の選定に関する協力・助言等も求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本語の会話や作文(特にレポートや論文の書き方)等の授業を週に10~15コマ程度(1コマ45分)を担当し、学生に直接指導を行う。 ・卒業論文を日本語で作成するための論文指導。 ・スピーチコンテストや日本語クラブ等授業外でのイベント等の支援。 ・このほか大学側の要望に基づき、必要な支援を行う。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、一般事務機器等利用可。主な教材は東京外国語大学の「初級日本語」及び「中級日本語」を利用。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(女性/30代) ベトナム人教師8名(女性/20代~30代/経験2~10年程度/3名は留学中) 邦人教師2名(女性/20代~50代/社会言語学・会話授業を担当)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 大学で指導するため ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 初級から上級までの指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 027 - 14 - A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代日	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	から
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ国家大学 2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ボランティアが配属される東洋言語文化学部・日本語日本文化学科の教員数は約40名、学部生は約400名。翻訳・通訳と日本語教師育成コースがあり、2009年からは大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学との共同プログラム、日系企業の支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部の支援を受け入れている。配属先に対しては、1998年にJVの派遣を開始。2009年まで7名のJVが派遣され、一旦、派遣を終了。その後、新コースや大学院開講の新たなニーズに応えるため派遣再開。現在2代目SVが活動中である。学科の年間予算は約100万円。				
要請	1) 要請理由・背景 配属先には1996年よりJVが派遣され、日本語教育の基盤整備への支援を展開し、2005年に派遣されたJVを持って一旦支援を終了した。しかし、2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からJVとSVの派遣を再開。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、引き続き現地教師の教授能力向上、専門的な科目の授業担当、コース運営の改善にかかる支援が求められている。前任者は、会話クラスを充実させるため初級からのコース運営の改善に同僚教師とともに取り組んだ。また、現在活動中のSVは、会話クラスの担当とともに論文指導のクラスのサポートを行うなど、ネイティブとしての強みを活かした分野での支援を展開している。現在25秋でSVも要請中。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本人の優位性を生かした初中級レベルの会話や発音、作文等の授業を担当し、授業を行う。 (目安として現在活動中のSVは、週に10コマ程度を担当している。1コマは50分。) ・同僚教師の教授能力向上のための支援を行う。 ・スピーチコンテスト時の学生への指導など、学科のイベントに必要な支援を行う。 ・このほか、必要に応じて学科運営支援を行う。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、一般事務機器等利用可。主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、ニューアプローチ中上級、日本語で学ぶ日本経済入門、国境を越えて等、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長(女性/40代) 副学部長2名(女性/30代~40代) 現地教師38名(男性4名、女性34名/20代~60代/経験0~20年) 日本留学中教師8名(男性1名、女性7名/20代~30代) 邦人非常勤講師2名(男女/30-60代/経験1-15年/ビジネス会話、ほか)		5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学で指導を行うため ・経験 () () 理由: ・ 実務経験2年程度 理由: 一流大学で指導を行うため		活動上の單車/自転車 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	気候(温暖冬季少雨気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 027 - 14 - A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ダナン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 800 Km 主要都市(ダナン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ダナン大学外国語大学は英語科、ロシア語科、中国語科、フランス語科等、7学科で構成され全体の学生数は約4000名。教員数180名、その他大学職員65名。年間予算は約6,000万円。日本語教育は、日本語・韓国語・タイ語科の中で行われている。同学科の日本語コースは2003年開講以来10年が経ち、学生数は現在約220名。JICAボランティアは、2005年よりJV、2007年にはSV(当時短期)の派遣が開始され、これまで3代のJV、2代のSVが派遣され、2014年3月に3代目のSVが赴任予定である。他国からの支援としては、韓国およびタイからボランティアを受け入れている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在活動中を含むこれまで派遣されたボランティアは、主に「カリキュラムの改善」「若手教師の養成・能力向上」「教科書の作成」を支援してきた。カリキュラムの改善については、「全教科の内容を教師全体で検討する体制作り」「学習効果を考慮した授業の配置変更」などの成果が上がっている。若手教師への支援では、「若手教師とボランティアがペアで授業を担当し、授業後のフィードバックや勉強会を実施する」など現地教師が主体となって授業を担当できるよう取組みを続けている。教科書については、文法論Ⅰ・Ⅱ、音声論、文学史の教科書がボランティアの支援により作成された。活動中のJVは、ネイティブの強みを活かし、会話、作文、発音、音声論等の授業(主に1,2年生)を担当している。配属先としても課題解決に取り組んでいるが、更なる若手講師の能力向上やこれまでの協力成果の定着のため、引き続きボランティアによる支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・若手教師の教授能力向上と日本語能力向上への支援。 ・主にネイティブの強みを活かした会話、作文、発音等の授業の実施(15~20コマ/週程度) ・ベトナム人教師にとって使いやすい教材の作成・改定および使い方の指導。 ・スピーチコンテスト等配属先が関わる各種イベントへの支援。 ・その他必要に応じた学科運営への支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主な使用教材:1年生「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」、2年生「テーマ別中級から学ぶ日本語」、3年生「テーマ別上級で学ぶ日本語」、4年生「日本文学史」「通訳」「文法論」「語彙論」等大学独自教材を使用				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長(女性/40代) ・日本語主任(女性/20代) ・常勤講師11名(男性3名、女性8名/20~30代/経験年数1~16年、経験3年~5年程度の教師が多い、日本留学中2名) ・邦人非常勤講師3名(男性2名、女性1名/60~70代)			5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:大学で教えるため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:教授歴のある同僚指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 033 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
中華人民共和國	日本語教育		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部				
	2) 配属先名 (日本語) 湖北省黄冈市外国語学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 湖北省黄冈市 JICA事務所の所在地(北京市)から 南 方向 1150 Km 主要都市(武漢市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 湖北省の省都である武漢市から100kmほど東の黄冈市にある中高一貫の中等教育機関。黄冈市教育局直属の重点中学に指定されている。総生徒数は中等部約1,100名、高等部1,300名の合計約2,400名、総職員約210名。学校名が示しているとおり外国語教育に重きを置いており、日本語の他に英語、フランス語、ドイツ語、ロシア語が選択可能。日本語クラスは2006年に開設され、外国語の中でも特に注力されている。和歌山外国語学校、明日香美容文化専門学校日本語科(大分市)と友好学校提携。毎年9月に翌年4月からの留学を目指すクラスも開講される。 http://www.hgwx.cn				
要請概要	1) 要請理由・背景 過去2名の隊員は①図書、教材の増加および活用、②日本語クラブ(単語大会、会話大会、クリスマス会、日本祭り等)の活性化、③同僚教師の日本語力や日本語教授能力の向上、などを課題として活動を行った。初代隊員赴任当初から学内に日本語活動室が設置され、日本の提携学校から着物の寄贈を受けるなど、教育環境整備に貢献した。現在派遣中の2代目隊員(平成24年度2次隊)は、初代隊員の活動を引き継ぎ、日本語活動室の積極的な活用を目指して活動している。これら2名の活動が評価され3代目隊員の申請に至った。高等部では高1から高3まで各学年1クラス約50名が日本語を選択。授業数は学年にもよるが週に9~10コマ。中学部では1年生と2年生各8クラス、計約900名が第二外国語として日本文化を中心に日本語を週に1コマ学習している。留学クラスは週14コマ。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 授業や普段の交流を通じ生徒の日本語能力を向上させ、日本語学習への興味を引き出し、また、生徒の国際的視野を広げることにも期待されている。 ① 主に高校生に対する会話、聴解、作文の指導(45分×15時間程度/週) ② 留学クラスでの指導 ③ 同僚教師の日本語および日本語教育能力向上のための協力 ④ 交流活動を通じた日本文化理解の促進 ⑤ その他、配属先が依頼する関連業務				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語活動室、マルチメディア教室、パソコン、プリンター、コピー機など				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 当国の教員採用事情による ・経験 (教員経験) (2年以上)理由: 業務上不可欠な要件 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温帯) 気温(-5~39 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 033 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
中華人民共和国	日本語教育		27 / 1	/	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部 2) 配属先名 (日本語) オルドス東勝区東聯現代中学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 内蒙古自治区オルドス市 JICA事務所の所在地(北京市)から 西 方向 580 Km 主要都市(フフホト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 内蒙古自治区オルドス市にある公立の中等教育機関。2003年オルドス市政府批准のもと東聯集团公司(会社名)の投資により私立学校として設立された。その後2007年に人民政府に運営が移行され現在はオルドス市東勝区唯一の公立中等教育機関となっている。教職員422人、全校生徒4600人(中等部1500人 高等部3100人)。全校生徒のほぼ全員が学校内で寮生活をしている。 2010年には約1000万元(約1億6千万)が投入され校内の改修工事が行われ、立派な校舎やその他施設等を備えている。 学校HP http://www.dljyt.com.cn/				
要請	1) 要請理由・背景 当校から西に3kmにあるオルドス第三中学には現在4代目隊員が活動中であり、その隊員と当校の教師との交流を通し、今回の要請に繋がった。 当校の高等部では2008年より日本語教育が開始され現在で5年目。学習者は中学時代に英語学習が苦手だった生徒の中から希望者を募り集められた高校生。現在、高校1年生から3年生の71名が大学受験科目として日本語を学習しているが、日本語教育の歴史が浅いことから、当校では受験科目としての日本語教育のノウハウを有していない。また、詰め込み式の教授方法では生徒の学習のモチベーションの維持も困難となっており、その解決方法を模索している。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 高校1年生、2年生に対する会話の授業 ② 高校3年生への作文の授業 ③ 休憩時間を利用した日本語コーナーの開設および運営 ④ 同僚日本語教師へ質問等への助言 ⑤ その他配属先が依頼する関連業務				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機 プロジェクター他				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚日本語教師2名(男性1名 女性1名 とともに20代) ボランティア教師1名(中国人大学生) 生徒 16歳~18歳の高校生		5) 活動使用言語 (中国語) 6) 生活使用言語 (中国語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務上不可欠な要件 ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(温暖) 気温(-20~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	配属先名は中学であるが、中等部・高等部を有する。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 033 - 14- A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
中華人民共和國	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部				
	2) 配属先名 (日本語) ハルビン市朝鮮族第一中学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 黒龍江省ハルビン市 JICA事務所の所在地(北京市)から 北東 方向 1050 Km 主要都市(ハルビン市中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 中国東北端の黒龍江省の省都ハルビン市中心部から車で10分程の場所に位置する朝鮮族学校で、中等部および高等部を有する。1947年創立で、全校生徒542名、教師111名。第一外国語として中等部で約40人、高等部で約60人が日本語を学習している。海外からの援助はJICAボランティア以外には無し。黒龍江省は北海道、新潟県、山形県と、ハルビン市は新潟市と友好都市関係にある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 黒龍江省は中国内でも日本語教育が盛んな地域であり、特に省内各地の朝鮮族中等教育機関では大学入試科目となる第一外国語としての日本語が教えられている。同校はその中心となっている学校で、現在ハルビン市内では日本語を第一外国語として選択できる数少ない中等教育機関の一つである。大学入試のためだけでなく、会話を含めた生徒の日本語能力の向上や、教師の日本語能力と指導力向上への協力が期待されている。なお、黒龍江省内には同校の他、尚志市朝鮮族中学にも日本語教師隊員が派遣(継続要請中)されており、省内の日本語教育隊員との連携も期待される。学校内及び住居近隣では朝鮮語も多く使われているため、朝鮮語の素養のある人材だとお良い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等部の3学年、高等部の1・2年生の主に会話能力向上のための指導 ② 日本文化・日本事情の紹介 ③ 学校内外の作文コンテスト、スピーチコンテストのための指導 ④ 同僚教師の日本語及び日本語教育能力向上のための協力 ⑤ 大学入試対策のための指導 ⑥ その他、配属先が依頼する関連業務				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、ラジカセ、OHP、コピー機、教科書は「日語」人民教育出版社				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 中国人日本語教師は5名おり全員女性。 主任は30代で日本の大学院卒。他4名(30~50代)も全員研修等での日本滞在経験あり。			5) 活動使用言語 (中国語) 6) 生活使用言語 (中国語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許(日本語教授法) 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由: 当国の教員採用事情による ・経験(実務経験)(2年以上)理由: 業務上不可欠な要件 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜寒帯気候) 気温(-30~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	配属先名は中学であるが、中等部・高等部を有する。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 033 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 中華人民共和國	職種 (コード G157) 日本語教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部					
	2) 配属先名 (日本語) 瀋陽市朝鮮族第二中学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 遼寧省瀋陽市 JICA事務所の所在地(北京市)から 北東 方向 620 Km 主要都市(瀋陽市中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 遼寧省の省都瀋陽市内の中高一貫の朝鮮族学校で、日本の中1から高3に相当する6学年に生徒500名、教師約90名。現在日本語を学習する生徒は約190名程度。遼寧省の中等教育機関においては日本語教育から英語教育へのシフトが目立つ中、同校は日本語教育を重視する姿勢を維持している。現在2代目隊員(H24年度2次隊)が活動中で当要請は3代目の要請となる。遼寧省は神奈川県、富山県と、瀋陽市は札幌市、川崎市、佐世保市と友好都市関係にある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初代隊員が赴任して以来、特に生徒の会話力や作文力に加え、学習意欲も向上し、授業や日常の触れ合いを通じた日本文化や習慣等の理解促進も見られるようになった。また同僚日本語教師にとっても、ネイティブの日本語教師である隊員の存在は大きな助けとなり、教師間のコミュニケーションも進み、教師の質も向上している。こうしたことから同校からは2代の隊員派遣が高く評価され、引続いての要請となった。隊員は、中学、高校双方の日本語クラスにおいて、作文、会話、聴解等を担当しており、授業数は学期により異なるが週に10コマから14コマ程度。学校内及び住居近隣では朝鮮語も多く使われているため、朝鮮語の素養のある人材だと望ましい。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中学、高校の日本語クラスの作文、会話、聴解の授業を担当 ② 学校内外の朗読大会、作文コンテスト、スピーチコンテスト等のための指導 ③ 試験時の問題作成、採点の補助 ④ 大学入試対策のための指導 ⑤ その他、学校行事への参加及び、配属先が依頼する関連業務					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、ラジカセ等。教科書は「日語」人民教育出版社					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務上不可欠な要件 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(亜寒帯気候) 気温(-30~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	配属先名は中学であるが、中等部・高等部を有する。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 25 年 11 月 26 日

要請番号(JL 045 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○グループ型 ◎個別	◎新規 ○交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	日本語教育			◎2年 ○1年 ○ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル国立大学ウランバートル校				○ NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1992年創立で言語・文学部、歴史・考古学部、テクノロジー学部の3学部を持ち700名程度の学生が在籍する。教員100名、職員60名程度。その内、日本語教師6名が日本語学科生60名と第二外国語として日本語専攻の30名程度の学生に教えている。年間予算は千3百20万円程度。韓国ボランティア1名が韓国語教師として2014年まで活動予定。語学教室整備のため、過去に韓国、中国から援助があり、2008年からは語学交流も実施されている。2008年までは日本のJSV(Japan Silver Volunteers)から日本語教師が派遣されていた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モンゴル国内での日本語学習者数は8千名程度。首都圏では2千600名程度、日本への留学生は年間1,200名程度、日本語教育実施機関はウランバートル市内に70校程度あり、人口比での日本語学習者数が多い(同国の全人口は290万程度)。本邦での研修参加経験者等も多く親日的な国であり、相互理解を深めていくことは友好関係を築いていく上で重要である。また、日本留学や日系企業での就職をめざす学生も多いが、同大学にはネイティブ教師がいない。この様な環境の下、講義形式での語学学習だけでなく自然な日常会話に重点を置き、生きた日本語を学ぶ機会を学生に与える事を目的にJVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 会話の授業を中心に受け持ち、日常会話の向上をめざす。 ② 同僚とともに教案作成、授業準備を行い、カリキュラムの改善に必要な提案をする。 ③ 日本語能力試験対策(3年生は4級、4年生は3級受験)向けの補習授業を行う。 ④ 学校行事や日本語のイベントに参加し、日本文化の紹介や文化交流を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、OHP、CD付きテープレコーダ、机、椅子等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師同僚6名(6~12年の日本語教師経験、女性、30~40代) 活動対象者:学生90名程度			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○單車 ○自転車 ◎不要 現職教員特別参加制度 ◎可 春募集時のみ適用 ○否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 °C位)		電気(◎安定 ○不安定 ○なし) 水道(◎安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 14- A - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2)配属先名 (日本語) 首都教育局 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ウランバートル市内の幼稚園、小中高等学校を管轄する教育行政機関。職員37名、年間予算は4千2百万円程度。市民の基礎学力向上のための環境整備を行い、教師の質の向上、教育実施要領の改訂、教育に関する法整備等を行っている。日本以外からの過去のボランティア受入実績はロシア、ドイツ、イギリスから各1名、日本からはJV、SVを含め総計8名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ウランバートル市内では公立9校、私立13校で日本語教育が取り入れられ、8千人程度の児童・生徒が日本語を学習している。これらの日本語教育実施校では200名程度の教師が日本語を教えているが、全ての教師の質が高いとは言えない。日本語のネイティブスピーカーとともに働くことで、教師の実践的な会話能力の向上が特に期待されている。同局で管轄する日本語教育実施校を巡回し、教師の質を高める継続した活動が求められ、後任要請があげられた。また日本語指導のほか、日本文化の紹介等を通じて、同国にとり日本がより身近な存在となる事が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 日本語教育の質の向上をめざし、以下を実践する。 ・教師に対し、実施要領が適切に使用される様、指導する。 ・生徒に対し、実施要領に即した試験問題を作成し、試験を実施する。 ② 巡回する学校で授業準備、指導法や指導計画を見直し、改善案を提案する。 ③ 各日本語教育実施校の日本語教師とともに授業、セミナー、イベントを通じた文化交流を行う。

要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ
	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先C/P(同局外国語教育担当者、女性、教育指導課長、50代) 巡回指導先日本語教師(30人程度)

5)活動使用言語 (モンゴル語)
6)生活使用言語 (モンゴル語)
7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (5年以上)理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 045 - 14- A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省				
	2) 配属先名 (日本語) 新モンゴル高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2000年設立。児童・生徒1,100名程度、教職員84名が在籍する私立の小・中・高等一貫教育校。「卒業生一人ひとりが生きる力を身につけ、幸せの意味を正しく理解し、世の中に貢献し、充実した人生を送ることができる」を教育の目標としている。外国語教育に力を入れており、小学校3年生から英語を必修科目とし、また、6年生からは700名程度が選択的に日本語を学習、12年生では必修科目としている。日本の桜美林大学、東京国際大学と交換留学を実施しており、現在、前述校の卒業生2名が日本語教師として勤務している(2014年2月現在)。他国のボランティアはいない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校は、質の高い教育の提供をモットーに指導法や教授法の改革に日々、努めている。国内の学校の中で最も多くの留学生を日本へ送り出しているが、将来、モンゴルの発展に寄与できる優秀な人材育成を目的に、より多くの留学生を排出したいと考えている。より質の高い日本語教育が必要であり、同時に現地日本語教師の質の向上は重要な課題である。同校の日本語教育と教師の質を高めると同時に日本文化を理解し、自然な会話能力を楽しく身につける事を目的にJVの要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 主に中・高生を対象に日本語を週20コマ程度指導する。(1コマ40分) ② 指導法やカリキュラム作成などを同校の日本語教師とともに考える。 ③ 日本文化の紹介や日本語に関するイベントを開催し、楽しい日本語学習の場を提供する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、電子黒板、プロジェクタ、マイク				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 C/P(女性、30代、日本語教師主任) 同僚(日本語教師4名) 活動対象者 生徒(6年生～12年生の日本語学習者)			5) 活動使用言語 (モンゴル語) 6) 生活使用言語 (モンゴル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(-30～30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号(JL 051 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
回名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 4 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
バングラ デシュ	日本語教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 国立ジャハングナゴール大学言語センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ダッカ県サパール郡 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北西 方向 45 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1981年設立の学生寮も完備する総合国立大学で、大学年間予算は約36億円、言語センター運営費は約3500万円程度。教師陣には日本への留学経験者が多く、彼らの「学生に日本語を学ばせたい」という強い要望から言語センターの設立に至った。現在言語センターでは、日本語とその他に4か国語(英、西、仏、独)の計5クラスが開講されており、センターの運営には2名の専任職員が携わっている。センター内には基本的な日本語コース用各種教材を揃えている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バングラデシュの大学で日本語を勉強し、国際交流基金プログラムで日本語教授法を習得したバングラデシュ人教師(男性)1名により、半年60時間の初級日本語コースが開講され、1クラス20名程度の学生が初級日本語を学んでいる。初級クラスを終えた後のステップアップクラスの開講が望まれているが、バングラデシュ人教師の日本語能力の不足により、初級以上レベルのクラス開講は難しい。現在、長期ボランティアにより、教材の作成、カリキュラムの見直し、バングラデシュ人教師への日本語指導が行われている。引き続き、カウンターパートに協力し、それらの業務に携わることのできる人材が強く求められている。加えて、ステップアップクラスの開設及び運営サポート、日本社会、文化等についての知識普及にも携わることが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級日本語コース(Junior Certificate Course)の担当業務全般に関するサポート、同僚への日本語教授 ・ 現在派遣されているボランティアが制作しているカリキュラムや教材を利用した中級クラス運営全般のサポート ・ 年に1回実施されている日本語能力試験(1~5級)受験対策のための中級以上コースの新規開設及び運営管理 ・ 現代日本社会・文化についての知識普及のためのセミナー、講義、イベントなどの企画と実施 ・ 言語センター運営における支援 					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語教科書「みんなの日本語」、DVD教材、TV、その他					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 日本語兼任教授(40代男性)日本語教授経験10年以上、日本語能力試験N3レベル 【対象者】 大学1年生~大学院生および教職員 ゼロ初級開始			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 (日本語教授法) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 高等教育機関での指導のため ・ 経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	敷地内の教員宿舎に滞在予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号(JL 054 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
インド	日本語教育					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省					
	2) 配属先名 (日本語) アーメダバード マネージメント協会 (AMA)				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 グジャラート州 アーメダバード JICA事務所の所在地(デリー)から 西 方向 1000 Km 主要都市(アーメダバード)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1956年設立の成人教育、職業訓練、リサーチを行っているNGO。複数の企業から支援を受けることで一般市民に幅広いコースを低価格で提供している。また、アーメダバードまで通えない地方で暮らす人々のために、農村部での出張講座も行っている。3万㎡ある敷地内にはマルチメディア教室、世界各国とテレビ会議の行える大会議室、図書室、食堂など最先端の設備が導入されている。外国からの支援としては、図書室の一角にアメリカ政府の支援により設置されたアメリカセンターがある。全体の年間予算は約1億円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 グジャラート州は、デリー・ムンバイ間産業大動脈(DMIC)の中間に位置することから近年一躍注目を浴びており、日系企業からの投資が相次いでいる。2014年度末までには新たに100社の日系企業が進出してくると言われており、スキルアップのために日本語を身につけたいというビジネスマン、日系企業に就職するために日本語を身に着けたいという若者が増えている。グジャラート州には古くから日印協会があり、文化イベント等を毎年行ってきたが、このような需要に応えるため2009年度より同NGOと提携することで日本語コースを開始した。しかしながら、同州には高い能力を有する日本語人材がほとんどおらず、現地教師も力不足であることから、初級以上を教えること、ニーズに応じてコースを拡大することができずにいる。このような状況であることから、今回、教師のレベルアップおよび日本語クラスの底上げのため隊員の要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. インド人教師とともに日本語クラスを担当する 週15~20時間程度 2. インド人教師のレベルアップを図る 3. より良いコース運営のためのアドバイスを行う 4. 日本文化紹介を行う					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード・マルチメディア教室・図書室(国際交流基金から寄付された日本語書籍が数点ある)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 30代女性 1名 日本語能力試験旧3級 学生: 16~60歳 約40名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(11~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	ビジネスで使用する日本語・日本文化の指導も求められることから、社会経験があればなお望ましい。生活使用言語はグジャラート語であることから、現地語学訓練はグジャラート語の訓練を行う予定。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号(JL 054 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
インド	日本語教育			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					26 / 4
					27 / 1
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省				
	2) 配属先名 (日本語) ドゥーン大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウッタラカンド州 デラドゥン JICA事務所の所在地(デリー)から 北 方向 240 Km 主要都市(デラドゥン市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年創立のウッタラカンド州の州立大学。現在は5つの学部が開講されており、総学生数800名、教員数57名。新しい大学であるが、学長は5つある学部のうち、日本語教育を行っているSchool of Languages とSchool of Environment and Natural Resourcesを同大学の2大柱にしていきたいとしている。School of Languagesでは、日本語以外にドイツ語・スペイン語・中国語のコースが開講されており、近々フランス語もしくは韓国語のコースも開講される予定である。現在は各言語にネイティブ教師が1名ずついる。大学全体の年間予算は2.5億円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校では、2013年9月から学士(BA)、修士(MA)一貫の5年間の日本語コース(3年でBA、残り2年でMAを取得)をスタートさせた。第一期生は18名が入学し、今後も毎年同様に募集していく予定である。インド人日本語教師は現在2名いるが、2名ともJVの教え子である。20代と若い新しい大学の新しいコースを盛り上げていこうと意欲的である。しかしながら、2名とも日本語を教えるのは初めてであることから、手探り状態で学科を運営している。同日本語学科の立ち上げにはJVの派遣実績があるデリー大学とネルー大学が関わっているが、その紹介で現在はネルー大学でJVとして活躍していた隊員OBが個人契約教師として同校に招かれ教えている。しかし、2014年3月に帰国予定であり、引き続き日本語教授法を身につけたネイティブ教師の存在は、学科の運営・学生の能力向上に不可欠であることから今回の要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)				
	1.BAコースの授業を担当する(主に聴解・会話) 2.日本語・日本文化への理解を深めるのための課外活動・イベント等を行う 3.現地人教師の日本語力・日本語教授力向上のためのサポートを行う 4.現地人教師とともに良い日本語コースの運営方法やシラバスを模索する				
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機材:黒板 マルチメディア教室 使用教科書:「日本語初歩」				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【学生】大学1年生 18名 (今後も毎年18名前後募集予定) ゼロ初級開始 【インド人日本語教師】2名 女20代 日本語能力試験 旧2級 男20代 日本語能力試験 旧2級			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践に基づいた指導が必要 ・理由:				<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
					現職教員特別参加制度
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	生活使用言語はヒンディー語であることから、現地語学訓練はヒンディー語の訓練を行う予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 8 日

要請番号 (JL 054 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
インド	日本語教育		年 月 日 から		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源開発省 2) 配属先名 (日本語) ビシュババラティ大学 日本語学科 <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 西ベンガル州 シャンティニケタン JICA事務所の所在地(デリー)から 北東 方向 1100 Km 主要都市(コルカタ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 西ベンガル州シャンティニケタンにある国立の大学。日本にゆかりの深いノーベル文学賞受賞者のタゴールが、前身となる学校を設立したことで知られており、特に芸術分野で有名な大学である。同校の日本語学科は1954年設立。インドで初めて日本語学科が設立された大学であり、2014年には設立60周年を迎える。現在でも東インドで唯一日本語の学科を持つ大学となっている。現在、日本語学科では3年間のDiplomaコース、2年間のMasterコースが開講されており、約100名の学生が学んでいる。また、付属の高等学校でも日本語が教えられている。大学全体の年間予算は200億円。				
概要	1) 要請理由・背景 インドで日本語を専攻で学ぶことができる大学は数少ないが、同校は東インドで唯一日本語専攻を持つ大学である。2007年から3代にわたり隊員派遣(長期JV2名、短期JV1名)を行ってきたが、現在、隊員に教わった学生たちがインド各地で活躍はしている。隊員のメインのCPとなる人物も昨年度同校でMAを終えて教師として採用された先生で、歴代隊員の教え子である。任地シャンティニケタン(「平和郷」の意)はコルカタから列車で4時間のところにあるゆったりとした時間が流れる田舎町である。日本人や日本文化との接触の機会がほとんどないことから、学生にとって隊員の存在は大きい。また、学生達は日本語を活かした就職を希望していることから、日本語教授法を修めた隊員の存在は不可欠であり、後任の要請がなされた。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主にDiplomaコースの授業を担当する。 2.学生の日本語・日本文化への理解を深めるための課外活動・イベント等を企画する。 3.インド人教師の能力向上のためのサポートを行う。 4.時間に余裕があれば大学付属の高校で簡単な日本語を教える。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機材:黒板 マルチメディア教室 使用教科書:「日本語初歩」				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【学生】大学生 大学院生 約100名 【インド人日本語教師】 常勤3名 女40代JLPT1級、男30代JLPT2級、男20代JLPT2級 非常勤2名 インド人男性1名、日本人女性1名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 () () 理由: . 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	生活使用言語はベンガル語であることから、現地語学訓練はベンガル語の訓練を行う予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
[日]名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
スリランカ	日本語教育			○ 1 年	26 / 3
		○ ヶ月	27 / 1	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 英語・外国語局(アヌラーダブラ) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アヌラーダブラ県アヌラーダブラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(アヌラーダブラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育局を監督する教育省本省の一部局であり、外国語教育のモニタリング、評価、監督や研修を通じて、公立学校における外国語教育の促進に取り組んでいる。日本語教育に関しては、現在、スリランカでは国際交流基金の専門家1名とJV1名が2つの大学で日本語を教えており、さらに現役教師向け研修実施のためのSV1名が要請されている。本配属先の予算は未公開。

要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは中等教育の選択科目として日本語が学ばれている。2009年に高校日本語のシラバスが改正され、2010年に高校日本語の新教科書が完成したが、新しいシラバスでは、コミュニケーション能力の向上に重点が置かれている。日本語教師のレベル向上のために2012年より教育省下の国立教育研究所では週末のコースも開始した。日本語を学ぶ生徒のモチベーションの向上、コミュニケーション能力の向上がはかれる授業の実現、スリランカ人教師の日本語運用能力向上を目的にボランティアが要請された。日本語学習に充てられている時間は中学校で週5コマ、高校で週10コマ。(1コマは40分)
------	---

要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上記教師研修で教授法を学んだ日本語教師が勤務する学校を中心に周辺校を巡回し、以下の活動を実施する。 1.巡回校にてカウンターパートが担当する授業の中で発音、聴解、会話、漢字などを生徒に対し指導する。 2.日本文化紹介等のイベント開催に積極的に協力し、日本に対する理解促進と学習意欲向上に貢献する。 3.副教材作成へのアドバイス、教授法への助言、日常の会話を通じて、スリランカ人教師の日本語能力向上を図る。 4.毎月一回コロンボで開催される日本語教育関係者の勉強会である「教師会」に参加するし、活動を支援する。 5.自身の特技が活かせる分野のクラブ活動が巡回校で実施されている場合は積極的に協力する。 6.任地にある大学の観光学科の日本語の授業を補佐する。
------	--

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、いす、机)
------	--

要請概要	4) 配属先関係及び活動対象者 巡回校の日本語教師(女性3名、教師経験は3~4年、日本語能力試験2~4級) 巡回校の日本語学習者:男女約40名、中学生は初習者、高校生は中学で日本語を選択しているものが多い。 大学の日本語学習者:男女約30名ほぼ全員が初習者	5) 活動使用言語 (シンハラ語)
		6) 生活使用言語 (シンハラ語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (日本語教授法) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(23~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 066 - 14 - A - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /
スリランカ	日本語教育			1年	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) 英語・外国語局(クイヤピティア)		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 クルネーガラ県クイヤピティア JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 98 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省本省の一部局であり、外国語教育のモニタリング、評価、監督や研修を通じて、公立学校における外国語教育の促進に取り組んでいる。日本語教育に関しては、現在、スリランカでは国際交流基金の専門家1名とJV1名が2つの大学で日本語を教えており、さらに現役教師向け研修実施のためのSV1名が要請されている。本配属先の予算は未公開。					
1) 要請理由・背景 スリランカでは中等教育の選択科目として日本語が学ばれている。2009年に高校日本語のシラバスが改正され、2010年に高校日本語の新教科書が完成したが、新しいシラバスでは、コミュニケーション能力の向上に重点が置かれている。日本語教師のレベル向上のために2012年より教育省下の国立教育研究所では週末のコースも開始した。日本語を学ぶ生徒のモチベーションの向上、コミュニケーション能力の向上がはかれる授業の実現、スリランカ人教師の日本語運用能力向上を目的にボランティアが要請された。日本語学習に充てられている時間は中学校で週5コマ、高校で週10コマ。(1コマは40分)					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上記教師研修で教授法を学んだ日本語教師が勤務する学校を中心に周辺校を巡回し、以下の活動を実施する。 1.巡回校にてカウンターパートが担当する授業の中で発音、聴解、会話、漢字などを生徒に対し指導する。 2.日本文化紹介等のイベント開催に積極的に協力し、日本に対する理解促進と学習意欲向上に貢献する。 3.副教材作成へのアドバイス、教授法への助言、日常の会話を通じて、スリランカ人教師の日本語能力向上を図る。 4.毎月一回コロンボで開催される、スリランカの日本語教育関係者の勉強会である「教師会」に参加し、巡回先以外の日本語教師たちの能力向上に貢献する。 5.自身の特技が活かせる分野のクラブ活動が巡回校で実施されている場合は積極的に協力する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、いす、机)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 巡回校の日本語教師(男女3名、教師経験は3~7年、日本語能力試験2~3級) 巡回校の日本語学習者:男女約350名、中学生は初習者、高校生は中学で日本語を選択しているものが多い。				5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (日本語教授法) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 () ()理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
資格条件等				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況		気候(熱帯雨林気候) 気温(22~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14- A - 38)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
スリランカ	日本語教育		<input checked="" type="radio"/> 26 / 3 <input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 英語・外国語局(ヌゲゴダ)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コロンボ県ヌゲゴダ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 南東 方向 17 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育局を監督する教育省本省の一部局であり、外国語教育のモニタリング、評価、監督や研修を通じて、公立学校における外国語教育の促進に取り組んでいる。日本語教育に関しては、現在、スリランカでは国際交流基金の専門家1名とJV1名が2つの大学で日本語を教えており、さらに現役教師向け研修実施のためのSV1名が要請されている。本配属先の予算は未公開。				
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは中等教育の選択科目として日本語が学ばれている。2009年に高校日本語のシラバスが改正され、2010年に高校日本語の新教科書が完成したが、新しいシラバスでは、コミュニケーション能力の向上に重点が置かれている。日本語教師のレベル向上のために2012年より教育省下の国立教育研究所では週末のコースも開始した。日本語を学ぶ生徒のモチベーションの向上、コミュニケーション能力の向上がはかれる授業の実現、スリランカ人教師の日本語運用能力向上を目的にボランティアが要請された。日本語学習に充てられている時間は中学校で週5コマ、高校で週10コマ。(1コマは40分)				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上記教師研修で教授法を学んだ日本語教師が勤務する学校を中心に周辺校を巡回し、以下の活動を実施する。 1.巡回校にてカウンターパートが担当する授業の中で発音、聴解、会話、漢字などを生徒に対し指導する。 2.日本文化紹介等のイベント開催に積極的に協力し、日本に対する理解促進と学習意欲向上に貢献する。 3.副教材作成へのアドバイス、教授法への助言、日常の会話を通じて、スリランカ人教師の日本語能力向上を図る。 4.毎月一回コロンボで開催される、スリランカの日本語教育関係者の勉強会である「教師会」に参加し、巡回先以外の日本語教師たちの能力向上に貢献する。 5.自身の特技が活かせる分野のクラブ活動が巡回校で実施されている場合は積極的に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、いす、机)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 巡回校の日本語教師(女性4名、教師経験は4~15年、日本語能力試験2~3級) 巡回校の日本語学習者:男女約80名、中学生は初習者、高校生は中学で日本語を選択しているものが多い。		5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は (日本語教授法) ・性別 ()理由: ・学歴 ()理由: ・経験 ()理由: ・理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~32 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 066 - 14 - A - 39)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○ グループ型 ◎ 個別	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年	JOCV/SV
スリランカ	日本語教育			○ 1 年	26 / 3
			○ ヶ月	27 / 1	
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
概	2) 配属先名 (日本語) 英語・外国語局(プシュパダーナ・カレッジ)				○ NGO
要	3) 任地 キャンディ県キャンディ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 116 Km 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省本省の一部局であり、外国語教育のモニタリング、評価、監督や研修を通じて、公立学校における外国語教育の促進に取り組んでいる。現在、スリランカでは国際交流基金の専門家1名と協力隊員1名が2つの大学で日本語を教えており、さらに現役教師向けの研修実施のためのシニアボランティアの要請も検討されている。本配属先の予算は未公開。				
要	1) 要請理由・背景 スリランカでは中等教育の選択科目として日本語が設置されており、中学生、高校生が日本への憧れている、将来日本語教師になりたい、試験に合格したい等の理由で日本語を学んでいる。その中で2009年に高校日本語のシラバスが改正され、2010年に高校日本語の新教科書が完成した。新しいシラバスでは、コミュニケーション能力の向上に重点が置かれている。任地であるキャンディには中学、高校の選択科目で日本語を選択できる学校が8校ある。その中でも熱心に日本語教育を推進する高校3校を中心に巡回し、教員とともに生徒への会話指導、日本文化紹介等を行うとともに、カウンターパートの日本語運用能力向上に貢献することにより、課題となっているコミュニケーション能力を伸ばす能力を向上させることが求められている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①赴任当初は、各学校の日本語教師と各学校の日本語教育の現場を視察し、現場の日本語教育状況を調査する。また任国の教育事情、教育システムの理解に努める。 ②巡回校にてカウンターパートが担当する授業の中で会話や日本文化紹介を中心とした生徒指導、教員への助言を行う。(中学週3コマ、高校10コマ、1コマは40分) ③必要に応じてワークショップやセミナーを実施する。日本文化紹介等のイベント開催に積極的に協力する。 ④毎月一回コロンボで開催される、スリランカの日本語教育関係者の勉強会である「教師会」に参加し、巡回先以外の日本語教師たちの活動を支援する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、いす、机)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 巡回校の日本語教師(女性2名、男性1名、大卒(日本語専攻)、日本留学経験者を含む、20~50代、教師経験は3~20年) 巡回校の日本語学習者:男女約90名、中学生は初習者、高校生は中学で日本語を選択している			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (日本語教授法) ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経歴 () ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ◎ 不要	
格				現職教員特別参加制度	
条				◎ 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
件					
等					
	地域概況 気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線) 水道(◎ 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特	記事項				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 106 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省				
	2) 配属先名 (日本語) サンガム(SKM)中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンディ町 JICA事務所の所在地(スバ市)から 西 方向 200 Km 主要都市(ナンディ町)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1927年設立のインド・フィジー系(ヒンドゥー系)の学校で、Form 3~7年生(日本の中学3年生から大学1年生)までの生徒約1,000人、教員50名体制の大規模校である。過去にJICAボランティアの受入はないが、ナンディ町役場配属の環境隊員がクリーンスクールプログラムで活動した経験があり、また現在平成25年度短期第4回にて同様の短期ボランティアを要請中である。また、同校ではProject Abroadの短期ボランティアの受入経験があり、現在は韓国のインターナショナル・カレッジとの留学プログラムを調整中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国における日本語教師ボランティアの派遣は、過去1987年より学校や職業訓練校などを含む様々な機関に計19名を派遣している。しかしながら、その後日本人観光客の減少に伴い同国から出される日本語教師ボランティアの要望も減り、現在同国で日本語が学べる公的機関は1か所のみであり、ボランティアの派遣も同機関1名のみとなっている。このような状況下、今年度に入り教育省を通して日本語クラスの開講及び日本語教師ボランティアの派遣に関しニーズ調査を行ったところ、観光都市であるナンディ町周辺に所在する学校数校から強い要望があった。要請の背景については、ナンディ町の立地上観光業への就職の機会が他の地域と比べ多くあり、ボランティアの派遣による日本語コースの開講、また同校生徒の日本語習得により少しでも将来的な就職に繋がればということである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主にForm 3~5年生(日本の中学3年生から高校2年生まで)の選択クラスとして形成される約8クラス(各クラス生徒20人程度)を対象に基礎会話(可能な範囲で観光業向け日本語の紹介も)の授業を担当する。週約8コマ、1コマ50分。 2.必要に応じて補講を実施する。 3.語学クラスの他に日本文化・日本事情の紹介を行う。 4.可能な範囲で同校日本語コース用のシラバスや教材作成を行う。 5.その他、配属先が依頼する関連業務の支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話、コピー機など。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 語学クラス教員 ヒンディー語教員2名(女性、20~30代) フィジー語教員1名(女性、20~30代) その他教職員46名(20代から50代)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) (文系) 理由: 同僚教員の学歴は短大以上のため ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 新設の日本語コース担当となるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJV2.3人での同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 (JL 106 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
フィジー	日本語教育			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
					27 / 1
					/
年 月 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省				
	2) 配属先名 (日本語) ナンディ・モスリム中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンディ町 JICA事務所の所在地(スバ市)から 西 方向 200 Km 主要都市(ナンディ町)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1972年設立のインド・フィジー系(モスリム系)の学校で、Form3~7年生(日本の中学3年生から大学1年生)までの生徒約920人、教員55名体制の大規模校である。同校には職業訓練科として秘書科があり、また同じ敷地内にはモスク、幼稚園、小学校と隣接されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国における日本語教師ボランティアの派遣は、過去1987年より学校や職業訓練校などを含む様々な機関に計19名を派遣している。しかしながら、その後日本人観光客の減少に伴い同国から出される日本語教師ボランティアの要望も減り、現在同国で日本語が学べる公的機関は1か所のみであり、ボランティアの派遣も同機関1名のみとなっている。このような状況下、今年度に入り教育省を通して日本語クラスの開講及び日本語教師ボランティアの派遣に関しニーズ調査を行ったところ、観光都市であるナンディ町周辺に所在する学校数校から強い要望があった。要請の背景については、ナンディ町の立地上観光業への就職の機会が他の地域と比べ多くあり、ボランティアの派遣による日本語コースの開講、また同校生徒の日本語習得により少しでも将来的な就職に繋がればということである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.主にForm5~7年生(日本の高校2年生から大学1年生)、及び秘書科の生徒を対象に基礎会話(可能な範囲で観光業向け日本語の紹介も)のための指導を行う。週約9コマ、1コマ50分。 2.必要に応じて補講を実施する。 3.語学クラスの他に日本文化・日本事情の紹介を行う。 4.可能な範囲で同校日本語コース用のシラバスや教材作成を行う。 5.その他、配属先が依頼する関連業務の支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話、コピー機など。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(校長、40代) その他教職員54名		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) (文系) 理由: 同僚教員の学歴は短大以上のため ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由: 新設の日本語コース担当となるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 在募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	※配属先から提供される住居に同性のJV2,3人での同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号 (JL 130 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 14 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
トンガ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) トンガ高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ市内 JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 南西 方向 1 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都にある男女共学の公立高校、生徒数1200名、教員数約50名。学年は1~7年生までであり日本の中学校および高校にあたる。トンガの高校の中では伝統もあり、最も優秀な学生が集まる学校であるが、教育の質は高いとはいえない。校舎等の施設は中国の援助で建てられ、中国語のボランティアも派遣されている。2015年3月まで日本語教育JVが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 日本語のクラスは選択科目の一つとして3年~6年生まで開講されている。トンガ高校には1988年から日本語教育JV派遣が開始され、現在3名のトンガ人日本語教師が配属されているが、高学年のクラスを受け持つのに十分な日本語能力と経験が不足していることから、ボランティアの派遣が要請されている。前任者は5年生および6年生の授業を受け持つと共に同僚教師の指導を行っており、同様の指導が要望されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①5年生および6年生の授業を週10コマ程度担当する。使用している教科書はトンガで独自に作成され内容は「みんなの日本語 I」程度の初級レベル。 ②同僚教師のクラスに入り教授法の指導を行うとともに同僚教師の日本語能力の向上に必要な支援をする。 ③現地の日本語教師も含まれる日本語部会の一員として教科書改訂、イベントの企画運営等に携わる。 ④学校で実施される行事や課外クラブ等の活動をサポートする。 ⑤教員養成学校など他校の日本語クラスをサポートする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 語学教室、ラジカセ、日本語教材等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 20代~30代の日本語教師3名(2名は教員養成学校卒、1名は日本の大学卒、経済学)。経験は2年~7年。(履修学生数は70~80名で、3~4年が大部分で5~6年生は10数名)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 高学年を担当するための資格 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 指導経験が長い同僚がいる ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 130 - 14- A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
トンガ	日本語教育			年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) トンガ教員養成学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地(ヌクアロファ)から 南西 方向 2 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1947年創立のトンガ唯一の教員養成学校であり、教員数は約25名、学生定員数は約300名。幼児教育、初等教育、中等教育課程があり2学期制(2~7月、8~12月)である。教職課程と2科目の専門課程を3年間履修し、卒業後は当該2科目の教員となる資格が得られる。体育隊員を派遣中で他の配属先の珠算隊員がそろばん授業(週1回)の補佐をしている。2013年12月に草の根・人間安全保障プログラムによる「日本語リソースセンター」が敷地内に開設された。現在、学士導入に向けた制度移行中で新入生の受入を中断しているが、2015年から新制度にて学生の受け入れを再開する。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校の日本語は高校教員養成コースの専攻科目の一つで、卒業生はほぼ全員、トンガの高校で日本語教師となることが期待されており、日本語の授業を行うのに十分な日本語、日本文化の知識などを備えた教師の養成を目指している。2002年の日本語クラスの開始からこれまで短期3名、長期3名の日本語教育隊員が派遣されている。現在は制度移行中のため学生は3年生の3名のみであるが、2015年から新制度の新入生を受入れるため、日本語教師の養成に加え、新制度に沿ったカリキュラムの見直しが求められている。さらに開設した「日本語リソースセンター」の管理・運営を支援する必要があるため、後任の要請にいたった。2013年7月まで日本語教師隊員が活動し、その後12月までは教育課程開発部配属の日本語教育SVが授業を担当していた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本語と日本語教授法の授業(現在、週20時間程度)を行う。 ②教育実習中の巡回指導を行う。 ③島内の高校を巡回し、日本語授業を行う。 ④学校行事に参加する。 ⑤カリキュラムを作成する。 ⑥日本語教師会(トンガ人と日本人の日本語教師で構成)に参加する。 ⑦日本語リソースセンターの管理を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トンガ国定教科書(さくら I ~IV)、みんなの日本語 I、外国人教師のための日本語教授法、パソコン、辞書等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ25名の多くは大卒で30代後半~50代。学長は日本語に堪能。			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学での指導に必要 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(15~33 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 224 - 14- A - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) サントドミンゴ自治大学 2) 配属先名 (日本語) サントドミンゴ自治大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サントドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 サントドミンゴ自治大学は、1538年創立のアメリカ大陸で最も古く、当国で唯一の国立総合大学で9学部114学科からなり、社会人にも広く門戸を開放している。また、全国にある分校を含めると、正規登録学生数は約12万人を数える。貧富の差が激しい社会環境の中、各自の経済状況に左右されること無く、向学心のある学生に教育の機会を与えるという使命を果たしている。現在、芸術学部でJV(音楽)、体育学部でJV(柔道)、武道場ではSV(剣道)が活動中である。				
要請	1) 要請理由・背景 同校の言語教育センターでは、英語、フランス語、中国語、韓国語を始め12か国語を教えているが、現在日本語のクラスは行われていない。1996年に日本政府の草の根文化無償資金協力により言語ラボラトリー室が整備され、1998年から2002年まで在留邦人が授業を行った実績がある。その後、現地教師により日本語の授業が行われていたが、退職してしまいその後有効な方策を打ち出せない状況が続いた。当国には潜在的な日本語習得希望者が多く、日本語クラス再開に伴い教師の雇用を計画しているため、今回の要請に至った。また、他の大学で活動していたJVが中心になり、①日本語教師会を発足させ、教授法の講義、②国際交流基金の協力を得て中米カリブ日本語教育セミナー、③日本語スピーチコンテストを実施したことから、引き続きこれら活動に対する支援が期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本語クラスのカリキュラム作成 ・配属先の学生に日本語を教える ・当国の日本語教師会のメンバーに教授法を教える ・教材作成 ・同僚に日本語教授法を教える				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、テレビ、DVDプレーヤー、プロジェクター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 語学センター コーディネーター 男性 40代 日本語教師会の教師 6名 男女 20~40代		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経歴) () 理由: 経験に基づく指導が必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。				

平成 26 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 251 - 14 - A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	日本語教育			26 / 3	年 月 から
		26 / 4			
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) パナマ工科大学
	2) 配属先名 (日本語) パナマ工科大学語学センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 パナマ市 JICA事務所の所在地(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パナマ工科大学は国内唯一の理工系大学である。同大学語学センターは1999年に設立され、公開講座として同大学生のみならず一般市民も対象とした数か国語のコースを開講、語学教師の給与や授業で使用する消耗品等については、受講生からの受講料により運営されている。同語学センターは専用の教室を7室有し、日本語のほか中国語、韓国語、英語、また外国人向けスペイン語コースを実施。受講生数により開講クラスが多い場合は、他の学科の教室も利用しコースを実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先日本語コースへは2000年よりSVを4代派遣し協力を行ってきた。その後空白期間を経て短期SVやJVIによる協力を再開し、前任JVは2014年1月に任期終了帰国。同JVが指導していたパナマ人教師1名が2012年9月から6か月間、国際交流基金の長期海外日本語教師研修に参加。2014年2月より、同教師を含むパナマ人教師3名が日本語初級講座を担当することになっている。配属先の日本語講座は人気が高く、受講希望者も多いため、配属先も日本語講座の継続と発展を強く希望しており、講座受講者へ質の高い授業の提供およびパナマ人教師への技術指導のため後任ボランティアによる協力が要請されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 受講生への直接指導(初級・中級クラス) ② 日本文化紹介、コースに関連する各種イベント、日本語弁論大会運営への協力 ③ 現地人教師候補者に対するカリキュラム、授業の教案、教材作成等にかかる指導
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、テレビ、ビデオ、DVD、CDラジカセ、プロジェクター、各種日本語指導書(教師用、生徒用各種)
4) 配属先同僚及び活動対象者 語学センター長:女性/40代 現地日本語教師3名:①男性/30代/日本語中級/指導経験約2年、②女性/50代/日本語中級/指導経験約10年、③男性/30代/日本語中級/指導経験約5年 生徒:10代~30代/平均年齢:20~22歳/初級者多数	5) 活動使用言語 (ス페인語) 6) 生活使用言語 (스페인語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学教員として指導するため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 大学教員として指導するため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 327 - 14 - A - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁(APCI)				
	2) 配属先名 (日本語) ペルー日系人協会ワラル				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 リマ州ワラル町 JICA事務所の所在地(リマ市)から 北 方向 85 Km 主要都市(リマ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1956年設立の日系人協会。会員家族数は150世帯。日本の倫理、道徳を基本理念とする教育機関「インカ学園」を運営している。生徒総数は558名で、内訳は幼稚部108名(4年制)、初等部210名(6年制)、中等部240名(5年制)。教員数は幼稚部8名、初等部22名、中等部35名。年間予算は約US\$27,800(2012年)。現在、日本を含めた他国からの支援はない。1980年代に、小学校教諭、及び体育の青年海外協力隊員が当該任地に派遣され活動した実績がある。現在短期SVが活動中(~2014年7月)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ペルーでは日系社会の世代交代が進んでおり、ワラル町では5世の子供たちが就学年齢を迎えている。配属先は、日本語及び日本語を通じた日本の倫理、道徳、行動様式などの継承を望んでいるが、世代の進行とともに日本語を使う機会も減少し、日本語や日本文化の継承が困難になっている。ワラル町では、1990年代に日本のボランティア(JICA以外)が日本語を教えたことがあるものの、日本語教育が専門ではなく、対象者たちは体系的に学ぶことができなかった。現在短期SVが、日本語教育ボランティアの継続派遣を前提に、配属先の実態調査及びシラバス作成のため活動を行っている。短期SVと話し合いを重ねた配属先から、主に初等部に対する日本語教育及び現地日本語教師の育成について協力が求められた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①インカ学園初等部の児童へのクラス授業実施 ②インカ学園初等部の現地日本語教師への実践指導(教授法) ③日本文化紹介行事等の企画・実施				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC及びプリンター(共有)、テレビ、CD、DVD各プレーヤー、ホワイトボード、事務机・椅子				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:ワラル日系人協会会長(60代男性)、インカ学園 幼稚部部長(40代女性・教員経験10年・同学園勤務1年目)、初等部部長(30代女性・教員経験12年・同学園勤務12年)、中等部部長(50代男性・教員経験3年以上・同学園勤務通算3年目) 対象者:インカ学園初等部日本語教師、児童			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	長期ボランティアとしては新規要請。現在、短期SVが活動中(日本語教育 派遣期間2013.9-2014.7)。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 11 日

要請番号(JL 424 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 15 代目	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	日本語教育			●2 年 ○1 年 ○ヶ月	26 / 4 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学外国語学部アジア言語学科				○ NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1962年に設立された国立大学で、18学部と大学院および専門機関を有し、約3.8万人の学生が在籍する。外国語学部には独仏西伊の主要言語学科のほか、韓国語、ヘブライ語、トルコ語、ギリシャ語、ロシア語、中国語学科がある。日本語コースは1993年に開設されたものの、教授となる人材が不足していることから学科設立まで至っていない。日本語は外国語学部制の選択必修科目になっており、初級のレベル1~3の授業のほか、日本語文化紹介イベントやスピーチコンテストの開催を行い、日本語や日本文化に興味をもつ学生への貴重な機会を提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1993年に日本語クラスが開講されて以来日本語教師としてJICAボランティアが派遣されてきている。しかし、日本語教師として活躍できるヨルダン人の育成は開始されたばかりで、日本語クラス維持のため、継続した支援が必要とされている。日本語学習者のレベルアップや日本語人材育成のほか、他学部の学生も自由選択科目として履修することが可能であることから、日本文化紹介イベントや公開講座、夏季休暇中の夏季講座の開催など日本語学習者を増やすためのイベントの企画、実施も期待されている。 また、過去にコンピュータ技術隊員が開発したEラーニングシステムのコンテンツ作成および改良を行い、学習者が自己学習できる教材を作成することが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1コースにつき50分(レベル3は90分)授業、レベル1~3の授業を担当する。 ・前期および後期の期末試験を実施し、成績評価をする。 ・7月~8月の夏季休暇中は夏期講座として日本語補習授業を行う。 ・日本語スピーチコンテストの企画、運営を担当する。 ・JAAJ(JICA帰国研修生同窓会)における日本語クラスの授業および会話クラブを担当する。(週3コマ) ・日本語Eラーニングシステムのコンテンツ作成および更新を行う。 ・ヨルダン人日本語教師の育成に努める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、ビデオカメラ、パソコン、ICレコーダー				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 アジア言語学科長(女性・博士号取得者) 学生(男女・各レベル5人から10人程度) JAAJ生徒(男女・各レベル10人~20人程度) JAAJ講師(男性・30代・日本語教師)			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:指導者育成も求められるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 424 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交代 15 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
ヨルダン	日本語教育			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学外国語学部アジア言語学科				○ NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地(アンマン)から 北 方向 10 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1962年に設立された国立大学で、18学部と大学院および専門機関を有し、約3.8万人の学生が在籍する。外国語学部には独仏西伊の主要言語学科のほか、韓国語、ヘブライ語、トルコ語、ギリシャ語、ロシア語、中国語学科がある。日本語コースは1993年に開設されたものの、教授となる人材が不足していることから学科設立まで至っていない。日本語は外国語学部制の選択必修科目になっており、初級のレベル1~3の授業のほか、日本語文化紹介イベントやスピーチコンテストの開催を行い、日本語や日本文化に興味をもつ学生への貴重な機会を提供している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1993年に日本語クラスが開講されて以来日本語教師としてJICAボランティアが派遣されてきている。しかし、いまだ日本語教師として活躍できるヨルダン人の育成まで至っておらず、日本語クラス維持のため、継続した支援が必要とされている。日本語学習者のレベルアップや日本語人材育成のほか、他学部の学生も自由選択科目として履修することが可能であることから、日本文化紹介イベントや公開講座、夏季休暇中の夏季講座の開催など日本語学習者を増やすためのイベントの企画、実施も期待されている。 また、過去にコンピュータ技術隊員が開発したEラーニングシステムのコンテンツ作成および改良を行い、学習者が自己学習できる教材を作成することが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1コースにつき50分授業、週3コマ、レベル1~3の授業を担当する。 ・前期および後期の期末試験を実施し、成績評価をする。 ・7月~8月の夏季休暇中は夏期講座として日本語補習授業を行う。 ・日本語スピーチコンテストの企画、運営。 ・JAAJ(JICA帰国研修生同窓会)における日本語クラスの授業および会話クラブを担当する。(週3コマ) ・日本語Eラーニングシステムのコンテンツ作成および更新作業。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、ビデオカメラ、パソコン、ICレコーダー				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 アジア言語学科長		5) 活動使用言語 (アラビア語)		
		6) 生活使用言語 (アラビア語)			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 大学生対象のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(地中海性気候) 気温(0~40 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望時期	JOCV/SV
エジプト	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ルクソール観光高等専門学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルクソール JICA事務所の所在地(カイロ)から 南 方向 700 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2000年に設立されたホテル、ツーリズム、ガイドの3コースをもつ観光専門学校である。4年制の男女共学校で学生数は約2000名、教員数は約45名。生徒は第1外国語として英語を学び、第2外国語としてフランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語の中から一つを選択することになっている。これまでに日本語教育のJV5名、SV1名が活動を行ってきた。現在、韓国KOICAボランティア2名が韓国語講師として活動を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 観光業はエジプト国の主力産業の一つで、ルクソールは住民の多くが観光業に従事する観光都市である。配属先への日本語教育ボランティア派遣は、2004年10月に始まり、これまでに6名のボランティアが活動を行ない日本語の授業やテキスト、シラバス、指導案の作成を行ってきた。これまで卒業生の中から優秀な学生を現地日本語講師として採用し、育成を図ってきたが諸事情による退職、兵役などによりなかなか定着が難しい状況にあった。2013年9月より兵役から戻ってきた講師ともう1名の新人講師(いずれも卒業生)の2名が日本語の授業を行っているが、日本語指導能力のレベルはそれほど高くない。2013年6月に派遣予定であったJVがエジプト情勢により派遣中止となったため現在活動中のJICAボランティアはいない。引き続き、質の高い授業の提供と現地人講師の育成が必要とされ今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本語教師として以下の活動を行う。 1. 第2外国語として日本語を選択した学生に対する日本語の授業(週8コマ程度/1コマ2時間) 2. 同僚エジプト人日本語講師の指導、育成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材準備室、ホワイトボード、LL教室				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学長:男性、50代 同僚日本語講師:男性2名、20代(両名とも日本語能力検定N4取得) 対象となる学生:18歳以上 (参考:2013年度1年生:20名、4年生8名 ※2,3年生は講師不足により募集をおこなわなかったため学生はいない。)			5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (3年以上)理由: 同僚教員への指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) アスワン大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アスワン JICA事務所の所在地(カイロ大都市圏)から 南 方向 700 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2012年6月にサウスバレー大学のアスワンキャンパスが独立して設立された総合大学である。現在、言語学部を含む10の学部が設立されているが、今後観光ホテル学部など新たに5つの学部が新設される予定である。ボランティアが所属することになる言語学部は2012年9月に新設され、英語、スペイン語、フランス語の3つの学科でスタートしたが、2013年9月から新たに日本語、中国語学科が設けられた。大学の全生徒数は約10,000名(学部生7,000名、大学院生3,000名)、職員数は約500名。				
要請	1) 要請理由・背景 大学側は2012年9月の言語学科開設当初より南エジプト唯一の大学日本語学科の設立を希望しており、カイロ大学日本語学科長などの協力を得て2013年9月に日本語学科をスタートさせた。現在、カイロ大学日本語学科長ともう1名の教師が毎週それぞれ1泊2日でカイロから出張をし授業を実施している。現段階では、地方のアスワンに在任し日本語を指導できる教員の確保が難しい状況で、卒業生などから指導者が育つまで大学で日本語を指導できるJICAボランティアの要請があげられた。ボランティアには、日本語学科の学生に対する日本語の授業とともに夏休みなどを利用した観光業従事者など一般市民を対象とした日本語教室の実施も期待されている。本要請にあわせ短期ボランティアの要請もあげられており、順当にいけば、本要請ボランティアは先に派遣された短期ボランティアから活動を引き継ぐことになる。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 言語学部日本語学科講師として以下の活動を行う。 1.日本語学科の学生に対する日本語の授業(1コマ2時間×週8コマ程度) 2.日本語学科長との相談をふまえた教材作成支援 3.地域の観光従事者など社会人を対象とした初級日本語及び日本文化紹介の講座企画運営(夏休み中及び学期中)				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長:男性、50代 日本語学科長:男性、50代(カイロ大学日本語学科長兼務) 対象となる学生: 大学生:18歳以上(参考:2013年度新入生21名) 一般社会人、観光業従事者		5) 活動使用言語 (エジプト語) 6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学生への授業を行うため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務遂行上必要であるため ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~50 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 25 年 12 月 25 日

要請番号(JL 463 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エジプト	日本語教育			1年	26 / 3
		ヶ月	26 / 4		
			27 / 1	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ファイユーム大学				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ファイユーム JICA事務所の所在地(カイロ大都市圏)から 南 方向 100 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2005年に設立された総合大学で13の学部が設けられている。学生数は、約25,000名。教員数は約550名。ホテル観光学部には、ホテル、観光、ガイドの3つのコースが設けられている。ホテル観光学部の全学生数は約460名。ホテル観光学部の学生は、第1外国語として全員英語を履修し、第2外国語としてフランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語、中国語の何れかを選択することになっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の日本語コースは、2005年9月に設立されホテル観光学部の学生で日本語を第2外国語として選択した学生を対象にエジプト人講師が授業を行っている。しかし、同講師1名では授業運営や教材開発を十分に行うことができず、現在は履修選択をする学生数も減少気味にある。大学側は、日本語のできる人材の育成促進をめざし、日本語コースの活性化に取り組むたいと希望しており、また教材やカリキュラムの見直し、エジプト人講師の指導能力向上支援も必要とされていることから今回のボランティア要請に至った。本要請にあわせ短期ボランティアの要請もあげられており、順当にいけば、本要請ボランティアは先に派遣された短期ボランティアから活動を引き継ぐことになる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚講師とともに日本語を第2外国語として選択したホテル観光学部の学生を対象に授業を行う。 (1クラス1週間2回、1回2時間授業) 2.教材やカリキュラムの作成、改善に対する支援を行う。 3.同僚教員の日本語運用能力の向上に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、執務スペース、日本語教科書「みんなの日本語1」、オリジナル教材				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先責任者:男性、50代、学部長 ・カウンターパート:女性、20代、日本語講師、指導経験8年 ・対象となる学生:大学生18才以上			5) 活動使用言語 (エジプト語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学講師として指導を行う為 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務遂行上必要であるため 理由:			6) 生活使用言語 (エジプト語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(5~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号(JL 472 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
スーダン	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学研究省					
	2)配属先名 (日本語) ハルツーム大学アフリカ・アジア研究所				<input type="radio"/> NGO	
	3)任地 ハルツーム州ハルツーム市 JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 ハルツーム大学はスーダン最大規模の国立総合大学である。大学内研究機関のひとつであるアフリカ・アジア研究所は、アフリカ・アジア研究、民俗学と、スーダンおよびアフリカ言語の研究分野を持つ。日本語教育は1990年代まで国際交流基金等の支援で教科書などが提供され、1992年にはJVが派遣されたが、わずか1年で撤退となった。多くの要望により2011年から日本語コースが再開され、短期JV1名が2012年6月から2013年6月まで活動した。2013年10月から長期派遣が開始され、コースを再開した。本募集では派遣中のJVの引継ぎを実施し、長期的なコースの継続と安定を図る。					
要 請 概 要	1)要請理由・背景 コースは3ヶ月区切りのオープン制で、大学内外の50名程度の登録者に対し、それぞれのレベルに合わせたコースを実施し、2013年6月まで短期JVが授業を担当していた。また同年10月から長期JVによるコース再開が実現した。コースは6段階のうち、現時点ではレベル1、2の学習者しかいないため、さらなるレベルアップを図るためにもコースの継続とクラス分けが重要となっている。これに関して、派遣中のJVと協力・分担して授業を実施・運営していく必要がある。また純粋に日本語を学びたいと考える学生のみならず、文化的に日本への興味を抱く知的好奇心の対象としての日本愛好者も多いため、そうした人々との交流を図りつつ、彼らの自主的活動への支援も期待されている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下に示す点を踏まえ、同僚講師や派遣中JVと共に日本語教育の運営、指導に対する支援に取り組む。 1. 授業の実施 2. 同僚講師の授業実施支援・助言 3. コース運営、カリキュラムや教材の見直し 4. その他、研究所と共に日本文化紹介やシンポジウム開催など、授業外の支援 5. 日本愛好者団体等との連携・調整					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 1990年代の教科書(国際交流基金「日本語初歩」、凡人社「総合日本語」、筑波ランゲージグループ「Situational Functional Japanese」など)、日英辞書、音声教材(カセット)					
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 講師1名(男性、50代) 1986年から1994年にかけて日本政府の奨学金で日本へ留学。帰国後、日本語指導(7年程度)等に従事。日本語レベルは日常会話程度。			5)活動使用言語 (アラビア語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 () ()理由: ・経験 (実務経験) (2年以上)理由:経験で得るアイデアが必要 理由:			6)生活使用言語 (アラビア語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(砂漠) 気温(30~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特記事項	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 642 - 14 - A - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1 / /	日系/短期 年 月 から
セネガル	日本語教育					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・研究省					
	2) 配属先名 (日本語) 経営・企業・組織高等研究所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ダカール州ダカール県ダカール市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 西アフリカ諸国の経済開発に貢献する人材を育成する目的で1985年に設立された高等教育機関。会社・組織経営、銀行、会計・投資、保健事務管理、研修・言語科がある。UEMOA(西アフリカ経済通貨同盟)の支援を受け、UEMOA加盟国および周辺全10ヶ国から生徒が集まり国際色豊かである。学士、修士取得のための授業の他、現職研修や民間会社対象の研修なども行っている。在籍学生数は約2,000名。語学に関し英語は必須科目であり、選択科目に日本語、イタリア語、スペイン語のクラスがある。セネガルで最も早く日本語の授業を始めたのは本センターである。世界銀行やベルギーの支援も受けている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、周辺10ヶ国から生徒が集まっているため、日本語教育面での波及効果が大きい機関と言える。選択科目のひとつとして初級の日本語を教える。センターの生徒以外にも生徒を募集し、人数が集まれば1期40時間の教室を開催する。前任までのJVが行ってきたように、日本語スピーチコンテストや有志による日本語クラブ生徒らと協力した日本紹介イベントの開催などが期待されている。科学技術先進国かつマンガの国として、生徒の日本への関心は高い。ただし日本語学習が直接就職などにつながるわけではないため、生徒のやる気の維持に課題がある。日本文化・社会の紹介なども含めた楽しい授業を行い生徒の学習意欲を保つ工夫が求められる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本語の普及、日本語能力向上を目的とし以下の活動を行う。 ①日本語クラスの授業の実施。(現在活動するJVはセンターの学生対象の4クラス(初級①2クラス、初級②1クラス、初級③1クラス、各週2回)、および社会人対象の2クラス(中級①1クラス、中級②1クラス、各週1回)の授業を行っている。授業は午後から夜にかけて行われる。) ②授業計画の策定と運営計画、教材の作成。 ③日本語スピーチコンテストや日本文化・歴史を紹介するイベントの開催。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材「みんなの日本語1・2」「日本語の教え方スーパーキット」「なめらか日本語会話」「みんなの日本語・絵カード」日本語教師専用の事務所(机、棚、プリンター)、学校内Wi-fiあり。TV、DVD。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 言語課課長(男性、50代) 秘書(女性、20代)教材コピー、物品・教室の手配 教務担当教師(男性) 生徒(周辺10ヶ国から来ている20~40代)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 745 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
キルギス	日本語教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省					
	2) 配属先名 (日本語) ビシュケク人文大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 チュイ州ビシュケク市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシュケク市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1979年に言語人文大学として発足し1994年に現在の名称に改定された。東洋国際関係学部の主専攻は、アジア諸国の経済・政治・歴史・国際関係であり、専門研究のための言語として、日本語、朝鮮語、トルコ語、アラビア語、ペルシャ語のいずれかを第一言語として専攻する。現在、日本語専攻は100名が在籍している。 現在6代目のJVが活動中であり、日本語日本文学学科長は日本人である。学部内職員は8名である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、同大学は当国における日本語教育の最高峰となっており、学生は毎年実施される国内の日本語弁論大会で優秀な成績を収め、その入賞者は中央アジア弁論大会に参加している。また、同国から日本政府の奨学金制度を利用して留学している多くは同大学の学生や卒業生である。しかし、待遇面等から現地人教師の移動があり、優秀な指導者が定着しにくい状況にある。しかし、日本人教師の影響力は大きく、レベルの高い日本語教育を維持し、さらに優秀な現地人教師を養成するために、後任が要請された。また、現段階では日本語を活用できる就職先は少ないものの、日本語教育の維持は将来日本企業がキルギスに進出した際に、その人材の活躍が見込まれるという点で、日本、キルギスの双方から期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先教師と協力し、下記の活動を行う。 1. 現地教師に対する教授法の指導。 2. 学生に対する日本語指導と文化クラブの指導。 3. 学内の日本語文献整理。 4. 学内外の学術・文化行事企画、日本語教師会活動、大学間交流(授業見学や勉強会)への協力。 5. 日本語教育の活性化と学生の日本語運用能力向上への貢献。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、ラップトップコンピューター、CDプレーヤー、プロジェクター、スクリーン、日本語の書籍、教科書、辞書等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本人学科長(女性、1名、50代) 現地人講師(上級講師3名、講師4名、助手1名)			5) 活動使用言語 (ロシア語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (文系) 理由: 高いレベルが求められるため ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由: 現地人教師に対し指導をするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域概況	気候(湿潤大陸性気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 10 日

要請番号 (JL 763 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 8 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 / /	日系/短期 年 月 から
ウズベキスタン	日本語教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等中等専門教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 国立世界言語大学				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はウズベキスタン最大の外国語大学で、首都タシケントでは唯一の外国語大学となる。1992年設立。英米・露・独文学部のほかに、通訳学部と国際ジャーナリズム学部を有する。総学生数は約7000名。主専攻の言語以外にも世界各国の言語教育が行われており、英米文学部、通訳学部、国際ジャーナリズム学部で日本語講座が開かれている。現在、7代目の隊員が通訳学部で活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初代JVから4代目JVまでは国際ジャーナリズム学部部に所属、5代目JVからは通訳学部部に所属し、現在は7代目が活動中。通訳学部では2年時から第2外国語として日本語を教えており、卒業時まで中級レベルまで到達することを目指している。現在、国際ジャーナリズム学部、通訳学部、英米文学部で合計約150名の日本語学習者がいる(国際ジャーナリズム学部では、現地人講師のみで日本語を指導)。2014年9月から日本語を第1外国語に格上げする計画が進んでいるため、質の高い授業の継続と、現地教員のレベルアップ支援のため、ボランティアの継続派遣が望まれている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①通訳学部及び英米文学部で日本語を学ぶ約120名の学生を対象とした、週6日間、各学年週2コマ(1コマ90分)の日本語授業の実施。 ②教材の整備・改善への助言と日本語コース運営全般に関する助言。 ③同僚日本語教師に対する日本語能力向上支援や、教授法に関する助言。 ④日本文化紹介イベントの企画・実施支援。 ⑤大学内や国内で開催される日本語弁論大会への参加支援。 ⑥日本語教師会の活動(日本語能力検定試験等)への協力。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー等の視聴覚機材					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:通訳学部の現地人講師1名(女性、20代、日本語能力は中級レベル) 指導対象:2~4年生の学生(日本語能力は初級から中級レベル)			5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学教員として指導するため必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 即戦力としてクラスを担当するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 6 日

要請番号 (JL 763 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	2年	26 / 3
ウズベキスタン	日本語教育			1年	/
			ヶ月	/	

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 司法省
	2)配属先名 (日本語) タシケント法科大学 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 タシケント法科大学は旧タシケント国立大学法学部を母体として1991年に設立された国内で唯一の法曹人材養成機関。3学部と大学院があり、学生数は約550人。ボランティアの実際の活動先は、大学内に名古屋大学との共同プロジェクトにより設立された日本法研究センター。現地講師、名古屋大学派遣の日本人講師、JICAボランティアが協力して、日本語で日本法の研究が出来る人材の育成に取り組んでいる。

要請概要	1)要請理由・背景 2005年に設立された日本法研究センターでは、「日本語による日本法教育」を実践するため、初級から上級に至る日本語教育と、日本の社会制度や法律の基礎に関する講義等を行っている。2012年までの修了生35名のうち20名が、名古屋大学をはじめとする日本の大学院への進学を果たしている。過去数代にわたるボランティア派遣等により、現地人日本語教師も育成されつつあるが、学生が4年次修了時に日本の大学院で日本法を研究できるだけの能力を身につけられるよう、引き続きボランティアの協力が求められている。なお、日本の社会制度等を教えるSVが、現在同じ配属先で活動中である。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1年～4年次の学生を対象とした、週4～5コマの初級～上級日本語授業の実施(担当クラス等は配属先と協議して決定する) ②日本語教育勉強会等の実施及び、現地日本語教師の授業の補佐 ③学内弁論大会や日本文化紹介講座の企画、実施 ④ウズベキスタン日本語教師会に関わる活動の実施(日本語弁論大会、日本語能力検定試験など)
要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、CDラジカセ、DVDプレーヤー、パソコン、スキャナー、コピー機、プロジェクター
	4)配属先同僚及び活動対象者 日本人法学教師1名(30歳代、男性) 日本人日本語教師1名(女性) 現地人日本語教師3名(20歳代、男女)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:大学生を教えるため ・経験 (指導経験) (2年以上) 理由:初級から上級まで対応が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否
		在募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(-20～40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 006 - 14- A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
インドネシア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) ジェティス バントウール中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジョグジャカルタ特別州バントウール県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ首都特別州)から 東 方向 600 Km 主要都市(ジョグジャカルタ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ジョグジャカルタ特別州バントウール県に位置する公立中学校である。2009年から2013年にかけてJICAと教育文化省が実施した「前期中等教育質の向上プロジェクト」の対象校である。全生徒数約500名。学校の年間予算は約330万円。近隣の中学校に配属されていた理科数科教師JVが訪問して支援を行っていたが、同JVが2013年10月に帰国してからはJICAボランティアによる支援はない。その他外国からの支援もない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 インドネシアの教育制度は6-3-3制で、小中学校は義務教育とされているが、教育の質が悪いために生徒が学校への興味を喪失したり、経済的理由に抛る中途退学をすることがあり、最終年度までの就学を達成できないことが多い。前述プロジェクトでは、学校運営改善や教師の質の向上等に取り組んだが、地域密着型ではなく、対象地域が広範に渡っていたため、学校単位での成果発現にはばつきがあった。プロジェクトと緩やかな連携の下で活動し、さらなる教育の質の向上を図ることができるJVの派遣要請が出されたものの、これまで確保することができなかった。プロジェクト終了後の現在も、地域に密着し教育の質向上のために活動できるJVの派遣が臨まれている。JVは時に周囲から研修生と見られることもあるが、同僚や地域の人々と良好な人間関係を築き、周囲を巻き込んで協力と理解を得ながらの活動が期待される。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理科科目(物理、生物、化学のいずれか)について、同僚教師とのチームティーチングや実験授業の導入、教材開発などを通じて以下のことを行う。 ①生徒が興味を持って理科科目を学べるようにする。 ②現地教員の指導力の向上を支援する。 ③MGMP(他校を含めた地域の教員勉強会)を活性化させる。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、物理・生物教材				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師 5名(20代後半～50代前半、大学卒、経験3～30年) 数学教師 5名(30代後半～50代前半、大学卒4、大学院卒1、経験8～27年)		5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 教員への指導のため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25～35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インドネシア側における査証手続きの問題により、他の国の同じ隊次より赴任時期が遅れる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 18 日

要請番号(JL 021 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) コンボンチャム州小学校教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コンボンチャム JICA事務所の所在地(プノンペン)から 北東 方向 124 Km 主要都市(コンボンチャム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に18校ある2年制の小学校教員養成校の1つ。修了生はコンボンチャム州の小学校教員となる。教員数約40名、学生数は1学年160名の各7クラス。学生は、英語、クメール語、数学、社会(音楽などを含む)、体育等を履修する。年間予算はおよそ2万米ドル。敷地内に付属小学校が併設されている。過去2名のJV(理数科教師)派遣実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カンボジアにおいて、産業人材の育成につながる理数科教育は重要な課題の一つである。JICAは、これまで理科教育改善に資する支援を通じ、小中学校教員養成校における理科授業の質の改善に貢献してきた。配属先では、2012年6月まで小学校教諭(理数科)JVが派遣され、同僚教員への理科実験の手法を指導した。ボランティアは、JICAの技術協力プロジェクトと協力しながら、教員が実験を実施する際のサポートや授業案作成時の助言を行ったが、現地の教員が独力で学生に対して理科実験指導をできるレベルには至っていない。そこで、理科授業に実験を取り入れることを支援するボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生に対して理科実験を実施する。 2. 同僚教員に対して、理科の授業に実験を取り入れやすくするような助言、支援をする。 3. 現地で入手可能な材料を用いて理科実験道具を作成し、教員や学生に紹介する。 4. 他の理科教育JVと協力し、他校への理科実験キャラバン(実験の紹介及び指導)を実施する。 5. 技術協力プロジェクトの研修会や、理数科教育勉強会に参加する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、理科準備室、顕微鏡、ガラス器具類、凸レンズ、温度計、バネはかり、コンパス、磁石、地球儀など				
資 格 条 件 等	4) 配属先関係及び活動対象者 校長 50代 女性 理科担当教員:20代3名、40代1名(すべて女性)			5) 活動使用言語 (クメール語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (小学校教諭) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 教員を対象とした指導もあるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 18 日

要請番号(JL 021 - 14- A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
カンボジア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省		年 月 から		
先	2) 配属先名 (日本語) タケオ州教育青年スポーツ局				
概	3) 任地 タケオ JICA事務所の所在地(プノンペン)から 南 方向 80 Km 主要都市(タケオ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育青年スポーツ省の地方局で、教育委員会の機能を持つ。州内の中学校・高等学校をモニタリングし、問題点の抽出・改善提案を行う部署等を有しているが、その機能強化が課題となっている。同州には、アジア開発銀行の支援で設立されたリソーススクール(理科実験室やコンピュータ室などを有する学校)が配置されている。年間予算はおよそ9万ドル。なお、同局青少年課には、25年度2次隊で青少年活動JVが派遣され、活動中。				
要	1) 要請理由・背景 産業人材の育成に直結する理科教育の質の確保は、カンボジアにおいても重要な課題の一つである。JICAでは、主に教員養成校の教職員を対象とした技術協力プロジェクトを実施してきており、現在はそのフェーズ3で中東理科教育の指導書作成を行っている。さらに同州の小学校教員・中学校教員の各養成校へ理数科教師JVを派遣し、質の改善に貢献してきた。それらボランティアの活動成果もあり、各教員養成校では従来の暗記のみの指導法から生徒主体の授業の指導法への移行が進み始めた。州教育局は、そのような指導方法が中学校・高校で実践されるように現場の教員をサポートするボランティアが必要と判断し、本ボランティアの要請に至った。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.州内各中学校・高等学校の理科授業において、実験や観察の指導状況調査する。 2.リソーススクールや周辺校において教員や学生に対し、理科実験・観察の指導を行う。 3.他の理科教育JVと協力して理科実験キャラバンを実施し、各地で実験・観察を主体とする授業の普及を図る。 4.技術協力プロジェクトの活動として実施される研修会や教育勉強会に参加し、関係者と情報共有をする。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育局の執務デスク、リソーススクールの実験室および実験器具				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科担当職員9名(20代 2名、40代 6名、50代 1名) *うち、科学担当の1名はJICA技術協力プロジェクトの研修参加経験あり		5) 活動使用言語 (クメール語) 6) 生活使用言語 (クメール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (3年以上) 理由: 同僚に助言する機会が多いため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 024 - 14- A - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
回 名	職 種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	理科教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) カンカイ教員養成短期大学				○ NGO
	3) 任地 シェンクワン県ペック郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 北東 方向 390 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。また理数科には、数学部門と自然科学部門(物理・化学・生物)があり、隊員が所属するのは後者の自然科学部門である。2013年の学生総数は2,700名(男女ほぼ半数ずつ)で、うち本件JVが配属される理数科の学生数は600名(数学350、自然科学250名、65%が男性)。卒業生の約9割が教職に就く。総教員数は140名で、理数科教員数は52名である。今年度事業予算は、約200万円。2009年からJV(理数科教員)の派遣が開始された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAの技術協カプロジェクト「理数科教員養成プロジェクト」(2004～2008)等の支援により、教師たちの理科教育への意欲・指導力は向上してきている。またJV派遣を通じて、周辺中学校での実験指導や、教員養成校での系統学習などにおいて、一定の成果が見られるようになってきている。しかし経験と知識はまだまだ不十分であり、学生向け学習教材やそれに伴う教員用の指導書の作成には至っていない。約9割の学生が教職に就くことから、教員養成校の理科教育の改善と向上は、地域において将来展開される教育の質に大きく影響するため、教員の指導力の向上、知識の習得への支援を要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 現状の理科授業をモニタリング・把握し、教員としての知識・指導方法等に関する改善点を助言すると共に、その向上を図る。 2 模範授業を積極的に行うことで、教員の知識と指導方法の改善を促し支援する。 3 学生用の学習教材及び教員向けの指導書の工夫と作成を行い、学習活動に活かす。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 椅子・机、コンピュータ、プリンター、インターネット				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理数科 教員数 ※一部留学中 ・数学部門: 26名、自然科学部門: 物理8名(男性7、女性1)、化学9名(男性5、女性4)、生物9名(男性6、女性3) ・経験年数: 1～5年30名、6～10年5名、11～15年10名、16～20年2名、20年以上5名 ・学歴: 学士 42名、修士10名			5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 短期大学で教員指導 ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 短大での指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(10～40 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 024 - 14 - A - 36)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	26 / 3
ラオス	理科教育			1年	27 / 1
			ヶ月	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学教育学部自然科学科				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン市サイタニー郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 北 方向 13 Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国内に5校ある国立大学の1つであり、12の学部から構成される首都にある総合大学。教育学部自然科学科は、生物・化学・物理・数学の4専攻で構成され、約850名の学生が同科に在籍している。年間予算は約1,700万円。これまでスウェーデンやフランスから物的支援や短期ワークショップ開催等を受けたことがある。2009年から生物教育のSVが2代に渡り活動した実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 自然科学科は実験室での授業を必要とする生物・化学・物理の3部門に対して、一部屋の実験実習室しか保有していないため各専攻の実験授業数は少なくなることに加え、物理の教員は皆20歳代で知識と経験が不足していることから、特に実験授業に自信を持ってないことが課題。また、現在使用されている教材は約20年前に作成されたもので、改訂の必要があると大学側では考えており、ボランティアの協力を得て大学教育の質を向上させるために要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現有する物理実験に関わる教材を使い、教員がデモ授業する際、より視聴覚効果のある実験方法を紹介する。 2. マルチメディアを利用した教材づくりを実施し、教育の質の向上を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科分野共用実験室、力学・静電気学・電気学・音響学・光学の教材、英語で書かれた物理学文献				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 物理専攻主任:男性(40代後半・修士・経験24年) 同僚物理教員:男女5名(20代・学士4名と修士1名・経験1~4年)		5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 大学教員へ指導するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(20~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 051 - 14- A - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1	日系/短期 年 月 から
バングラ デシュ	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局					
	2) 配属先名 (日本語) NGO ブラック					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 北ダッカ市 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 バングラデシュに拠点を置き、貧困削減を目指してアフリカやアフガニスタンなどでも活動を展開している国際的にも知名度の高いNGOである。1972年に設立され、コミュニティレベルにおいて農業、保健・衛生、青少年活動などへの支援、人材研修や調査研究などを実施。またこうした活動においてマイクロファイナンスの提供も行っており、自立的なコミュニティ発展を長年支援している。(http://www.brac.net/)					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、政府が直接運営しているセカンダリースクールの数は全体の2%のみであり、多くはコミュニティ等によって運営されている。同NGOでは2001年から中等教育への支援を開始し、授業の質的な改善を目標として非政府系学校における中心教科の能力向上を支援しているほか、政府とも連携しながら学校改善に取り組んでいる。中等教育における数学はレベルが上がるにつれ理解するのが困難となり、多くの生徒が数学を学ぶ楽しさを感じていないだけでなく、教師も教えることの困難に直面している。そのため、生徒がわかりやすく数学を学ぶことができるよう、授業環境の改善を目的に、ボランティアの要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国内の同NGOが支援するセカンダリースクール(6~10年生)を同僚とともに巡回し、学習環境や生徒の理解度、教師の指導レベルなど現場の状況を観察したうえで、以下の教育(教員)の質の向上に貢献する活動を行う。 1.国内各地の学校巡回を通して、同NGOで使用されている理科教材が効果的に活用されているか観察し、より実践的な活用方法をアドバイスする。 2.理科教材の改善を提案する。 3.教師研修において、理科を楽しみながら学べる方法を提案し、教師が質の高い授業を展開できるように支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 授業教材、コンピュータ					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・部署リーダー 4名:修士号取得 経験5~13年 ・トレーナー(現地教諭を指導) 8名:修士号取得 経験4~10年 ・現地小学校教諭			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:配属先同僚の経験を考慮 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 否 在募集時のみ適用 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 124 - 14- A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
パプア ニューギ ニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロ州政府 2) 配属先名 (日本語) マーターズ記念高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポボンデッタ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 140 Km 主要都市(ポボンデッタ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系(アングリカン)の男女共学普通科高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数32人、生徒数約700人。年間予算は、約100万キナ(約4000万円)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国において、適切な教科知識や指導法を持つ理数科教師は不足しており、生徒の理数科の能力は決して高いとは言えず、大きな課題となっている。そうした中、理科教育の質の向上を図るためJVの要請がなされた。物理の授業を受け持つと同時に、同僚教師への指導内容、教授法の紹介や助言等を期待されている。従来からの板書・暗記中心の授業に対し、思考、実験・観察を重視した指導法の紹介・普及、国家進級試験に向けた生徒の成績向上が求められている。実験器具等は乏しいため、身近にある物を活用し、実験器具を自作するなどの創意工夫も必要とされる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の中3～高3に当たる生徒を対象に、物理の授業を担当する。 ②同僚教師を対象として、指導内容や指導法などを助言・支援する。 ③身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 ④簡単なコンピューター操作の指導。(ワード、エクセル、パワーポイントの操作等)					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、FAX等事務用品。理科実験室、実験器具・薬品など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められる。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長1名、教頭1名、教員 30人 うち、物理教師1名、化学教師1名、生物教師1名、全般的な理科教師1人。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 安全対策上 ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 () () 理由: ・ 理由:			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 13 日

要請番号(JL 124 - 14 - A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	理科教育			●2 年 ○1 年 ○ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府				
	2) 配属先名 (日本語) パピタライ高校				○ NGO
	3) 任地 パピタライ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 830 Km 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系の男女共学の普通科高校。 日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。 教員数32人、生徒数約550人。年間予算は、約 PGK 600,000(約2100万円)。 2009年6月からJV(理数科教師)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 理数科教師の不足は深刻であり、また、教師数が足りていても、その教科知識や指導法には課題も多い。 そうした中、理数科教育の質の向上を図るためJVの要請がなされた。教員の一人として、理科や数学の授業を受け持つと 同時に、同僚教師へ生徒の能力に応じた授業運営や指導方法の紹介などが期待されている。 従来からの板書・暗記中心の授業に対し、計算力、思考、実験・観察を重視した指導法の紹介・普及が求められている。 当国は多様な自然に恵まれ、生物や地学など観察や実験の素材は豊富である。身近にある物の活用、また実験器具を自 作するなどの創意工夫も必要とされている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるJICAボランティアは、校長や同僚教師の要望を聞きながら、下記の活動が期待されている。 ①日本の中3～高3に当たる生徒を対象に、理科や数学の授業を担当する。 ②同僚教師を対象として、教科内容、教授法などを指導する。 ③身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 ④簡単なコンピューターの指導。(ワード、エクセル、パワーポイントの操作等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具・薬品など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを 有効活用等の工夫・紹介が求められる。(必要に応じて、必要な機材は現地業務費の活用を検討。)				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 安全対策上 ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ●可 春募集時のみ適用 ○否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし)	水道(●安定 ○不安定 ○なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号 (JL 127 - 14 - A - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ソロモン	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省				
	2) 配属先名 (日本語) アーノン・アトメア中高校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マルー JICA事務所の所在地(ホニアラ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(アウキ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1952年設立。幼児部、小学校、中高校からなる通学制の学校である。中高校は日本の中学1年(Form1)から高校3年(Form6)にあたる6学年で、各学年1クラスずつ、計約180名が在籍している。1クラスの人気は20数名~40数名で、学年によって異なる。教員数は15名、各学年40分の授業が1日8コマあり、授業時間は8:00~13:40である(ランチタイムは設けられておらず、少々長い休憩時間がある程度)。現在協力隊員(理数科教師)が活動中(2015年1月まで)である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 理科は2名の教員と現在派遣されているボランティアの3名がForm1~5を受け持っており、Form6のみ校長が教えている。小規模であるが理科室を有しており、理科教員の控室も兼ねている。全学年を通して実験器具が少なく、目で見ても、体験して学ぶ機会が限られているため、身近な素材を利用した理科実験の紹介と理科授業の質の向上が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①理科の授業を受け持つ(担当学年は協議後決定)。 ②同僚の理科教師に対し、実験の仕方、教授法などについて適宜助言を行う。 ③基本的な実験に必要な器具を購入予定であるため、同僚とともに管理とメンテナンスを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フラスコ、ピーカー、メスシリンダー、実験用薬品など(数は少ない)。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員2名(いずれも30代男性、経験10年程度)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚への指導が求められるため ・経験 (教員経験) (2年以上) 理由: 教員への指導が含まれるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林気候) 気温(23~35 °C位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号 (JL 136 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
バヌアツ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) バヌアツ教員養成学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地 (ポートビラ市) から 南 方向 0 Km 主要都市 (ポートビラ市) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属校はバヌアツ唯一の教員養成学校で、中等教育を終えた小中学校教諭志望者が学ぶ。数年間、無資格で教育指導していた現任教員が正規資格を取得するために来ることも多い。年間予算は約5千万円。修学年数は3年。学生数約300名。バヌアツは、英語系学校と仏語系学校が併存するため、英語系教諭課程と仏語系教諭課程に分かれる。言語別のほか、小学校教諭課程、中学校教諭課程にさらにわかれる。敷地内には、教育省の「現任教員トレーニング課」と「カリキュラム開発課」もある。豪州・NZが支援するバヌアツ教育セクタープログラムで組織改革が進行中である。現在、同校では算数指導のSV、音楽指導のJVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バヌアツには、理系の高等教育を受けた人材が少なく、教師も不足、教育水準が低い。理系の高等教育機関へ進むことが出来る学生が少なくなるという悪循環に陥っている。中学・高校においても、十分な質の理系科目の授業を担える人材が少なく、生徒が授業でつまづき、理系科目を忌避する傾向を助長している。また、実験器具を備えることのできる学校は非常に限られており、実験が出来ないため、授業項目をスキップ、生徒が理解を得られないままとなる現状がある。教員養成校において、教師を目指す学生たちの物理に関する理解を向上させるとともに、彼らが教師として赴任後、中学校の現場にあるもので実験できる知識を指導できる人材を求められ、本要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・教員養成校における、中学教諭課程の学生に対し物理の授業を担当する。 ・学生たちに、科学の楽しさを伝え、興味を引き出すような授業を推進する。 ・学生たちが教師として赴任後、実験機材のない学校でも実施できる、物理の実験を考案し、指導する。 ・また、バヌアツの現状に即した教員養成学校の理科実験室を提案し、その準備を手助けする。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、教科書、理科実験室、いくつかの理科実験道具 (しかしほとんど壊れているため利用できない)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 (男性:50代:配属校の物理教師であった) 理数科教員 4名 (男性3名、女性1名:30-40代) 内訳:英語系2名、仏語系2名 (この4名で 小学教諭課程と中学教諭課程を担う) 配属校全体の教員数:約30名		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
地域概況	条件及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 中学卒業以上の生徒が対象なため ・経歴 (教員経験) (5年以上) 理由: 教授法と創造性がもとめられるため ・理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外			
特記事項	気候 (熱帯雨林気候) 気温 (20~30 ℃位) 電気 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道 (<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 139 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
サモア	理科教育			26 / 3	26 / 4
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) パララウア中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 シウム JICA事務所の所在地(アピア)から 南 方向 20 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 首都アピアから離れたウポル島南海岸にある公立中高等学校。当国では公立学校でも運営は地域の代表者・保護者などで構成される学校委員会によって行われている。全校生徒は9-13年生(13-17歳)で225名、教師数14名である。2012年12月にウポル島を直撃したサイクロンにより、校舎半壊の被害に遭った。現在は、被害の少なかった校舎にて授業を行っている。年間予算約100万円。				
要請	1) 要請理由・背景 サモアの人材育成の観点から、理数科の基礎学力向上が大きな問題となっている。特に教育省では現職の教員の能力を高めることで理数科教育の質的な底上げを目標にしている。そのために2005年から基礎教育理数科改善(SMIPBE)プロジェクトを立ち上げ今日に至っている。JICAはこのプロジェクトに対し、教育省にシニア海外ボランティアを派遣し、公立校には数名の協力隊員を派遣して支援を行っている。当国では理科の専任教師が不足しており、配属先も慢性的に理科の教師が不足している。そのために理科担当以外の教師が理科を担当しているのが実情である。よって生徒の授業は勿論のこと同僚教師の能力強化のために今回のボランティア派遣の要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科全般(物理・化学・生物のいずれか)または数学を担当し、英語で授業を行う 2. 基礎教育理数科改善プロジェクトの活動を支援する 3. 基礎教育理数科改善プロジェクトに参加した教員へ教授法について助言する				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個別デスクはない)、実験器具・試薬				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40歳代) 専任でない理科教師(生物、化学担当) 2名 専任でない数学教師 3名		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準と合わせるため ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は配属先敷地内にある教員用宿舎となる				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 139 - 14- A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) ファレアリリ中等高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウボル島 ファレアリリ JICA事務所の所在地(アピア)から 南東 方向 32 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 首都アピアから離れたウボル島南海岸にある公立中等高等学校。同国では公立学校でも運営は地域の代表者・保護者などで構成される学校委員会によって行われている。全校生徒は9～13年生(13-17歳)で230名、教師数18名(内、理科専任でないが理科を担当している教師2名)である。 2009年9月の津波の影響により校舎を高台へ移転、現在は新校舎にて授業を行っている。 年間予算40,000タラ(約140万円)。				
要請	1) 要請理由・背景 同国の将来的な人材育成の観点から、理数科の基礎学力向上は必須課題となっている。教育省は現職教員の能力向上を図ることで、理数科教育の質的底上げを狙っており、2005年から中等理数科教育改善プロジェクト(SMIPBE)を継続中である。JICAはこのプロジェクトに対し、教育省にSVを、パイロット校を対象に数名の協力隊員を派遣し側面支援を行っている。同国では理科の専任教師が絶対的に不足しており、配属先も慢性的に理科の教師が不足している。そのため、理科専任ではない教師が理科を担当しており、教授法・知識共に十分だと言えない。生徒への授業及び同僚教師の能力改善のためにJICAボランティアの要請へと至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理数科目(一般理科並びに選択科目のいずれか(物理・化学・生物))の授業を行う(赴任後に校長と協議のうえ決定) 9～10学年までは一般理科を担当、11～13学年については選択制となる 2.中等理数科教育改善プロジェクトへの側面支援 3.中等理数科教育改善プロジェクトの研修会に参加した同校教師の授業のモニタリングと必要に応じた助言 教材開発や、現職教員対象の研修会(デモ授業,教科知識向上ワークショップ)及び学校巡回指導の企画・立案・実施の補助を行う				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科室、実験器具・試薬				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50歳代) 専任でない理科教師 2名		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準と合わせるため ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(20～35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は学校敷地内住居もしくはホームスティとなる可能性あり				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 139 - 14 - A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	年 月 から
					26 / 4	
			27 / 1			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省					
	2) 配属先名 (日本語) アアナ・ナンバーワン 中高等学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ウポル島 ファレオロ JICA事務所の所在地(アピア)から 北西 方向 30 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 全国に19校ある公立の中高等学校のひとつ。サモアの学制は8・4制であったが、2013年より中等教育として5年制に移行された。本校は2012年まで4年制であったが、校舎の全面建替工事終了後の2013年より5年制となった(学年としては9-13年生)。生徒数180名、教師数23名。内、数学教師4名、理科教師2名。サモアの公立学校は1月開始、12月終了で、4学期制。2013年7月まで理数科教師隊員が派遣されていた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト・SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にJICAボランティアを派遣して支援を行ってきた。これは中高等学校における生徒及び教師の理数科知識の低さと、教授法に問題があることが解明され、これらを改善するためのものである。本校は他校と比較しても、全生徒数に対して理数科教師が特に不足している訳ではないが、教師の教科知識向上と教授法改善を目的にSMIPBEのパイロット校として初代の協力隊員が活動していた。特に理科教師が不足していることから本隊員の活動が評価され、継続して支援を必要としている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属された中高等学校で一教師として化学の授業を生徒に行う 2.SMIPBE(理数科教育改善プロジェクト)の活動を他協力隊員と協働して支援する 3.SMIPBEで教科知識強化のための授業やワークショップを実施する 4.同僚理科教師の授業について改善点を助言する(特に教授法) →理科教師の多くはSMIPBEのワークショップに参加している *担当科目は化学であるが、数学の授業を依頼される可能性もある。対象学年は本調査時点での予定					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室、教室、実験器具・試薬					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 女性、50歳代 活動対象者: 理科教師2名 12年生の生徒			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準と合わせるため ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地 域 概 況	気候(熱帯海洋性) 気温(20~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特 記 事 項	住居はホームステイになる可能性が高い					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 139 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
			26 / 4		
			27 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) サバイ・シシフォ 中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 サゴネ JICA事務所の所在地(アピア)から 北西 方向 70 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 中等教育新制度化で新校舎に改築後の2012年より、4年制から5年制の中高等学校(カレッジ)となった公立学校。JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にボランティアを派遣し支援を行ってきた。これは中高等学校における生徒及び教師の理数科知識の低さと、教授法に問題があることが解明され、これを改善するためのものである。2012年よりパイロット校を廃止し全国の公立中等学校全19校が対象となった。生徒数315名、教師数16名(内、数学3名、理科2名)。公立学校は1月-12月で4学期制。				
要請	1) 要請理由・背景 前項で述べたSMIPBEの対象校が全公立校となったため、JICAの支援も拡大する方針での要請である。本校からは1年以上前からJICAボランティアの要請があったが当初はパイロット校だけを対象としていたため、ボランティアを派遣できなかった。本校には理科教師が3名しかおらず、生徒数に対して不足している。また3名の理科教師は生物を指導しているが、その知識は決して高いとは言えず、改善の必要がある。また、本校には物理と化学が指導できる教師がいないため、本要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中高等学校で一教師として9-12年生(日本の中2-高1)の化学と物理の授業を行う 2. 受け持ち授業については試験作成、採点すべてを担当する 3. SMIPBE(理数科教育改善プロジェクト)の活動を他隊員と協働して支援する 4. SMIPBEで教科知識強化のための授業やワークショップを実施する 5. 同僚理科教師の授業について改善点を助言する(特に教授法) →理数科教師の多くはSMIPBEのワークショップに参加している *担当科目は化学、物理であるが、数学の授業を依頼される可能性もある。対象学年は本調査時点での予定				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、副校長:男性、同僚:教師16名 活動対象者: 理科教師2名 9-12年生の生徒(赴任後、再度校長と協議して決定)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚の教育水準と合わせるため ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
特記事項	気候(熱帯海洋性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 住居は学校敷地内住居もしくはホームステイとなる可能性あり				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 23 日

要請番号(JL 306 - 14 - A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ラ・ベルヒカ中等・高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コチャバンバ県サン・ベニート市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 252 Km 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.75 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当国の義務教育課程は、幼稚園(日本の年中・年長)、小学校(同小1~6年)、中・高等学校(同中1~高3)に分かれており、主に午前または午後だけ授業が行われる。配属先は公立学校で、サン・ベニート学区教育管区事務所及びコチャバンバ県教育事務所の管轄にある。現在約350名の生徒が通学中。1学年2クラス、1クラス35~45名。教員数は25名、職員は4名。配属先では午前中に国語、数学、英語、理科(生物、化学、物理)などの主要科目の授業を行っている。生徒のおよそ9割は生計を助けるために仕事をしたり家業を手伝っている。同市内にあるパバ・ファン中等・高等学校に数学教育のJVを要請中(26年度春募集)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先のあるサン・ベニート市は人口約12,000人で、住民のほとんどは零細農民か、あるいは国内大都市や国外への出稼ぎで不在が多く、国内でも過疎化が著しい農村地域である。同校の生徒の保護者も大半が出稼ぎに出ており、子どもたちだけで生活している例も少なくない。同校は公立校で学費が無料のため、生徒の多くが貧しい家庭の子もだが、ほとんどの生徒が家事や親の仕事の手伝いなどで自宅学習ができないことから、生徒の学習理解度向上には授業中の学習内容の定着度を高めることが不可欠である。しかし、生徒たちからは「理科の実験をもっと増やしてほしい」「理論ばかりで理解できない」という声が多く、国内の全校が参加する「理数科オリンピック」の結果を見ても、同県の他地域の生徒と比べて同地域の学力が低い。教育管区事務所と同校では、理科教育の面白さを伝えられる授業となるようボランティアからの提案に期待をし本要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚の化学、物理、及び生物担当の教師たちと協力しながら、以下の活動を行う。 1 授業観察を実施し、その結果を踏まえながら同僚の教員に対し授業内容改善の提案を行う。 2 チームティーチングを行いながら、同僚教員の指導技術向上を図る。 3 実験室や実験器具が整備されていない中で、身近にある物で工夫して出来る実験や教材を提案する。 4 教育管区事務所と連携して公開授業やワークショップなどを実施し、同校での取組みを周辺他校にも紹介する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先職員室内執務スペース(パソコン、共有のプリンタ、コピー機、プロジェクター) 教育管区事務所内執務スペース(パソコン、共有のプリンタ、コピー機)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 物理・化学担当教師4名(教員養成校出身、男性及び女性、40~50代、教員経験20~30年) 他の教職員25名、全校生徒350名 保護者会 教育管区事務所と市内の他の中・高等学校 県教育事務所			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (小学校教諭) ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経験 () () 理由: ・ 児童生徒に対する理科の学習指導経験 理由:業務上必要なため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(高地温暖気候) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	教員免許取得者で理科教科の学習指導経験があれば、必ずしも教員経験は求めていない。また、小学校教員免許所有者であっても中・高レベルの理科教科の指導ができれば問題ない。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交代 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) メネリックII 小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ JICA 事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都のアラダ教区にあり、グレード1~8年生までの生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等教育を行う小学校(幼稚園部を併設している)。生徒数約1380名、教員数約105名。現在、理数科教師ボランティアが派遣されている。JICAの他に、外国の教会団体やNGOから教材などの支援を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件は、過去2代のボランティア派遣を通して整備された理科実験室の維持やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、新たに近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する 2. 実験助手と共に理科実験室の維持・管理を行う 3. 近隣小学校(3~5校)への巡回を通して、実験室の整備および理科実験を演示を行う 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現職理数科教員の指導力向上や身近な資料を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。 ※なお同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)、人体模型等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 50代 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名、ラボラトリーテクニシャン1名 (20~40代) ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 実験実習が必要なため ・経歴 (教員経験) (3年以上) 理由: 教員への指導が必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) シュンベット小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北西 方向 ` 500 Km 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 エチオピア最大のタナ湖に面したアムハラ州都バハルダールに所在するGrade0-8(幼稚園～中学2年)の生徒約2600名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在同配属先には理数科教育ボランティア(2代目)の他、情操教育の強化を目的に小学校教育ボランティア(初代)が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、2006年に3割であった高等教育の理数科進学率を、2008年には8割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらにJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が2011年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)を指導する教員に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業が継続的に行えるよう支援する。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 近隣小学校を訪問し、実験の演示や実験道具の紹介を行う。 4. 教育行政機関と連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 5. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(チョーク、黒板、いす)、実験室、基本的な実験器具(試験管、ビーカー、フラスコなど)および薬品(塩酸、硝酸など)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50歳代(男性) 教員数:約50名(理科教員:物理2名、化学3名、生物2名、一般理科1名) ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:理論説明が重要かつ必要 ・経歴 () () 理由: ・ 実験実習の経験 理由:実験演示が重要かつ必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 506 - 14 - A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	27 / 1
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) ダングラ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アムハラ州ダングラ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北西 方向 550 Km 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のアウト県ダングラに所在するGrade0-8(幼稚園~中学2年)の生徒約1000名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在同配属先には理数科教育ボランティア(2代目)の他、情操教育の強化を目的に小学校教育ボランティア(初代)が活動している。米国ピースコー(英語教師)も2013年7月に赴任する予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、2006年に3割であった高等教育の理数科進学率を、2008年には8割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらにJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が2011年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)を指導する教員に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業が継続的に行えるよう支援する。また数学に関する教材開発にも期待されている。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 近隣小学校を訪問し、実験の演示や実験道具の紹介を行う。 4. 教育行政機関と連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 5. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(チョーク、黒板、いす)、実験室、基本的な実験器具(試験管、ピーカー、フラスコなど)および薬品(塩酸、硝酸など)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50歳代(男性) 教員数:約50名(物理2名、化学1名、生物1名、一般理科2名) ※教員の異動は多い		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:理論説明が重要かつ必要 ・経歴 () ()理由: ・ 実験実習の経験 理由:実験演示が重要かつ必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) メラウイ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アムハラ州メラウイ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北西 方向 500 Km 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のウエストゴジヤム県メラウイに所在するGrade1-8(小学1年～中学2年)の生徒約2000名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。現在同配属先には理科教育ボランティア(2代目)の他、情操教育の強化を目的に小学校教育ボランティア(初代)が活動している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、2006年に3割であった高等教育の理数科進学率を、2008年には8割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらにJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が2011年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 教育行政機関と連携し、現地理科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 4. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験準備室、基本的な実験器具(試験管、ピーカーなど)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50歳代(男性) 教員数:約60名(物理2名、化学2名、生物2名、一般理科2名) ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 理論説明が重要かつ必要 ・経歴 () () 理由: ・ 実験実習の経験 理由: 実験演示が重要かつ必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局 2) 配属先名 (日本語) モジョNo.1小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オロミア州モジョ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南東 方向 70 Km 主要都市(ナザレット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 オロミア州のイーストショア県モジョに所在するGrade0-8(幼稚園~中学2年生)の生徒約2000名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。				
要請	1) 要請理由・背景 当国では、2006年に3割であった高等教育の理数科進学率を、2008年には8割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらにJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が2011年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)を指導する教員に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業が継続的に行えるよう支援する。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 近隣小学校を訪問し、実験の演示や実験道具の紹介を行う。 4. 教育行政機関と連携し、現地理科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 5. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(チョーク、黒板、いす)、実験室、基本的な実験器具(試験管、ピーカー、フラスコなど)および薬品(塩酸、硝酸など)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 教員数:約60名(物理2名、化学2名、生物4名、一般理科4名) ※教員の異動は多い		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 理論説明が重要かつ必要 ・経歴 () () 理由: ・ 実験実習の経験 理由: 実験演示が重要かつ必要		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
特記事項	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (**長期 JV**)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
エチオピア	理科教育		<input type="radio"/> 26 / 3 <input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) テメンジャヤゼ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 首都アディスアベバ市キルコスサブシティに所在するGrade0-8(幼稚園～中学2年)の生徒約800名が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、2006年に3割であった高等教育の理数科進学率を、2008年には8割に高めるなど理数科教育の推進を国家戦略として進めている。それに伴い、理論中心だった同分野の教育を、実験・観察を取り入れた実践的な理科教育に転換する動きが開始された。当国理科教育ボランティアは身近な材料を使った理科実験の普及や実験室整備、また実験方法の指導などを行ってきた結果、近年これらの活動が公に認められるようになり、教育行政機関と連携した現職教員研修が各地で開催されるようになった。さらにJICA技術協力「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」が2011年から開始されたことから、連邦教育省主導の理数科教育改善の動きが加速し、特に学校現場で技術指導を行う理科教育ボランティアへのさらなる協力が求められ、本要請に至った。当国では現在グループ型派遣を進めており、同一目標の下、基礎科学教育の改善に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)を指導する教員に対し、実験・観察を取り入れた実践的な授業が継続的に行えるよう支援する。 2. 身近な材料を用いて実験室の管理・充実等を行う。 3. 近隣小学校を訪問し、実験の演示や実験道具の紹介を行う。 4. 教育行政機関と連携し、現地理科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 5. 実験器具が不足しているため、現地の材料を活用して実験道具・器具上の工夫を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(チョーク、黒板、いす)、実験室、基本的な実験器具(試験管、ビーカー、フラスコなど)および薬品(塩酸、硝酸など)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:40歳代(男性) 教員数:約50名(物理1名、化学3名、生物4名) ※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:理論説明が重要かつ必要 ・経歴 ()理由: ・ 実験実習の経験 理由:実験演示が重要かつ必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	27 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局
	2) 配属先名 (日本語) アビヨット小学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都アディスアベバ市ヤカサブシティに所在するGrade0~8(幼稚園~中学2年相当)までの約1000名の生徒が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(4校)に対する教育の質改善のサポートが期待されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 エチオピアでは、理数科教育の推進に取り組んでいるものの依然として理論中心の授業が続いている。本案件では、実験室の整備や管理、さらに理論中心の授業に偏らない実験・観察などを取り入れた実践的な授業を現地理科教員とのチームティーチングにより実現することが期待されている。現在、当国では理科教育ボランティアのグループ型派遣を行っており、対象地域であるアディスアベバ、アムハラ州、オロミア州において実践的な授業の普及による基礎科学教育の向上を目指している。また、上記3地域の教育行政機関との連携強化も進んでおり、各地域において現職教員研修を開催している。またJICAが実施している「理数科教育改善プロジェクト(SMASEE)」との連携も進んでおり、同プロジェクトが実施する現職教員研修にも協力している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験を取り入れた授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 実験室の整備と管理を行う他、理科実験の導入を図る。 3. 理科実験の場を多様に設け、子供たちの科学に対する興味や関心を促す。 4. 教育行政機関と連携し、実験技術習得に関する教員研修を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、薬品、実験室(黒板、机、椅子)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性40歳代 教員数:約40名(物理2名、化学2名、生物2名、一般理科2名) ※教員の異動は多い

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:理論説明が重要かつ必要 ・経歴 ()理由: ・ 実験実習の経験 理由:実験演示が重要かつ必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
				27 / 1	
				/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局
	2) 配属先名 (日本語) ヘルメタ小学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オロミア州ジンマ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南西 方向 335 Km 主要都市(ジンマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 オロミア州ジンマに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)までの約2000名の生徒が通う小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(5校)に対する教育の質改善のサポートが期待されている。同配属先には毎年オランダ人教師が数名視察に訪れており、またオランダの支援によりコンピュータが供与されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件では、新規ボランティア派遣を通して実験室の整備や充実、チームティーチングによる実践的授業の導入が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修の継続開催にも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員と共に理科実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を行い、定着するように支援をする。 2. 身近な材料を用いて実験器具を制作する他、実験室の整備・充実を行う。 3. 科学クラブの活動を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 4. 理科教育ボランティアと連携し、身近な材料を利用した理科実験の普及や指導力向上に関する教員研修を企画・開催する。 ※なお、同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ピーカー、フラスコ、メシリンダーなど)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:40代男性 教員数:81名(理科教師8名) 生徒数:約2000名
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (高・理) 又は (中・理) ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 実験実習が必要のため ・経歴 (教員経験) (2年以上) 理由: 教員指導が必要のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照
<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/>

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 506 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			26 / 3	27 / 1

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局
	2) 配属先名 (日本語) クルクアルメダ小学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北西 方向 600 Km 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州の州都であるバハルダールに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)の約1500人が通う小学校。配属先は近隣小学校のモデル校としての役割を担っており、同小学校を管轄する教育行政機関から学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。2009年9月~2011年6月まで初代隊員が理数科教師として活動し、実験室の整備や授業への実験導入を試みた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、産業開発に必要な人材、特に理工系の人材育成のニーズが高まっており、2008年からは高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割にするなど、理数科教育を推進する方針が定められた。しかしながら、小学校では設備の問題や実験を指導できる教員不足から依然として実践的な理数科教育の基盤の確立は困難な状況にある。そこで特に実験や観察など、現地理科教員の実践的な技能向上を目指して協力が要請された。現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員が行う授業の中に実験(主に物理・化学)を導入する。 2. 実験室の整備や充実を図る。 3. 教育行政機関が開催する教員研修において、身近な材料を利用した理科実験を演示する。 ※なお同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(チョーク、黒板)、実験室、基本的な実験器具(ピーカー、フラスコなど)

4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50代(男性) 同僚:物理教師1名、化学教師2名、生物教師2名 (高校、短大、大学卒等の20~40代) ※教員の異動は多い	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 理科実験が重要になるため ・経歴 () ()理由: ・理由:	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照
<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/>

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号 (JL 506 - 14 - A - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
エチオピア	理科教育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局				
	2) 配属先名 (日本語) リマツト小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オロミア州アセラ JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 南 方向 150 Km 主要都市(ナザレト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 アセラ特別市に所在するGrade 1~8(小学1年~中学2年相当)の約1300人の生徒が通う公立小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。また同地区を管轄する教育アドバイザーの事務所を併設しており、同配属先が教員研修の実施会場となっている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、初等理科教育の質の向上を目的に協力が要請された。現在、小学校へ理数科教師の複数派遣を行っており、配属先での理科実験の演習や実験室の整備や充実だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade 7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験を取り入れた実践的な授業を現地教員とチームティーチングにより実現する。 2. 実験器具がない中、身近な資材を用いて実験器具を作成する。また実験室の整備や充実を図る。 3. 放課後や休み時間に理科実験の演習やグループ実験を行い、生徒の科学に対する興味を引き出すだけでなく、現地地理科教員の実験に対する意識の改善に取り組む。 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現地地理数科教員の指導力向上や身近な資材を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(実験器具はない)、黒板、机、椅子				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名(20~40代) ※教員の異動は多い		5) 活動使用言語 (英語)		
		6) 生活使用言語 (その他)			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 実験実習が必要のため ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 506 - 14 - A - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
エチオピア	理科教育		<input type="radio"/> 26 / 3 <input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	日系/短期 年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
	2) 配属先名 (日本語) テスハコケブ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アディスアベバ市 JICA事務所の所在地(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市政府教育局が管轄している10教区の中の1教区(リデタサブシティー)に所在し、G1~8(小学1年~中学2年相当)の約3000人の生徒が通う小学校。夜間には約500人の社会人が初等教育課程修了のために通っている。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、初等理科教育の質の向上を目的に協力が要請された。現在、小学校へ理数科教師の複数派遣を行っており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した活動も進めている。前任者は他の理数科教師ボランティアと協力し、理科教員対象の理科実験セミナーの開催、遠隔地教育システムや国営放送局による全国放送を念頭に入れた科学番組の制作に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験(主に物理・化学)を取り入れた授業を現地教員と共に実施する。隊員には同僚教員が主導する授業の中で実験を演示することが期待される。 2. 理科実験の演示やグループ実験を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 3. 身近な資料を利用して実験器具を作成する。また理科実験室の整備と充実を図る。 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な資料を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、簡単な実験機材(ピーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 同僚:物理教師3名、化学教師3名、生物教師3名、一般理科2名(30~40代)※教員の異動は多い			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 実験実習が必要のため ・経歴 () () 理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(10~30 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガーナ	理科教育		<input type="radio"/> 26 / 4 <input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジャシカン教員養成校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州ジャシカン郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 190 Km 主要都市(ホホエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1952年創立の、小・中学校教員を育成する教員養成校である。学生数は700名程度、教員数は54名である。生徒のうち3年生270名程度は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っており、学校には1,2年生が通う。現在JVのほか、米国ピースコーボランティアがPCインストラクターとして活動している。同任地の郡教育事務所に小学校教育のJVが派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ国内で全国展開されている現職教員研修を支援するJICA技術協カプロジェクト(フェーズ1:2005-2008年、フェーズ2:2009-2013年)(以下INSET)との相乗効果を出すことを狙い、教員養成校を中心にJICAボランティアを派遣している。ボランティアは当該校生徒への指導及び3年次生徒の教育実習への助言を行い、高い教授力を持つ教師を養成するとともに、当該地域教育関係ボランティアと協働し、現地でアクセスしやすい教材の提供や模擬授業の実施によって現地教員の教科指導の質を向上させることを目標としている。前任者は数学の実践的な授業を中心に活動を行っており、引き続き後任隊員の要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1.理科教科の中で物理・化学・生物のうちいずれか得意分野で、主に2年生を中心とする授業 2.学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている基本的な器材(ピーカー等)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員5名 指導対象 小・中学校教員を志望する高校卒業生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号(JL 512-14-A-11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	◎ グループ型 ○ 個別	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年	JOCV/SV
ガーナ	理科教育			○ 1 年	26 / 4
			○ ヶ月	27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) W 高等学校				○ NGO
	3) 任地 アッパー・ウエスト州 W 市 JICA 事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 700 Km 主要都市(W)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1970年創立で、生徒数約1,800名の全寮制高等学校である。教員数は97名である。他国ボランティアは活動していない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナ北部は、南部と比べ生活環境が厳しく、また首都から遠隔であるため予算や人事面において、中央政府からの支援が及びにくく、生徒数に対する教員が不足している。配属先では、実践的な授業を展開することで同僚教員の教授力を向上させ、同国の理数科教育の質の向上を図りたいことから、ボランティアの要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1. 理科のうちいずれかの分野(主に物理または、生物)の授業 2. 学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている器材(ピーカー等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員23名 指導対象 高校1~3年生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当地教員の必要条件のため ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ◎ 不要	
				現職教員特別参加制度 ◎ 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~40 °C位)		電気(○ 安定 ◎ 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ◎ 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 20 日

要請番号(JL 512 - 14 - A - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ガーナ	理科教育			<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アンロ高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州ケタ市アンロガ JICA事務所の所在地(アクラ)から 東 方向 130 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ南部の海沿いに位置する地方の大規模高等学校。全生徒数約1700名、教員66名の公立全寮制である。総合理科、農業、ビジネス、芸術、職業訓練の5コースを持っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在配属先は、理数科教師の不足が深刻な問題である。理数科教育、特に実験など実技の指導力が不足しているため、ボランティア派遣により理数科教育の改善を図ることが求められている。配属先が近隣配属のJVの活動ぶりを聞き、今回の要請につながった。配属先は日本人ボランティアの活動に非常に期待を抱いている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と協議の上、以下の活動を行う。 1. 理科のうちいずれかの分野(主に物理または、生物)の授業 2. 学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に設置されている基本的な器材(ピーカー等)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員8名 指導対象 高校1~3年生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 当地教員の必要条件のため ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯雨林気候) 気温(25~35 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1960年創立の伝統校。一般文系、一般理系、農業、ビジネス、家政の5コースを持つ、この地区では有数の大規模寮制進学校であり、現ガーナ国大統領の出身校でもある。また、サイエンスリソースセンターが設置される理数科強化校ともなっている。JV以外に海外ボランティア受入の実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 理数科教師の深刻な不足は緩和されつつあるが、理数科教育の質の向上が進まないことからボランティアの要請となっている。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような働きが期待される。サイエンスリソースセンター設置校で、実験機材は比較的揃っており、この活用も期待されている。前任のボランティアは高1と高2の物理を担当し、自作の教材を利用した実践的な授業に取り組んでおり、同僚教師からの評判も極めて良い。後任ボランティアも物理または化学の授業を担当し、実践的な授業や実験を行うことが求められており、今般の要請となっている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先と協議の上、理科のうちいずれかの分野(主に化学または物理)の授業を行う。 2.学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室に保管されている器具等(ピーカー、ピペット、フラスコ、薬品各種等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員20名 指導対象 高校1~3年生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許() 又は() ・性別()理由: ・学歴(大卒)()理由:当地教員の必要条件のため ・経歴()()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) フォメナ T.I. アメーディア高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アシヤンティ州アダンシ・ノース郡フォメナ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1968年創立で生徒数約1200名、教員数68名のうち9名で理数科目を担当している。一般文系、農業、商業の3コースを有する。前任者は、化学や生物の実験授業を行っていた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 深刻な理数科教師の不足は緩和されつつあるが、理数科教育(特に実験実習)が十分ではないため、ボランティア投入による理数科教育の向上が求められている。 また、郡教育事務所所属隊員も理数科教育・計算力向上を目的とした活動をしており、相乗効果も期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.化学または物理の授業を週15コマ程度担当 2.学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(4室:物理・化学・生物・PC)、実験器具並びに薬品。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚現地人理科教員:9名 指導対象者:高校1~3年生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:現地高校教員の資格要件の為 ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 39)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス サウス・ダイ郡事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ペベ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 180 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サウスダイ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。現在外国人ボランティアは配属されていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 郡内にある中学校(トバリメ中学校 生徒数100名程度)に拠点を置き、授業を行うとともに、その周辺の小学校の巡回指導を行い、授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数科教科への興味を引き出す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先中学校の求める理科の分野で、実験など実技を中心とした授業を12コマ程度行う。 2)同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する。 3)近隣小学校を巡回し、理数科のモデル授業を同地教員に紹介する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 教員8名(トバリメ中学校)、郡事務所スタッフ20名 対象者 中学生及び近隣の小学生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 当地教員の要件となるため ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
	地域概況 気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14 - A - 40)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 4
				27 / 1	/

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス サウス・ダイ郡事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ベベ JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 180 Km 主要都市(ホ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サウスダイ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。現在外国人ボランティアは配属されていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 郡内にある中学校(ペキジャケ中学校 生徒数100名程度)に拠点を置き、授業を行うとともに、その周辺の小学校の巡回指導を行い、授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数科教科への興味を引き出す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先中学校の求める理科の分野で、実験など実技を中心とした授業を12コマ程度行う。 2)同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する。 3)近隣小学校を巡回し、理数科のモデル授業を同地教員に紹介する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 教員15名(ペキジャケ中学校)、郡事務所スタッフ20名 対象者 中学生及び近隣の小学生

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:当地教員の要件となっている ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512 - 14- A - 41)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				26 / 4	
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) オカジャクロム高等技術学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ボルタ州ジャシカン郡 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ホホエ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立の高等技術学校で、農業、家政、工業、商業、文系、理系のコースを持っている。生徒数385名の小規模校。教員数33名。教育環境を整え、生徒数を確保し、学校経営を成り立たせていくことが必要な学校である。過去にJVを含め海外ボランティアを受け入れた実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 理科教員の不足と設備のなさが影響し、同校の理科教育の水準が思わしくない。理科の主任としての活動が求められている。身近な材料を駆使し、生徒たちに理科への関心を深めさせ、卒業統一試験で学業成果を導き出すことが期待されている。隣接校である教員養成校には、理数科教師(数学担当)が2010年に、ジャシカン郡教育事務所にも巡回指導を実施する小学校教諭が2011年から派遣されている。また、2011年2月、同地区より2名の教員が理数科教育授業改善に関する日本での1ヶ月間の研修に参加している。近隣JV、同僚、研修参加者と協力した相乗効果が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 配属先の求める理科の授業。(担当科目は派遣後に配属先との協議の上決定) 2) 学校職員としての活動				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(ただし器材等はほとんどそろっていない)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員数:33名 指導対象:中学校を卒業した生徒			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同地教員の資格要件のため ・経歴 () () 理由: ・理由:			活動上の單車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 7 日

要請番号(JL 512-14-A-42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ガーナ	理科教育		<input type="radio"/> 26 / 4 <input checked="" type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セント・チャールズ高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 660 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数700名の全寮制男子校である。全国統一試験の成績は北部3州でトップクラスであり、特にサイエンスコースは医師やエンジニアをめざす優秀な学生が多い。キリスト教系のミッションスクールでもあり、比較的規律がしっかりとしている。地元大学の医療系学科増設を背景に、大学進学実績の更なる向上を目指している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 農業を含め、9名の理数科目担当教師が在籍している。現在派遣中のボランティアは化学を担当し、実験や実習を取り込んだ授業に挑戦している。学校には2つの実験室があるが、設備や管理体制は整っておらず、十分な活用がこれまで為されてこなかったが、ボランティアを中心に有効利用に取り組みはじめてところである。学生の能力は総じて高いが、理論や定理を述べられるだけであり、実験の進め方や器具の扱いには不慣れである。卒業生の多くが医療系学科に進学することもあり、実験や実習を指導できるボランティアの継続派遣が望まれることから、本件の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と相談しつつ、以下の活動を行う 1) 理科(特に化学)の授業を担当する 2) 理科実験室の整備を行う 3) 同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 男性50代 理数科目担当教師9名 全寮制男子生徒700名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 現地教員の資格要件のため ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(サバンナ) 気温(25~40 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号(JL 515 - 14- A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
回名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 26 / 4 27 / 1
ケニア	理科教育		<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カンジャ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エンブカウンティルネンジェス JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(エンブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1956年に設立された公立の初等学校(8年制/日本の小学校1年から中学校2年に相当)。教師数16名、生徒数約720名、17クラスあり地域では比較的大規模校である。農村地帯であるが比較的人口が多いことで生徒が集中しており、1クラス40~50名での授業が行われているが、設備や人材不足の問題を抱えている。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中では中位に位置している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは2009年より技術プロジェクト「理科教科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始し、全国の初等理科教員を対象に研修を実施した。前任者(24年度3次隊・理科教科教師)はSMASEが推進してきた、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や実験の導入といった取組みを行ってきたが、現地教員への授業法の普及・定着には継続支援の必要があるため後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日本の中学校1・2年生に相当する年齢の子供たちに理科及び数学の指導をする。 2. 放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) 3. 現地の教員に対して指導法などの指導・助言を行う。 4. 同地区に派遣された理科教科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。 (例:情報交換、ワークショップの開催など)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50代女性 教師:16名(男性3名、女性13名) 年齢:30~50代(経験10~30年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 春募集時のみ適用 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高原気候) 気温(10~25 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 13 日

要請番号 (JL 515 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	理科教育		<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3 26 / 4 27 / 1	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ギクーリ小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エンブカウンティルネンジェス JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1957年に設立された公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当する。教師数18名、生徒数約680名で18クラスがある。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で中位にあたる。学校周辺は農業地帯で小規模農家も多いため、比較的貧しい家庭からの子供たちが多く、またエイズ孤児も約40名が通学しているが、経済的理由による中途退学の問題も抱えている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは2009年より技術協力プロジェクト「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施した。前任者(24年度3次隊・理数科教師)はSMASEが推進してきた、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入といった取組みを行ってきたが、現地教員への授業法の普及・定着には継続支援の必要があるため後任要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日本の小学校6年生から中学校2年生に相当する年齢の子供たちに理科及び数学の指導をする。 2. 放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) 3. 現地の教員に対して指導法などの指導・助言を行う。 4. 同地区に派遣された理数科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:40代男性 教師:18名(男性5名、女性13名) 年齢:20~50代(経験2~32年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校教員 (理科)) 又は (高等学校教員 (理科)) ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(高原気候) 気温(10~25 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 515 - 14 - A - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ケニア	理科教育		<input type="radio"/> 26 / 3 <input type="radio"/> 26 / 4 <input type="radio"/> 27 / 1	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) セコ女子中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウアシングシュカウティ エルドレット JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北西 方向 310 Km 主要都市(エルドレット)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立された、全寮制の女子公立中等学校。4年制で全9クラスあり、生徒数は400名、教師数は27名。同校は全国統一テストで県下5位以内に入る進学校であり、学力向上への意識が高い。2001年に日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力によって4教室を建設、2005年にはUSAIDによりダイニング・ホールが整備され、同年Barclays銀行により実験器具の寄付を受けている。また2011年よりJICAボランティアの受入を行っている。年間予算は1800万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 従来ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であったが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入を目的に、1998年より10年間にわたり、JICAの支援による「中等理科教員強化プロジェクト(SMASSE)」が実施された。同プロジェクトは全国の現地理数科教員を対象に実施され、同校の教員もトレーニングを受け、一定の、実験・実習の知識・技術は定着している。前任者は数学、生物を担当しながら地域で開催される現職教員研修に同僚と共に参加し、理数科教育の質の向上に努めた。支援の継続により更なる効果が期待されることから後任要請があげられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.物理の授業を担当する。(内容は日本の物理Ⅱに相当する) 2.化学もしくは生物の授業を担当する。 3.現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材の開発、手軽な実験の紹介、研究授業・地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 4.隔週で行われるミーティングにて同僚教師と情報共有を行う。 5.同職種の隊員と情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理用実験室1部屋(全国統一テストに必要な実験器具は揃っている。)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科数科教師10名(理科数科教師はSMASSEの研修を受けている。) カウンターパート:30代男性、教員歴10年、大学卒。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中高・理) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:理科の専門知識必須 ・経歴 (指導経験) (3年以上)理由:実際の授業を担当するため理由: ・			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高原) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 515 - 14- A - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ケニア	理科教育			1年	26 / 3
			ヶ月	26 / 4	年 月 から
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) エンボンガ初等学校 <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 ニヤミラカウンティ ニヤミラ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 西 方向 370 Km 主要都市(ニヤミラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は地方農村地域にある公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当する。現在教師10名に対して生徒数は約360名(15クラス)で、慢性的な教員不足の問題を抱えている。そのため十分な授業運営が難しく、特に生徒の理数科目の理解度は低く、毎年卒業生が受験する全国統一試験の結果も非常に悪い。学校の年間予算は約100万円、経済的に貧しい家庭が多く、生徒の3分の1はAIDS孤児である。				
概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始して、全国の初等理数科教員を対象に、その教授・指導法を改善すべく研修を実施している。ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であるが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入、近隣校同士での授業研究の推進など、生徒が興味を持って、主体的に学ぶ教育環境作りに取り組んでいる。ボランティアは授業を担当するとともに、現地教員のこれらの取組みへの支援を行う。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当するクラスの生徒に理科の指導をする。 ②現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材開発や手軽な実験の紹介、授業研究や地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ③同じ地域に派遣された理数科教師ボランティアと情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 ④体育の授業、スポーツ等の課外活動を支援する可能性がある。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:10名(男性7名、女性3名) 年齢:30~50代(経験10~30年)		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中・理) 又は () ・性別 (男性) 理由: 住宅事情による ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
地域概況	気候(高原) 気温(10~25 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	体育の指導の可能性あり				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 515 - 14- A - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	期間	JOCV/SV
ケニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ニヤメル初等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ニヤミラカウンティ ニヤミラ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 西 方向 370 Km 主要都市(ニヤミラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は地方農村地域にある公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当。教師8名、生徒数約360名(13クラス)で、慢性的な教員不足の問題を抱える。そのため十分な授業運営が難しく、特に生徒の理数科目の理解度は低く、毎年卒業生が受験する全国統一試験の結果も非常に悪い。学校の年間予算は約200万円、地域的に貧しく、約150名の生徒がAIDS孤児。幼稚園と特別支援学級を併設している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始して、全国の初等理数科教員を対象に、その教授・指導法を改善すべく研修を実施している。ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であるが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入、近隣校同士での授業研究の推進など、生徒が興味を持って、主体的に学ぶ教育環境作りに取り組んでいる。ボランティアは授業を担当するとともに、現地教員のこれらの取組みへの支援を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当するクラスの生徒に理科の指導をする。 ②現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材開発や手軽な実験の紹介、授業研究や地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ③同じ地域に派遣された理数科教師ボランティアと情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 ④図工やスポーツ等の課外活動を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:8名(男性7名、女性1名) 年齢:30~50代(経験10~30年)		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 (中・理) 又は ()			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 (男性) 理由:住宅事情による ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・理由:			現職教員特別参加制度	
			<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域概況	気候(高原) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 515 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) キグモ初等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 エンブカウンティルニエンジェス JICA事務所の所在地 (ナイロビ) から 北東 方向 200 Km 主要都市 (エンブ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1988年に設立された公立の初等学校(8年制/日本の小学校1年から中学校2年に相当)である。教師数15名、生徒数約260名(うち190名が寮生)で11クラスがある。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で十数位であり、優秀である。農家からの生徒が多いが家族は教育熱心であり、学校には親からの寄付金によるパソコン30台と契約講師1名がいる。学校の年間予算は約500万円。				
要請	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施している。これまで普通であった事前準備なしの教師中心の授業から、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入など、生徒が興味を持って学べる環境作りを推進している。ボランティアは理数科授業を担当するとともに、現地教員へのSMASE授業法の普及・定着を支援する。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日本の小学校5年生から中学校2年生に相当する年齢の子供たちに理科の指導をする。 2. 放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) 3. 理数科教育強化計画プロジェクトの研修に参加した教員(1名が在職)と協力して地域の初等学校4校において現職教員の指導法などの指導・助言を行う。 4. 同地区に派遣された理数科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。 5. コンピュータの授業も行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:15名(男性6名、女性9名) 年齢:25~55歳(経験2~25年)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中・理) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(高原) 気温(10~25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 24 日

要請番号(JL 527 - 14 - A - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ナミビア	理科教育		<input checked="" type="radio"/> 26 / 3 <input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> /	日系/短期 年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ジェイ・エー・ネル高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラス州キートマンシュープ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 南 方向 500 Km 主要都市(マリエントル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南部の町にある公立高等学校。Grade8~12(日本の中学2年から高校3年生に相当)を有する。生徒数460名で男女比は半々。教員数23名。これまでに英語教師として米国ピースコーを1名受入れた経験あり。				
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の人材難があり、教員の確保が困難な状況にある。そのため、当国の第4次国家開発計画においても、基礎教育の充実が重要課題としてあげられているが、特に、数学・科学・物理・生物の分野で、人材不足や教育の質の向上が求められている。本隊員要請はこれを補完しつつ、隊員活動を参考・刺激として当国同僚教員たちの質的向上を図ろうとするものである。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・物理・化学・生物の授業を担当する。 ・年に1度の科学コンテスト(サイエンスフェア)も行う。 ・その他、学校職員としての活動。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 指導教材、基本教育シラバス等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理数学科の教員3名(教員免許あり) 対象生徒は配属先と相談の上、1学年の授業を受け持つ。 Grade8の生徒数200人程度。Grade9とGrade10は各90人程度。Grade11とGrade12は各40人程度。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 専門知識を求められるため ・経験 () () 理由: ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバンナ気候) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 10 日

要請番号(JL 527 - 14- A - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	26 / 3
				27 / 1	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省	
	2) 配属先名 (日本語) セイダラハ高等学校	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラス州キートマンシュープ JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 南 方向 500 Km 主要都市(マリエントル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南部の町にある大規模公立中学校。Grade8~12(日本の中学2年から高校3年生に相当)を有する。生徒数800名で男女比は半々。教員数35名。年間予算N\$270,000(約2,700,000円/教員給与含まず)程度。これまでに数学教員として米国ピースコー1名を受入れた経験あり。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の人材難があり、教員の確保が困難な状況にある。そのため、当国の第4次国家開発計画においても、基礎教育の充実が重要課題としてあげられているが、特に、数学・科学・物理・生物の分野で、人材不足や教育の質の向上が求められている。本隊員要請はこれを補完しつつ、隊員活動を参考・刺激として当国同僚教員たちの質的向上を図ろうとするものである。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・物理・化学・生物の授業を担当する。 ・年に1度の科学コンテスト(サイエンスフェア)も行う。 ・同僚理科教員の指導に対する助言・支援。 ・その他、学校職員としての活動
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ICT(Information and Communication Technology)ラボラトリー、インターネット、基本教育シラバス等、少量の薬品と実験機材。
4) 配属先同僚及び活動対象者 理数学科の教員約5名(教員免許あり) 対象生徒は配属先と相談の上、1学年の授業を受け持つ。 Grade8~Grade10の生徒数は各200人程度。Grade11とGrade12は各100人程度。	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 専門知識を求められるため ・経験 (教員経験) (3年以上)理由: 専門知識を求められるため ・理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外

地域 概況	気候(乾燥サバンナ気候) 気温(5~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 527 - 14- A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	JOCV/SV
ナミビア	理科教育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) カプリビ州教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地(Windhoek)から 北東 方向 1500 Km 主要都市(Rundu)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 同国教育省の地方にある出先機関(教育事務所)で、カプリビ州行政庁舎内にある。カプリビ州内にある全ての教育機関を管轄している。これまでにカプリビ州の中学校にJOCVの派遣はあるが、同教育事務所への派遣はない。また、同教育事務所の外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験はない。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の人材難があり、教員の確保が困難な状況にある。そのため、当国の第4次国家開発計画においても、基礎教育の充実が重要課題としてあげられているが、特に、数学・科学・物理・生物の分野で、人材不足や教育の質の向上が求められている。本要請は、ボランティアをカプリビ州教育事務所に配置することにより、同事務所が管轄する全ての中高一貫校及び高校で生徒への指導を行い、生徒の学力向上及び教員の指導力強化が期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・カプリビ州教育事務所が管轄する中高一貫校及び高校で、Grade11~12(日本の高校2年生~3年生程度)を対象に物理、化学の授業を行う。 ・各学校の教員と一緒に授業の質の向上を目指す。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等)				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サイエンスラボラトリー、PCラボラトリー、インターネット、カリキュラムガイド、基本教育シラバス等				
	4)配属先同僚及び活動対象者 オフィサー13名(男4名、女9名) 指導対象者 Grade11~12(日本の高校2年生から高校3年生)			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中高・理) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:専門知識を求められるため ・経験 (教員経験) (5年以上)理由:専門知識を求められるため ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 7 日

要請番号 (JL 545 - 14 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ウガンダ	理科教育					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) キシキ カレッジ				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナムトゥンバ県ナムトゥンバ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部ナムトゥンバ県にある公立中等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1981年にキリスト教会によって創立された。男女共学、生徒数約1500名(内寮生500名)。年間予算は450,000米ドル。同校は同国で行われている中等理科強化プロジェクトに積極的に取り組んでいる。 2011年6月までアメリカピースコーボランティアが活動、現在初代青年海外協力隊員が主に生物・化学の指導を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約90名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、物理又は化学の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ②同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントの企画・実施を行う。 ③スポーツやコンピュータ(対教師を含む)など、得意分野に応じた課外活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、コンピュータ室(PC20台)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名(うち理科教師約15名) 直接協働する教師は30-40歳男性 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名 ウガンダ	職種 (コード G158) 理科教育	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /	日系/短期 年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) セントポール セカンダリースクール ナスチ				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 イガンガ県ナムンガルウェ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 140 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガより約15kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1959年に教会によって創立された。男女共学、生徒数約520名。年間予算は76,000米ドル。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中高等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約90名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中高等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ② 同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③ スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名(うち理科教師5名) 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 () () 理由: ・ () 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外		
地域 概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記 事項	村落部のため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 545 - 14 - A - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 5 代目	派遣希望 期間	派遣希望時期
ウガンダ	理科教育			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV 26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ブクルラ女子セカンダリースクール				○ NGO
	3) 任地 カルング県ブクルラ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 西 方向 110 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1968年にキリスト教会によって創立された公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。女子校、生徒数約400名(うち寮生300名)。年間予算は210,000米ドル。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)のセンター校のひとつでもあり、実験室や図書館などの設備も比較的整っている。これまで4名の青年海外協力隊が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対するJICAの協力プログラムのセンター校でもあり関心が高く、理数科の興味と理解の促進、教授技術の向上について同僚教師との協働が求められている。また同校では女性の社会進出を生徒にアピールするため女性ボランティアを求めている。 前任者は、1、2年生の生物、2年生の化学の授業と、1年生の数学の補講を同僚教師と分担して行っていた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中高等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、理科3教科(物理・化学・生物)のなかから得意なものの授業を、同僚教師と分担して担当する(週10~15コマ、1コマ40分)。 ③スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、理科実験器具、コンピュータ室(PC50台)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師約30名(うち理科教師8名) 直接協働する教師は20~40代男性 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 (女性) 理由: 女子の理数科への興味促進 ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 春募集時のみ適用 ● 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記 事項	住居は学校敷地内の教員住居。トイレは屋外設置。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号(JL 545 - 14- A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代日	2年	JOCV/SV
ウガンダ	理科教育			1年	26 / 3
			ヶ月	27 / 1	年 月 から
				/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2)配属先名 (日本語) ブバングジシニアセカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ミトマ県カシェンシェロ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 南西 方向 350 Km 主要都市(ムバララ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 同国南西部ブシェニより約30kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。1985年にキリスト教会によって創立された。男女共学、生徒数約920名(うち寮生450名)。年間予算は280,000米ドル。外国からの援助実績は無い。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。また同校は2012年の中等学校サイエンスフェア(理科自由研究コンテストのようなもの)で入賞している。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約60名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ②同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、コンピュータ室(PC40台)				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名(うち理科教師14名) 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 () ()理由: ・理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地はメインロードから未舗装道路を30Km入る村落部のため、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は、学校近隣の町で調達可能。住居は配属先近隣の病院職員住宅予定。トイレは屋外設置。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 545 - 14 - A - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) カデュガラ シニアセカンダリースクール				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マサカ県カデュガラ JICA事務所の所在地(カンバラ ,)から 西 方向 120 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1985年に政府によって創立されたイスラム系公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。男女共学、生徒数約600名(うち寮生100名)。これまでに2名の青年海外協力隊が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約80名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され、本要請となった。加えて同校ではボランティアに対し、課外活動/スポーツなどを通じた、生徒との積極的な交流が望まれている。2代目のボランティアは、1年生の数学のほか、体育、コンピュータの授業を担当した。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、物理の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ②同僚教師に、実験・実習を取り入れた授業法を共有する。 ③スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具、理科実験器具、コンピュータ室(PC20台)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約40名(うち物理教師4名(うち2名は非常勤)) 直接協働する教師は30-50歳男性 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	トイレは屋外設置の予定。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 12 日

要請番号 (JL 545 - 14 - A - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3	27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ニヨンド セカンダリースクール					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムバレ県ニヨンド JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 280 Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1985年に政府によって創立された公立中等学校(6年制、日本の中/高等学校に相当)。男女共学、生徒数約1,600名(うち寮生400名)。年間予算は165,000米ドル。カナダから校舎建設などの援助を受け入れている。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数は約100名)、卒業試験で必須の基本的な定性/定量実験の指導も十分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され本要請となった。また、同校では中等学校の理科教育にコンピュータ教材を取り入れており、その活用も期待される。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学または物理の授業を行う(週5~10コマ、1コマ80分)。 ② 同僚教師と共に、理科室の整備や、子ども達の興味を促進する理科イベントを企画・実施する。 ③ スポーツやコンピュータなど、得意分野に応じた課外活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、コンピュータ室(PC 15台)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 教師数約55名うち理科教師10名 直接協働する教師は30-40歳男女 教員養成校または大卒 生徒: 日本の中等学校相当			5) 活動使用言語 (英語) — 6) 生活使用言語 (英語) — 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 (大卒) () 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・ 経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input checked="" type="radio"/> 否 SVIは通年対象外		
地域概況	気候(常初夏気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪く、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は、学校近隣の町で調達可能。住居のトイレは屋外設置。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 1 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 1ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	27 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ソゲスカ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムワンザ州マグ県ソゲスカ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 北西 方向 850 Km 主要都市(ムワンザ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州マグ県の中心部から20Kmほど北のビクトリア湖に面した2004年設立のOレベル(中学2年～高校2年程度)の共学校。2014年1月現在の生徒数は約700名、教員数は約10名。そのうち化学教師1名、生物教師1名(兼任)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的を開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの理科の授業を担当する。(2014年1月現在の希望は化学) 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約10名(20代～50代)。そのうち物理教師1名(タンザニア人ボランティア)、化学教師1名、生物教師1名(兼任)。数学教師2名。(2014年1月現在) 生徒数は約700名。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 () ()理由: ・ ()理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 6 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タンザニア	理科教育		<input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> / <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省/地方自治庁				
	2) 配属先名 (日本語) ラハレオ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムトワラ州ムトワラ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 タンザニア南東部の中心都市ムトワラにある中等学校。Oレベル(中学2年~高校2年程度)の共学校。 生徒数約400名、教師数約20名。理科・数学教師は現在派遣中のJVを含め3名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的で開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。派遣中のJVは日本の中学校レベルの物理と数学の授業を担当。また、近隣のJVや現地教員とともにイベントの実施にも関わっている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの理科(物理を予定)と数学の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験道具(生活用品を利用したものが多い)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50代) 同僚教師約20名、うち理数科教師は2名 生徒約400名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) ()理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴 () ()理由: ・ ()理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 24)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タンザニア	理科教育		26 / 3	27 / 1	日系/短期
年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ロンドーニ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルブマ州ソングア市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南西 方向 820 Km 主要都市(ソングア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 地域住民によって2004年に設立されたOレベル(中学2年~高校2年程度)、Aレベル(高校3年~大学教養課程程度)併設の中等学校。生徒数約820名、教員数約30名の男女共学校、Oレベルは通学制、Aレベルは寄宿制となっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの化学の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室は一部屋あり、最低限の実験機材もあり。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約30名(20代~50代)。そのうち化学教師1名、物理教師1名、生物教師2名 活動対象者はOレベルの生徒		5) 活動使用言語 (英語)		
		6) 生活使用言語 (スワヒリ語)			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴 () ()理由: ・ ()理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
		現職教員特別参加制度			
		<input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外			
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 26)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
タンザニア	理科教育		<input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> / <input type="radio"/> /	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) サンヤジュウ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム市)から 北 方向 480 Km 主要都市(モシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウに位置するAレベル(高校3年から大学教養過程に相当)、Oレベル(中学2年から高校2年に相当)併設の中等学校。Oレベル通学制、Aレベル寮制。年間予算約120万円。2012年現在の生徒数は約500名、教師数は約20名。日本の支援(草の根無償資金協力事業)で建設された化学実験室がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日本の中学校レベルの理科の授業を担当する。(現時点での希望は化学、生物) 2. 研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3. 現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 設備は古いが実験室と最低限な実験道具あり。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、化学・物理・生物各1名、数学2名で20~40歳代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ気候) 気温(15~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14- A - 27)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ムウニ中等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プワニ州ムクランガ県 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南 方向 45 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州ムクランガ県に位置する1996年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制男子校、及びOレベル(中学2年から高校2年程度)の共学の中等学校。2013年現在の生徒数は約800名、教師数は約30名。そのうち物理教師2名。同校は、ムクランガ県の教員研修実施時の会場となる拠点学校。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修の実施に協力することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの物理の授業を担当する。 2.配属先が行う研修会の準備・実施に協力する。 3.配属先が行う研修会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 4.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室は物理実験室、化学生物実験室の2室があり、最低限の実験機材もあり。

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、物理教師2名で20~50歳代	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (スワヒリ語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴 () () 理由: ・ 教員又は塾講師経験3年以上 理由: 業務遂行上の必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 在募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 28)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	● グループ型 ○ 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 27 / 1 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) キバランガンダ中等学校				○ NGO
	3) 任地 フワニ州ムクランガ県キバランガンダ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南 方向 45 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 フワニ州ムクランガ県に位置する2007年設立のOLレベル(中学2年～高校2年程度)の共学校。 2013年現在の生徒数は約820名、教員数は約30名。そのうち物理教師は常勤1名、非常勤1名、生物教師は常勤2名、化学教師は常勤2名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの物理の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室は物理実験室、化学生物実験室の2室があり、最低限の実験機材もあり。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約30名(20代～50代)。 そのうち物理教師は常勤1名、非常勤1名、生物教師は常勤2名、化学教師は常勤2名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号 (JL 548 - 14 - A - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ヴィキンドウ中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 プワニ州ムクラング県ヴィキンドウ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南 方向 45 Km 主要都市(ダルエスサラーム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州ムクラング県に位置する2007年設立のOレベル(中学2年~高校2年程度)の共学校。 2013年現在の生徒数は約930名、教員数は25名。そのうち物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの物理の授業を担当する。可能な範囲で化学、生物も指導する。 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室は物理、生物、化学の3室が建設される予定である。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は25名(20代~50代)。 そのうち物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(25~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号(JL 548 - 14 - A - 33)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ムグラシ中等学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 西 方向 180 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州モロゴロ市中心から5Kmほど郊外に位置する2005年設立のOレベル(中学2年～高校2年程度)の共学校。2013年現在の生徒数は約1200名、教員数は約30名。そのうち生物教師1名、数学教師2名、物理教師3名、化学教師3名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの理科の授業を担当する。可能な範囲で数学も指導する。 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室は一部屋あり、最低限の実験機材もあり。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約40名(20代～50代)。そのうち生物教師1名、数学教師2名、物理教師3名、化学教師3名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 () () 理由: ・理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 11 日

要請番号 (JL 548 - 14 - A - 34)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
タンザニア	理科教育			○ 1 年	27 / 1
				○ 〇 ヶ月	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) ナソーセイフ中等学校				○ NGO
	3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県トゥリアニ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム市)から 西 方向 280 Km 主要都市(モロゴロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県に位置する2007年設立のOレベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。2013年現在の生徒数は約700名、教師数は15名。そのうち数学教師1名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 タンザニアでは中等教育開発計画が実施されてきた結果、学校数が増加し教育を受ける機会が大幅に改善されたものの、理数科教師の不足や指導力不足といった教育の質に関わる問題が顕在化している。この問題の解決に向けて教育職業訓練省は、JICAの技術協力のもと中等学校理数科教員研修制度(INSET)の確立に取り組んでおり、国内各地に研修拠点校を設置し、現職理数科教師を対象とした研修会を定期的に開催している。今回、地方部の教員不足の緩和し、研修会の実施を補佐するため、同省からJV派遣への要請が出された。JICAはこの要請を受けてグループ型としてJVを派遣することとした。JVは配属校で授業を担当しながら、教員研修開催時は研修拠点校に協力することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校レベルの物理の授業を担当する。 2.研修拠点校が行う中等学校理数科教員研修(INSET)会に参加し、現地教員とより良い授業について意見交換、経験の共有を行い、研修で得た内容を活動に活かす。 3.現地教員、近隣の理科/数学教育JVとともに勉強会を企画・実施する。 ※INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室はないが、最低限の実験機材あり。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20～50代。そのうち、数学1名(物理兼務)			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 () () 理由: ・ 理由:			6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(15~30 ℃位)			電気(○安定 ●不安定 ○なし)	
	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)			水道(○安定 ●不安定 ○なし)	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号(JL 551 - 14- A - 43)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	理科教育			<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ドミニカン・コンベント中等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北 方向 300 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育・科学・職業訓練・早期教育省の認定のもとカソリック教会が運営する女子中等学校。グレード8から12(日本の中学2から高校3年程度)までの生徒数約710名が通う通学制の学校である。卒業年次に行われる統一国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率が毎年98%以上の優秀校でもある。現在同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では現職教員研修による教員の教授力向上に取り組んでおり、JICAも技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」を行っている。2014年2月現在、JV2名(理数科教師、PCインストラクター)が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアの女子学生の理数系科目に対する苦手意識は強く、同校も国家試験の正答率が他の教科と比べて低い。そのため、女子生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の成績を上げることが期待されている。また、ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、現場レベルの課題として教員の教授力向上が挙げられている。その改善のため、日本で行われている授業研究活動の実施を同国教育省から推奨されており、現場でも導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校現場での授業研究活動を促進・支援することも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・総合理科/物理/化学/生物のうち1~2科目を、週20コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・同僚やファシリテーター(促進者)と共に、理数科の実験・アクティビティに関する授業研究に参加し、可能な範囲でのアドバイスをを行う。 ・他のJV(理数科教師)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験を紹介し、授業へ導入する。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、一般的な実験器具				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員:6名、数学教員:4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する。		5) 活動使用言語 (英語)		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:教師として活動するのに必須 ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 14 日

要請番号 (JL 551 - 14 - A - 44)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	理科教育			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 3 26 / 4 27 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省				
	2) 配属先名 (日本語) キャワマ中等学校				○ NGO
	3) 任地 北西部州ソルウェジ市 JICA事務所の所在地 (ルサカ) から 北西 方向 600 Km 主要都市 (ソルウェジ) までの交通手段及び所要時間 (徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約800名(午後からは定時制学級に在籍する300名が登校)、教員数60名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年程度)を併設する全日制中等学校。同校の位置する北西部州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援しているおり、同校へも2012年7月よりJV1名(理数科教師)が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・総合理科/物理/化学/生物のうち1~2科目を、週20コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定する) ・同僚やファシリテーター(促進者)と共に、理数科の実験・アクティビティに関する授業研究に参加し、可能な範囲でのアドバイスをを行う。 ・他のJV(理数科教師)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験を紹介し、授業へ導入する。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブなどの部活動を担当する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な物理、化学の実験道具および試薬、生物用の視覚教材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員10名、数学教員5名 ※ただし転勤等により、人数は増減する			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 教師として活動するのに必須 ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ● 可 春募集時のみ適用 ○ 否 SVIは通年対象外	
地域 概況	気候(サバンナ) 気温 (5~35 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 12 月 1 日

要請番号(JL 603 - 14- A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジブチ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				26 / 4	
				27 / 1	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省				
	2) 配属先名 (日本語) パルムレ中学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジブチ市 JICA事務所の所在地(ジブチ市)から 西 方向 2 Km 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 パルムレ中学は2005年に日本の無償資金協力で建設された。同中学が建設された際、2つの理科実験室とそれに付属する実験準備室が建設されている。生徒はフランス式の第6学年から第3学年(日本の小学校6年から中学校2年に相当)までで、最短4年の基礎教育を実施している。生徒数は全学年で約3200人。年間予算は約2,200千円で、外国の援助は入っていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 準備室が建設された際、同時に実験機材も供与されている。しかしながら、理数科教師の不足、また教師自体の実験授業への関心の低さ、破損・紛失したまま機材や設備が放置されているなどの理由で、実験授業がほとんど行われていないのが現状である。前任ボランティアはこうした現状の改善のため、教師の啓発や授業能力の向上を図り、また、持続可能な理科実験授業の導入を試みた。具体的には、教員を対象とした実験授業講習会、ジブチの特異な自然を活かした野外実習、学校菜園をとおした生物授業と環境教育への応用などが挙げられる。前任ボランティアの帰国から期間が開いたため、上記活動の立て直しと、更なる実験授業の普及を目指す目的で今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教師と共に、実験・実習を取り入れた授業をおこない、またその準備および補助を行う。 2. 簡易実験教材の工夫とその運用を行い、理科実験授業の普及をはかる。 3. 教材開発センターや視学官と協力して教師へ理科実験授業の講習会を開催し、教員の啓発や能力向上をはかる。 4. 実験技師と協働して活動を行い、実験技師の実験技術および機材管理能力の向上を促す。 5. 現存機材の整理整頓・在庫確認を行い、保守管理などのマネジメントを定着させる。場合によっては5S・カイゼンなどの手法を実験室・準備室にて展開する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気実験器具、科学実験器具等。過去のボランティアが作成した簡易実験教材。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 校長1名(女性30代)、副校長2名(男性30代)、 教員87名、実験室技師1名(男性30代) 対象: 生徒(10代後半)、配属先教員・技師			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校・高等学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) (理系) 理由: 教壇に立つ為(文系可) ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(乾燥) 気温(25~50 °C位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項	非常に厳しい環境のため、健康面で不安の無い事が望まれる。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 28 日

要請番号(JL 636 - 14- A - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 27 / 1
ルワンダ	理科教育				日系/短期 年 月 日から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ガヒマ・アガベ中・高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県ンゴマ郡ルキラ JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 120 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年にイングランド国教会によって設立された私立中・高等学校。2011年に同校で初めての高校3年コースが開講され、2014年現在は中学1年から高校3年のすべてのクラスが開講されている。年間予算は8万8千米ドル(2013年)。2014年1月時点で中学校の生徒数は203名(内訳は男子名83名、女子120名)。145名が寄宿舎で生活している。2010年に英国VSOボランティアが派遣され、1年間生物教師として活動を行った実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では質の高い理数科教師が不足している。このような現状を踏まえ、JICAはルワンダ教育省と協力し、2013年1月から全国の中等学校の現職教員を対象とした校内研修プロジェクト(「The project of Strengthening School-Based Collaborative Teacher Training /SBCT」)を実施した。同校においても理数科教師の能力向上が課題となっている。また、理論重視の教育の反省に基づき、実験を取り入れた授業の改善が求められており、化学教師ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中・高校レベルの化学クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 教員に対し、実験を取り入れた授業に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 4. 校内研修の企画・実施支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な化学実験器具				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 学校長(男性、大卒、40代) カウンターパート: 化学及び生物担当教員(男性、教員経験3年、20代) 同僚教員 20~40代、9名、全員男性			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 ()理由: ・学歴 (大卒) (理系)理由: 当国の教員は大学資格が必要 ・経歴 () ()理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 28 日

要請番号 (JL 636 - 14 - A - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	理科教育		<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	27 / 1	/
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ギコンゴロ小・中・高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南部県ニヤマガベ郡ガサカ JICA事務所の所在地(キガリ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は南部県ニヤマガベ郡に位置し、1973年に小学校として当初設立されたカトリック系の教育機関。教育省の方針により2009年から中学校も併設され、2012年には高等学校も含めた初等中等高等一貫教育機関として再編成され、政府からの支援を受けている。年間予算は13,720米ドル(2013年)。2014年1月時点での全校生徒数は2,443名であり、848名が中高等学校の生徒数である。中高等生徒数の内訳は、男性375名、女性473名である。NGO(World Vision)から、雨水タンクや校舎建設のための機材などが寄付された実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では質の高い理数科教師が不足している。このような現状を踏まえ、JICAはルワンダ教育省と協力し、2013年1月から全国の中等学校の現職教員を対象とした校内研修プロジェクト(The project of Strengthening School-Based Collaborative Teacher Training / SBCTJ)を実施した。教育省の方針により、初等、中等、高等教育を一貫で行う12年制教育機関として再編が行われたが、再編してまだ間もないことから、実験室の設置や教師の指導力向上が課題となっている。理論重視の教育の反省に基づき、効果的に実験を取り入れた授業の改善が求められており、理数科教育のボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学校レベルの生物、化学の授業を行う。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 教員に対し、実験を取り入れた授業に関する全般的な指導及びアドバイスを行う 4. 校内研修の企画、実施支援を行う 5. その他学校職員としての活動(スポーツやICT: Information and Communication Technologyの補助等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 学校長(女性、大卒、30代) 副校長、経理各1名 全教員数: 24名 カウンターパート: 科学担当教員10名(内生物3名、化学2名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 当国の教員は大学資格が必要 ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 28 日

要請番号 (JL 636 - 14 - A - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ルワンダ	理科教育		<input type="radio"/> 27 / 1 <input type="radio"/> / <input type="radio"/> /	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) カバロンド8小・中・高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県カヨンザ郡カバロンド JICA事務所の所在地 (キガリ) から 南東 方向 - 80 Km 主要都市 (キガリ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は東部県に位置し、1998年に小学校として設立されたが、教育省の方針により2012年から中学校も併設され、初等9年一貫教育機関として再編成された公立学校。年間予算は1万3千米ドル(2013年)。2014年1月現在全校生徒数は1,383名。初等コースに1,212名。中等コースに171名が在籍している。2014年1月から中学1年生から3年生にあたるすべての中等コースが開講された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では質の高い理数科教師が不足している。このような現状を踏まえ、JICAはルワンダ教育省と協力し、2013年1月から全国の中等学校の現職教員を対象とした校内研修プロジェクト(The project of Strengthening School-Based Collaborative Teacher Training /SBCT)を実施した。同校は教育省の方針により、2012年から中学校を併設した初等9年一貫教育機関として再編されたが、中等コースを増設して間もないことから、質の高い理数科教師の確保が課題である。また理論重視の教育の反省に基づき、実験を取り入れた授業の改善が求められており、物理教師ボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中学校レベルの物理クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 教員に対し、実験を取り入れた授業に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 4. 校内研修の企画・実施支援を行う。 5. その他学校職員としての活動(スポーツやICT: Information and Communication Technologyの補助等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 学校長(男性、大卒、50代) カウンターパート: 男性1名、20代、物理担当教員 同僚: 教員: 20~40代、24名(初等20名、中等4名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 当国の教員は大学資格が必要 ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温 (15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 1 月 14 日

要請番号 (JL 642 - 14 - A - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交代 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	
				/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ケベメル県教育委員会				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州ケベメル県ケベメル市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 155 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同委員会は、県内の幼稚園1園、小学校232校、中学校10校を管轄し、管轄校の生徒を対象とした試験の実施、教員の人事管理や指導、学校校舎の管理や修理、教育に関するデータの収集と分析、予算管理等を行う県の教育監督機関である。JICA技術協力プロジェクト「教育環境改善プロジェクト」(2007～11年)の対象地域だった他、「理数科教育改善プロジェクト2」(2011～15年)が行う教員研修や本邦研修により、フェーズ1(2007～11年)に引き続き教員能力強化の支援を受けている。同委員会には、小学校教育JV、数学教育JV、学校給食支援を行うコミュニティ開発JVが派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国の教育政策は、教育へのアクセス改善、教育の質の向上、地方分権強化を柱としているが、2000年に60%台だった初等教育総就学率が2010年には90%台に飛躍的に上昇し、アクセスは改善されてきている。一方で、生徒の増加に対応するために教員養成課程を大幅に短縮して教員人数を確保したことから、教員の質の低下が顕著となっている。これに対しJICAとしては「理数科教育改善プロジェクト」が理数科現職教員研修システムの確立に取り組むことにより、教育の質の向上に貢献することを目指している。同県教育委員会にもプロジェクト担当の視学官がおり、州レベルの視学官事務所が行う研修を受け、その研修で学んだことを現場の教員に伝える役割を担っている。JVは、配属先視学官や現場教員と知見や経験を分け合いながら、理科の授業の質の向上に取り組む。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先が管轄する市内小学校や中学校において、理科の授業を行う。 ②配属先や活動先学校教員と協力し、学習の成果を保護者等に発表する機会を企画・実施する。 ③現職教員を対象にしたセミナーや勉強会を開催する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長、視学官4名、秘書、他職員(計30名程度) 活動先小中学校:校長、教頭、正教員、契約教員、ボランティア教員、生徒 学校運営委員会、保護者、地域住民			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVは通年対象外	
地域 概況	気候(ステップ気候) 気温(15~45 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 2 月 10 日

要請番号(JL 642 - 14 - A - 31)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	26 / 3
				27 / 1	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ルーガ州教員研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車)で約 4 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 州教員研修センターは、2011年に初等中等教育教員養成校と現職教員研修センターが統合され、新たに発足された教育機関である。質の高い教員を養成するため、研修期間の延長を行う等カリキュラムの再編成を行い、年間400名近い教員を養成している。また、各教科の指導教官は小・中・高を巡回し、現職教員の能力強化を行っている。JICA技術協力プロジェクト「理数科教育強化プロジェクト2」や「学校環境改善プロジェクト2」のナショナルトレーナーを務める指導教官もいる。直轄の附属小学校2校、附属幼稚園3園の他、教育実習受入小学校4校を市内に持つ。				
要請品	1) 要請理由・背景 セネガル教育省は、重点課題として初等教育における理数科教育改善に取り組んできており、同分野で実績のあるJICAへ協力が要請され1代目のJVが派遣された。2007年よりJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」が開始され、カスケード方式によるトレーナーの能力強化を通じて、現職教員研修制度を活用した教授法改善の取組みが実施されている。この取組みと並行し、JVには教員養成課程における理科教育能力強化と、実験等の導入により、実践的に楽しく学ぶ理科教育の展開に貢献することが期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①附属小学校や実習校において、研修センター学生による理科教育の授業実施を支援する。 ②配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による理科教育指導を支援する。 ③教育分野JVと協力し、教員向け副教材の作成やマニュアルの作成を行う。 教育分野JVと協力し、知見を共有しながら、情操教育と組み合わせた理科教育の提案等行うことも期待される。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修センター内にある機材、施設				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長1名、教務主任1名、講師12名、生徒監督7名、事務員3名 附属小学校:校長1名、教員12名			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (中学校教員 (理科)) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 春募集時のみ適用 <input type="radio"/> 否 SVIは通年対象外	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					